ISSN 2188－0093

年　報　第三十七号　令和五年度（二〇二三年度）　大阪がん循環器病予防センター

# 年　　報

## 第 37 号

令和五年度
(2023 年度)

大阪がん循環器病予防センター

# は　じ　め　に

今年は昨年とは異なり穏やかな温かい年明けとなり、順調にスタートできたかと存じます。

新型コロナウイルス感染症も、令和５年５月に感染症法の５類に移行してからは新たな変異株の出現もなく落ち着きを取り戻しています。そうは言いましても感染対策については油断は禁物であり引き続き注意を払うことが肝要です。

今年度は第３期中期経営計画の中間期で計画目標を達成できるかの試金石になる１年でしたが、受診者数は順調に回復してきており、おおむね目標の収支状況は達成できる見通しです。

さて、昨年４月から健康日本21（第３次）が発表され、それを受けて大阪府におきましても第４次健康増進計画が出されています。その内容は今まで以上に予防に軸足をシフトさせた形となっています。当センターにおきましても、そうした流れに対応すべく、新たな取り組みを行っていこうと考えています。

また、当センターのホームページ上でがんを含む生活習慣病について、それぞれの専門家による解説や予防の大切さをオンライン市民公開セミナーとして一般公開しています。この試みに対しては、相当の反響が見られ、今後も項目を増やして継続していく所存です。

精度管理につきましては、大阪府の委託を受け府内各市町村検診の実態把握に努めるとともにと検診率を上げるための相談に乗るとともに、精検受診率の向上を目指して助言指導を行っています。さらに、今年からは新たに地域連携室を立ち上げ、地域の医療施設との連携をスムーズに行うようにしたいと思っています。

ここに令和５年度の実績を詳しくまとめ掲載したので参考にしていただければ幸いです。

令和７年３月

公益財団法人　大阪府保健医療財団

理事長　伊　藤　壽　記

# 目　　次

## 総　括　編


Ⅰ　概　　要 …… 1
　1　大阪がん循環器病予防センターの沿革 …… 3
　2　がん予防検診部門(旧大阪がん予防検診センター)のあゆみ …… 4
　　(1)　設　立　趣　旨 …… 4
　　(2)　沿　　革 …… 5
　3　循環器病予防部門(旧健康科学センター)のあゆみ …… 6
　　(1)　設　立　趣　旨 …… 6
　　(2)　沿　　革 …… 6

Ⅱ　管　　理 …… 7
　1　組　　織 …… 9
　2　理事会・評議員会等の開催状況 …… 10
　3　評議員・役員名簿 …… 11
　4　幹部職員・職員数 …… 12
　5　主要事業開始日 …… 13
　6　施設認定および職員の認定資格 …… 14
　7　施　設　概　要 …… 15
　8　主要備品一覧表 …… 18
　9　会　　計 …… 23

Ⅲ　検診・健診事業 …… 25
　1　がん検診事業 …… 27
　　(1)　胃がん検診 …… 29
　　(2)　子宮がん検診 …… 31
　　(3)　乳がん検診 …… 33
　　(4)　肺がん検診 …… 35
　　(5)　大腸がん検診 …… 36
　2　総　合　健　診 …… 37
　3　検　　査 …… 38
　4　医療機関との連携 …… 40
　5　精度管理と研修 …… 41

Ⅳ　広　報　活　動 …… 45
　1　概　　要 …… 46
　2　がん予防キャンペーン大阪2023 …… 46
　3　オンライン市民公開セミナー …… 46
　4　講　師　派　遣 …… 49
　5　そ　の　他 …… 50

Ⅴ　受診者満足度調査 …… 51
1　概　　要 …… 52
2　アンケート結果についての対応 …… 53

Ⅵ　研究及び研究支援 …… 55
1　概　　要 …… 56
2　国などの研究班への参加 …… 56
3　各 種 役 員 ・ 委 員 …… 57
4　学会及び学術集会主催 …… 58
5　学会発表及び学術講演 …… 58
6　研 究 論 文 ・ 著 書 …… 60
7　受 賞 及 び 表 彰 …… 61
8　大阪がん予防対策基金 …… 62

## 資　料　編

Ⅶ　がん検診結果集計資料 …… 71
1　胃　が　ん　検　診
（1）　胃がん検診実績表（施設検診・車検診号車別） …… 72
（2）　胃がん検診結果集計表 …… 73
（3）～（6）胃がん検診結果集計表（性・年齢階級別） …… 74
（7）　胃がん精検機関別精検受診数 …… 78
（8）　市町村別胃がん検診精密検査機関 …… 79
2　子 宮 が ん 検 診
（1）　子宮がん検診結果集計表 …… 80
（2）　子宮がん検診結果集計表（年齢階級別） …… 81
（3）　子宮がん精検機関別精検受診数 …… 82
（4）　市町村別子宮がん検診精密検査機関 …… 83
3　乳　が　ん　検　診
（1）　乳がん検診結果集計表 …… 84
（2）　乳がん検診結果集計表（年齢階級別） …… 85
（3）　乳がん精検機関別精検受診数 …… 86
（4）　市町村別乳がん検診精密検査機関 …… 87
4　肺　が　ん　検　診
（1）　肺がん検診結果集計表 …… 88
（2）　肺がん検診（ＣＴ）結果集計表（性・年齢階級別） …… 89
（3）　肺がん検診（Ｘ線）結果集計表（性・年齢階級別） …… 90
5　大 腸 が ん 検 診
（1）　大腸がん検診結果集計表 …… 91
（2）～（5）　大腸がん検診結果集計表（性・年齢階級別） …… 92
（6）　大腸がん精検機関別精検受診数 …… 96
（7）　市町村別大腸がん検診精密検査機関 …… 97

# 総　　括　　編

# Ⅰ　概　　要

## １　大阪がん循環器病予防センターの沿革

大阪がん循環器病予防センターは、大阪がん予防検診センターと大阪府立健康科学センターとの統合により平成24年４月１日に発足致しました。

これら２施設の設立の経緯を辿りますと、両者共に大阪府立成人病センターの設立当初からの事業に関わっています。

大阪府立成人病センターは、大阪府の成人病予防行政の一環として、昭和34年９月に、高血圧、心臓疾患、がんなどのいわゆる成人病の予防、早期発見およびこれらの調査、研究等を行い、府内における成人病に関する医療水準の向上を図るための中核施設として設置されました。(大阪府立成人病センター設立の趣旨より抜粋）この目的のために、成人病センターでは設立当初より循環器集団検診事業を、昭和36年より胃集団検診事業を開始しました。

その後、昭和62年に(財)大阪がん予防検診センターが設立され、胃検診部門の検診車集検、施設集検業務が移管されました。

また、平成13年には大阪府立健康科学センター（(財)大阪府保健医療財団）が設立され、循環器集団検診事業が移管されました。

平成24年に両センターが統合され、昭和30年代から続けられてきた、大阪府におけるがん予防事業と循環器病予防事業を、再びひとつの施設で行うこととなりました。

令和５年４月より、循環器病予防部事業が地方独立行政法人大阪健康安全基盤研究所に移管されることから、令和５年３月31日付けで循環器病予防部門を廃止しました。

以下に統合までの両施設の沿革を掲載します。

## ２　がん予防検診部門（旧大阪がん予防検診センター）のあゆみ

### （１）　設立趣旨

がんによる死亡は、年々増加しており、我が国では昭和56年以降死因順位のトップを占めつづけております。この傾向は人口構造の高齢化に伴い今後ますます増加するものと予想され、がん制圧は我が国のみならず人類共通の課題となっております。

大阪府でも昭和46年以降死因のトップを占め、現在、がんで亡くなる人は年間１万２千名を越え、その数は今なお年々増加しております。また、がんは主として中高年齢層をおそい、その及ぼす影響は、本人や家庭ばかりでなく社会にとっても大きな問題であります。このようなことから、がんに対する住民の不安は大きなものがあり、また、がん対策に強い期待がかけられております。

一方、近年の医療の長足の進歩によって、がんについても早期に発見し適切な治療を受ければ、その殆どは治るようになっております。国においても、老人保健事業としてがん検診の一層積極的な推進を図るほか、対がん10か年総合戦略を策定し、がんの本態解明を目指すなど、がん対策には特に力を入れつつあります。

このような状況に応じ、がん対策をより効果的に推進するためには、地域医療機関、高度医療機関、行政等が機能・特色を生かして一層の連携を図り、がんの早期発見を促し、早期治療に結びつけるとともに、がん対策に関し府内全体の水準の向上を図る必要があります。また、がん予防についての府内全域にわたるきめ細かい対応が必要であります。

このようなことから、社団法人大阪府医師会、大阪府が中心となり、府内におけるがん予防活動の推進体として、財団法人大阪がん予防検診センターの設立を検討してきましたが、さらに大阪市も参画・出捐して法人の発足を図り、がん予防に関する知識の啓発普及、各種のがん検診、細胞検査、専門技術者に対する各種の研修、調査研究、その他がん予防に関する必要な事業を行い、今後の高齢化社会に向けてますます重要となる府民の健康の保持増進と地域保健の向上に寄与しようとするものであります。

（「設立趣意書」より）

## （2） 沿　　革

昭和61年10月　財団法人大阪がん予防検診センター設立認可
昭和62年４月　胃がん検診：車検診開始（間接Ｘ線撮影装置10台）
肺がん(所外)検診：４市３町の住民対象に実施
４月　大阪がん予防検診センター（建物）を引継ぐ
５月　細胞診検査、組織診検査業務開始
大阪がん予防検診センター(附属診療所)開所式典
子宮がん検診：車検診開始（細胞診検査１台）
三笠宮寛仁親王殿下御夫妻御視察
胃がん検診：施設での集団検診開始（間接Ｘ線撮影装置２台）
６月　子宮がん検診：施設での一次、二次検診開始
10月　検診結果のコンピュータ処理開始
胃がん検診：施設での精密検査開始（胃Ｘ線直接撮影装置「FCR 対応」　1台、内視鏡）
乳がん検診：施設での一次検診（視・触診）二次検診開始(乳房Ｘ線撮影装置「FCR 対応」1台、超音波診断装置１台)
11月　「がん予防キャンペーン大阪’87」
街頭・店頭キャンペーン、世界のがん予防ポスター展
「喫煙と健康教育大阪セミナー」開催
昭和63年２月　第１回禁煙コンテスト開催
３月　昭和62年度大阪がん予防対策基金事業研究助成決定（３件）
４月　大腸がん検診：一次検診開始（便潜血検査）
５月　肺がん検診：施設での一次検診開始（胸部Ｘ線撮影装置「FCR 対応」1台、喀痰細胞診検査）
６月　肺がん検診：施設での精密検査開始（断層Ｘ線撮影装置「FCR 対応」1台、喀痰細胞診検査）
７月　乳がん検診：車検診開始（超音波診断装置１台）
９月　がん危険度セルフチェックキャンペーン、街頭・店頭キャンペーン、世界のがん予防ポスター展
平成元年３月　昭和63年度大阪がん予防対策基金事業研究助成決定（10件）
平成元年９月　「がん予防キャンペーン大阪’89」
コンピューターによる危険度判定と保健指導、街頭・店頭キャンペーン、がん予防テレホンサービスキャプテンシステムによるがん予防情報サービス
平成５年２月　「創立５周年記念講演会」開催
10月　第47回保健文化賞受賞
平成９年４月　総合健診：施設において大阪市住民を対象に開始
６月　総合健診：車検診　職域を対象に開始（１台）
11月　施設において禁煙クリニックを開始
平成13年４月　乳がん車検診：超音波検診車をマンモグラフィ検診車に変換、検診開始
平成14年６月　肺がん検診：精密検査でヘリカルCT 検査を開始
平成15年３月　がん予防クリニック開設
平成17年４月　肺がん検診：車CT 検診開始（ヘリカル CT 撮影装置１台､喀痰細胞診検査）
平成18年４月　胃がん車検診：デジタル胃Ｘ線検診車に変換（２台）、検診開始
乳がん車検診：デジタルマンモグラフィ検診車検診開始（１台）
６月　胃がん車検診：デジタル胃Ｘ線検診車に変換（１台）、検診開始
平成19年３月　胃がん車検診：デジタル胃Ｘ線検診車に変換（１台）、検診開始
平成20年３月　施設検診システム稼働
胃がん車検診：デジタル胃Ｘ線検診車に変換（１台）、検診開始
平成22年３月　肺がん車検診：デジタル化に変換
検診開始
４月　㈶大阪府保健医療財団と法人統合
９月　乳がん車検診：乳がん検診強化の為デジタルマンモグラフィ検診車購入（１台）
平成24年４月　大阪がん予防検診センターと大阪府立健康科学センターとの事業統合
大阪がん予防検診センターから大阪がん循環器病予防センターに名称変更
平成25年３月　公益財団法人への移行認定
４月　公益財団法人への移行登記
平成29年２月　日本人間ドック学会の定める人間ドック健診施設機能評価に認定
令和２年10月　デジタルマンモグラフィ検診車更新（１台）
令和５年３月　循環器病予防部門廃止
令和６年２月　肺がん検診車更新（１台）

## ３　循環器病予防部門（旧健康科学センター）のあゆみ

### （１）　設立趣旨

大阪府では、従来から他府県に比較して平均寿命が短く、中高年の死亡率が高いこと、特に循環器病やがんによる死亡率が高いことが行政課題となっています。これらの課題の解決のために、府民の健康度の変化を早期に把握し、生活習慣を改善するとともに環境の改善や必要な医療へ繋げていくことが必要となっています。そのためには、科学的根拠に基づく効果的な健康づくり技法の開発、健康情報の普及啓発、指導者育成、実践活動を行う拠点施設が必要であることが強く認識され、健康科学センターの設置へと繋がりました。

### （２）　沿　　革

昭和 34 年に、脳卒中、心疾患、がん等の成人病の研究および対策を確立するため、大阪府では全国に先駆けて、大阪府立成人病センターをオープンし、死因の第一位で国民病と言われた脳卒中の予防を図るため、調査部集検一科を設置しました。当時、脳卒中の原因はおろか死亡や発生の実態すら十分に把握されていない状況でしたが、旧健康科学センター顧問の小町喜男氏が先駆的に循環器病の予防のための疫学研究と実践活動を開始され、さらに集団検診第一部へと発展した組織で活動を展開され、日本の循環器病予防の疫学研究と対策の進展に先導的な役割を果たされてきました。

平成４年には、「大阪府衛生対策審議会」が成人病予防から治療に至る一貫した体制を整備するため、生活習慣に関する専門施設（大阪府立成人病センター、大阪がん予防検診センター、大阪府立公衆衛生研究所）が集中する森ノ宮地区に府民の健康づくりの拠点施設を整備し、これまで以上に積極的な健康づくり施策を推進していくとした「森ノ宮健康ゾーン構想」を打ち出しました。

平成７年には「大阪府森ノ宮健康ゾーン推進計画書」が自治省「リーディングプロジェクト」先導的な地域づくり対策に対する支援、地域総合整備事業債の適用を受けることとなり、健康づくりの拠点施設の設置の実現性が高まりました。

平成８年には、大阪府が「成人病克服おおさか 10 か年プラン」を策定し、府民の自主的な健康づくり活動の支援を行うため、その拠点施設として、大阪府立成人病センター集団検診第一部等を基盤に、大阪府立健康科学センターを設置することとしています。

平成 13 年には、２月議会で設置条例が可決され、３月に本体建物が竣工し、４月には（財）大阪府保健医療財団へ管理運営を委託して、７月に大阪府立健康科学センターとしての事業を開始しました。

平成 20 年には、大阪府の財政非常事態宣言で財政再建プログラム素案が出され、大阪府立健康科学センターの廃止が提示されましたが、府民はもとより全国から存続嘆願の署名 22,320 人が集まり、知事に提出され、廃止案は後退しました。しかし、同プログラム案で、運動フロアでのフィットネス、展示施設の廃止、健診事業の内容精査、（財）大阪がん予防検診センターと統合の方針が出され、さらに府派遣職員の全員引揚げ方針が出された結果、組織・財源の大幅な見直しが行われました。

平成 23 年９月議会で、平成 23 年度末で大阪府立健康科学センターの公の施設としては廃止する条例が可決され、平成 24 年度から、大阪府立健康科学センターと大阪がん予防検診センターの統合による新センターが設置されることとなりました。

令和５年４月より、循環器病予防部門の事業が地方独立行政法人大阪健康安全基盤研究所に移管されることから、令和５年３月 31 日付けで循環器病予防部門を廃止しました。

# Ⅱ　管　　理

## 1　組　　織（令和６年３月31日）

## ２　理事会・評議員会等の開催状況

【第312回理事会】　令和５年６月14日
・議　　案
　第１号議案　令和４年度事業報告及び収支決算の件
　第２号議案　評議員選定委員会外部委員の選任の件
　第３号議案　定時評議員会の開催の件

・報告事項　(1)令和４年度おける職務執行状況について
　(2)公益財団法人 JKA 補助金交付決定について

【第313回理事会】　令和５年７月３日
・議　　案
　第１号議案　理事長の選定の件

【第314回理事会】　令和６年３月８日
・議　　案
　第１号議案　令和５年度収支予算補正の件
　第２号議案　令和６年度事業計画の件
　第３号議案　令和６年度収支予算の件
　第４号議案　評議員選定委員会外部員の選任の件
　第５号議案　臨時評議員会の招集の件

・報告事項　令和５年度における職務執行状況について

【評議員選定委員会】　令和５年７月３日
・議　　案
　第１号議案　評議員の辞任に伴う補欠の評議員の選任の件

【令和５年度定時評議員会】　令和５年６月29日
・議　　案
　第１号議案　令和４年度事業報告及び収支決算の件
　第２号議案　任期満了に伴う理事の選任の件
　第３号議案　評議員選定委員会委員の選任の件
　第４号議案　評議員の辞任に伴う補欠の評議員候補者の推薦の件

・報告事項　第312回理事会の概要について

【令和５年度臨時評議員会】　令和６年３月29日
・議　　案
　第１号議案　令和５年度収支予算補正の件
　第２号議案　令和６年度事業計画の件
　第３号議案　令和６年度収支予算の件
（書面による同意）

・報告事項　(1)第314回理事会の概要について
　(2)令和５年度の経営目標達成状況等について

## ３　評議員・役員名簿

〔評議員名簿〕　（令和６年３月31日現在）

| 名　　称 | 氏　　名 | 摘　　要 |
|---|---|---|
| 評　議　員 | 乾　英　　夫 | 一般社団法人 大阪府薬剤師会 会長 |
| 評　議　員 | 川　崎　　良 | 大阪大学大学院医学系研究科教授 |
| 評　議　員 | 新　谷　憲　一 | 大阪市健康局長 |
| 評　議　員 | 祖父江　友　孝 | 大阪大学大学院医学系研究科教授 |
| 評　議　員 | 高　井　康　之 | 一般社団法人 大阪府医師会 会長 |
| 評　議　員 | 西　野　　誠 | 大阪府健康医療部長 |
| 評　議　員 | 深　田　拓　司 | 一般社団法人 大阪府歯科医師会 会長 |
| 評　議　員 | 松　浦　成　昭 | 地方独立行政法人　大阪府立病院機構<br>大阪国際がんセンター　総長 |
| 評　議　員 | 矢　野　雅　彦 | 一般社団法人 大阪府病院協会 副会長 |

〔役員名簿〕　（令和６年３月31日現在）

| 名　　称 | 氏　　名 | 所　　属 |
|---|---|---|
| 理　事　長 | 伊　藤　壽　記 | 公益財団法人 大阪府保健医療財団 |
| 理　　事 | 伊　藤　憲一郎 | 一般社団法人 大阪府薬剤師会　副会長 |
| 理　　事 | 北　村　良　夫 | 一般社団法人 大阪府医師会 理事 |
| 理　　事 | 津　田　高　司 | 一般社団法人 大阪府歯科医師会　副会長 |
| 理　　事 | 寺　澤　昭　二 | 大阪市健康局健康推進部長 |
| 理　　事 | 中　尾　和　民 | 一般社団法人 大阪府病院協会 理事 |
| 理　　事 | 長　井　詳　昭 | 公益財団法人 大阪対がん協会 専務理事 |
| 理　　事 | 森　脇　　俊 | 大阪府医療監 |
| 監　　事 | 蒲　生　武　志 | 公認会計士 |
| 監　　事 | 南　部　英　幸 | 元大阪府会計管理者 |

## 4　幹部職員・職員数

〔幹部職員〕　（令和６年３月31日現在）

| 役職名 | 氏名 |
|---|---|
| 所長 | 伊藤壽記 |
| 副所長兼放射線検診部長兼<br>総合健診部長兼検診データ管理室長 | 今村文生 |
| 乳線検診部長 | 濵田未佳 |
| 婦人科検診部長 | 伊藤壽記 |
| 内視鏡検診部長 | 伊藤壽記 |
| 循環器病検診部長 | 岡田武夫 |
| 放射線技師室長 | 三浦一利 |
| 看護長 | 岡由紀子 |
| 臨床検査室長 | 濵田未佳 |
| 調査室長 | 池宮城賀恵子 |
| 事務長 | 辻村雅仁 |

〔常勤職員数（現員）〕　（令和６年３月31日現在）

| 職種 | 職員数 |
|---|---|
| 医師 | ２ |
| 診療放射線技師 | １１ |
| 臨床検査技師 | ５ |
| 看護師 | １４ |
| 保健師 | ２ |
| システムエンジニア | １ |
| 事務 | ６ |
| 運転手 | ２ |
| 合計 | ４３ |

## ５　主要事業開始日

| 事業区分 | | | 開始日 |
|---|---|---|---|
| 胃がん検診 | 車検診 | | 昭和６２年　４月　１日 |
| | 施設検診 | 一次検診 | 昭和６２年　５月１９日 |
| | | 精密検査 | 昭和６２年１０月　５日 |
| 子宮がん検診 | 車検診 | | 昭和６２年　５月１２日 |
| | 施設検診 | 一次検診 | 昭和６２年　６月　２日 |
| | | 精密検診 | 昭和６２年　６月　２日 |
| 乳がん検診 | 車検診 | | 昭和６３年　７月　４日 |
| | 施設検診 | 一次検診 | 昭和６２年１０月　８日 |
| | | 精密検診 | 昭和６２年１０月　８日 |
| 肺がん検診 | 車検診（胸部Ｘ線車） | | 平成１１年　４月１６日 |
| | 車検診（ヘリカルCT車） | | 自　平成１７年　４月１１日<br>至　平成３１年　３月３１日 |
| | 施設検診 | 一次検診 | 昭和６３年　５月１１日 |
| | | 精密検査 | 昭和６３年　６月１４日 |
| 大腸がん検診 | 一次検診（郵送方式） | | 自　昭和６３年　４月　１日<br>至　平成　４年　３月３１日 |
| | 車検診（胃と同時検診） | | 平成　４年　６月１０日 |
| | 施設検診 | 一次検診 | 平成　４年　４月　１日 |
| | | 精密検査 | 平成　４年　７月１３日 |
| 総合健診 | 車検診 | | 平成１０年　６月　４日 |
| | 施設検診 | 一次検診 | 平成　９年　４月　１日 |
| | | 精密検査 | 平成１０年　６月２５日 |
| 特定保健指導 | | | 平成２１年　４月　１日 |
| 細胞診・組織診検査 | | | 昭和６２年　５月　６日 |

## ６　施設認定および職員の認定資格

### （１）　施設認定

・日本臨床細胞学会　細胞診認定施設
・日本臨床細胞学会　教育研修認定施設
・日本消化器がん検診学会　認定指導施設
・日本乳がん検診精度管理中央機構
　　マンモグラフィ検診施設画像認定
・日本医師会臨床検査精度管理調査
・日本臨床細胞学会コントロールサーベイ
・全国労働衛生団体連合会
　　腹部超音波検査精度管理調査優評価
　　胃Ｘ線検査精度管理調査優評価
・CDC/CRMLN による総コレステロール等の
　　国際標準化プログラム合格機関
・日本人間ドック学会　機能評価認定施設

### （２）　職員の保有する認定資格

**【医師】**

**（医療法に基づく広告可能な専門医資格）**

・日本内科学会　総合内科専門医
・日本外科学会　外科専門医
・日本消化器病学会　消化器病専門医
・日本超音波医学会　超音波専門医
・日本臨床細胞学会　細胞診専門医
・日本消化器内視鏡学会　消化器内視鏡専門医
・日本産科婦人科学会　産婦人科専門医
・日本呼吸器学会　呼吸器専門医

**（その他の専門資格）**

・日本外科学会　外科指導医
・日本消化器外科学会　消化器外科指導医
・日本消化器外科学会　消化器がん外科治療認定医
・日本肝胆膵外科学会　高度技能指導医
・日本移植学会　認定医
・日本統合医療学会　統合医療指導医
・日本補完代替医療学会　補完代替医療学識医
・日本消化器内視鏡学会　指導医
・日本内科学会　認定内科医
・日本超音波医学会　超音波指導医
・日本消化器がん検診学会　認定医・総合認定医
・日本がん検診診断学会　認定医
・日本人間ドック学会
　　人間ドック健診認定医
　　人間ドック健診専門医
　　人間ドック健診指導医
・日本乳癌学会　認定医・専門医
・社会医学系専門医協会 社会医学系指導医
・日本公衆衛生学会　認定専門家
・日本医療情報学会医療情報技師育成部会認定
　　上級医療情報技師育成指導者
　　医療情報技師育成指導者
・日本医師会　認定産業医
・日本乳がん検診精度管理中央機構
　　検診マンモグラフィ読影認定医
　　乳がん検診超音波検査実施・判定医
・ＪＡＢＴＳ（乳房超音波認定）
・FIAC（Fellow at International Academy of Cytology）
・日本呼吸器学会指導医
・気管支鏡指導医

**【診療放射線技師】**

・日本消化器がん検診学会　胃がん検診専門技師
・日本乳がん検診精度管理中央機構
　　検診マンモグラフィ撮影技術認定
・日本診療放射線技師会
　　ADVANCED R.T.（アドバンスド診療放射線技師）
・肺がんＣＴ検診認定機構
　　肺がんＣＴ検診認定技師
・日本消化器がん検診精度管理評価機構
　　胃がんＸ線検診読影部門Ｂ資格検定
・日本消化器がん検診学会　大腸ＣＴ検査技師認定
・ピンクリボンアドバイザー

**【臨床検査技師】**

・日本臨床細胞学会　国際細胞検査士
・日本臨床細胞学会　細胞検査士
・日本超音波医学会　超音波検査士
　　（健診・体表臓器・消化器）
・ＪＡＢＴＳ（乳房超音波認定）
・有機溶剤作業主任者
・タスク・シフト/シェアに関する厚生労働大臣指定講習会認定
・特定・化学物質四アルキル鉛等作業主任者

**【看護師】**

・日本消化器内視鏡学会　認定消化器内視鏡技師
・第一種　衛生管理者
・介護支援専門員
・３学会合同呼吸療法認定士

（令和６年３月 現在）

## 7　施設概要

●所 在 地　大阪市城東区森之宮１丁目６番107号
●設　　立　昭和61年10月
●階　　数　地下１階　地上６階－一部７階
●面　　積　2,178.51㎡
●延床面積　5,208.57㎡（車庫棟含む）

※JR環状線「森ノ宮」下車
※大阪メトロ 中央線・長堀鶴見緑地線「森ノ宮」下車④号出口東へ徒歩2分

施設配置図

| | |
|---|---|
| ７階 | 機械室 |
| ６階 | 副所長室(循環器病検診担当)・保健指導室<br>カルテ室・研修室 |
| ５階 | 副所長室（がん予防検診担当）・部長室<br>看護室・調査室・データ管理室・電算機室<br>読影室 |
| ４階 | 事務室・理事長室・所長室・技師室<br>会議室 |
| ３階 | 総合健診室・乳腺診察室・超音波検査室<br>臨床検査室・標本作製室　ほか |
| ２階 | Ｘ線撮影室・内視鏡室・診察室 |
| １階 | ロビー・待合室・受付・診察室・問診室 |
| B1 階 | 機械室 |

## 各階配置図

B1階
発電機室
電気室
ドライエリア
機械室
中央管理室

駐車場

1階
UP
採血室
診察室
診察室
問診室
問診室
問診室
問診室
診察室
問診室
婦人科
機材室
中庭
事務室
受付
女子更衣室
カルテ室
男子更衣室
受付
待合ロビー
待合ロビー
女子トイレ
検尿室
男子トイレ
身障トイレ
DS
UP
DN
EV
PS
UP
女子トイレ
男子トイレ

2階
UP
DN
UP
直接Ｘ線撮影室
操作室
ＦＣＲ室
暗室
（胃Ｘ線撮影室）
第６Ｘ線検査室
（胸部Ｘ線撮影室）
第３Ｘ線検査室
（乳房Ｘ線撮影室）
第２Ｘ線検査室
（胃Ｘ線撮影室）
第５Ｘ線検査室
（脳部Ｘ線撮影室）
第１Ｘ線検査室
待合
待合
外部吹抜
準備室
回復処理室
内視鏡検査室
待合
診察室
受付
待合
女子トイレ
男子トイレ
湯沸
DS
EV
PS
UP
DN
WC
倉庫

3階
UP
DN
UP
検査室
暗室
診断室
検査室
第２標本作製室
標本室
外部吹抜
超音波検査室
超音波検査室
診察室
超音波検査室
診察室
受付
眼底眼圧検査室
体脂肪計測室
乳腺診察室
待合
心電図検査室
心電図検査室
総合診察室２
総合診察室１
待合室
保健指導室１
保健指導室２
胃大腸診察室
男子更衣室
女子更衣室
待合
呼吸機能検査室
女子トイレ
男子トイレ
DS
空調機械室
EV
PS
UP
DN
身体計測

4階
所長室
顧問室
事務局長室
印刷室
総務課
業務課
理事長室
運転手室
放射線
技師室
外部吹抜
会議室２
会議室１
女子更衣室
男子更衣室
倉庫
女子トイレ
男子トイレ
湯沸
DS
空調機械室
EV
PS
電話交換室
DN
UP

5階
電算機室
電算機室
資料処理室
解析室
（読影室）
外部吹抜
調査室
受診者管理室
内視鏡読影室
精度管理室
部長室
看護師室
部長室
データ分析室
副所長室
部長室
倉庫
女子トイレ
男子トイレ
湯沸
DS
空調機械室
EV
PS
DN
UP

6階
循環器病予防部門　副所長室
循環器病予防部門　資材室
循環器病予防部門　執務室
カルテ庫
情報管理室
情報処理室
外部吹抜
倉庫
空調機械室
倉庫
研修室
談話室
女子トイレ
男子トイレ
湯沸
DS
空調機械室
EV
PS
倉庫
DN
UP

PH階
7階
EV
PS

## ８　主要備品一覧表

### 主　要　備　品

〔１Ｆ婦人科及び診察室関連〕　　（令和６年３月31日現在）

| 品　　名 | 数量 | メ　ー　カ　ー　・　型　式 | 購入設置<br>年 月 日 |
|---|---|---|---|
| 心電計 | 1 | フクダエム・イー 503FB | S62年５月 |
| ヒステロスコープ | 一式 | トーイツ HS-401 | 〃 |
| ヒステロファイバースコープ<br>（専用カメラ付、専用光源付） | 1 | 富士写真 HYS-F　FG-110H　FIL-FS | 〃 |
| ワイサップコアグレーター | 一式 | ワイサップ社 | S62年６月 |
| 医事会計システム | 1 | 富士通ビジネスシステム HOPE/ST-3230 | Ｈ８年９月 |
| 超音波診断装置 | 1 | 東芝 ECCOCEE SSA-340白黒 | H12年３月 |
| 超音波診断装置（車搭載用） | 1 | 東芝 DYRO-US | H13年３月 |
| 高圧蒸気滅菌装置 | 1 | サクラ精機 SPA-750型 | H17年３月 |
| 高圧蒸気滅菌装置 | 1 | サクラ精機 FI-371E | H18年３月 |
| 超音波診断装置 | 1 | 持田シーメンス C-3000 | H19年１月 |
| 全自動血圧計 | 2 | エルクエスト UDEX-Twin タイプⅡ | H20年１月 |
| 磁気カードリーダー | 1 | 富士通 3150R－USB | H22年７月 |
| 診療ユニット | 1 | タカラベルモント DG-100N | H23年４月 |
| ＡＥＤ装置 | 1 | ハートスター FR2 | H25年２月 |
| 診療ユニット | 1 | タカラベルモント DG-WS110 | H27年１月 |
| コルポスコープ | 1 | オリンパス コルポスコープ OCS-500 | H27年12月 |
| 高圧蒸気滅菌装置 | 1 | サクラ精機 FI-271E | H28年２月 |
| 婦人科半導体レーザー | 1 | 飛鳥メディカル社製 ADL-20 | H28年３月 |
| 超音波診断装置 | 一式 | シーメンス社製　SONOVISTA　FXRE | H30年３月 |
| ＯＣＲスキャナー | 1 | 富士通㈱　fi-7480 | Ｒ１年９月 |
| 肺精検用モニター | 一式 | 富士フイルム社製　3M2面参照用ビューワ等 | Ｒ１年12月 |
| 小型採血管準備装置 | 1 | テクノメディカ BC-ROBO07 | Ｒ２年３月 |
| 自動血圧計 | 1 | オムロン（健太郎）HBP-9035 | Ｒ５年１月 |
| 婦人科検診台 | 1 | タカラベルモント　DG-770N | Ｒ５年３月 |

〔２Ｆレントゲン室関連〕

| 品　　名 | 数量 | メ　ー　カ　ー　・　型　式 | 購入設置<br>年 月 日 |
|---|---|---|---|
| 胸部ファントーム | 1 | アルダーソン社 XA-209型 | S62年５月 |
| Ｘ線出力アナライザー | 1 | ビクトリン社 6000B 型 NERO | H15年４月 |
| 線量計（500型プローブ３本） | 1 | ビクトリン社 ラドコン線量計 | 〃 |
| 内臓脂肪 CT ソフト | 1 | 東芝メディカル Fat Scan | H19年３月 |
| ポータブル濃度計 | 1 | 伊原テクニック TM-S | H19年６月 |
| 骨密度連携システム | 1 | 富士通 | H22年３月 |
| 乳房Ｘ線撮影装置 | 一式 | 富士メディカルシステム アミュレット | 〃 |
| 富士医用画像情報システム | 1 | 富士フィルムメディカル SYNAPSE STD 一式 | H24年３月 |
| 放射線管理システム | 一式 | DELL | 〃 |
| 胃Ｘ線ＴＶデジタル透視撮影装置（6TV） | 1 | 東芝メディカルＸ線システム SREX-D32C 形 | H25年３月 |
| 線量計 ACCU-GOLD | 1 | Radcal 社 | 〃 |
| 線量計（イオンビームチェンバー） | 1 | Radcal 社 10X6-6型 | 〃 |
| 給茶器 | 1 | 東芝製 HTP-360 MIPB-0 | H25年７月 |
| 胃Ｘ線ＴＶデジタル透視撮影装置（5TV） | 1 | 東芝メディカルＸ線システム SREX-D32C 形 | H25年９月 |
| 全身用Ｘ線 CT 装置 | 1 | シーメンス･ジャパン製<br>ハイエンド画像診断装置 | H26年３月 |
| 線量計（CTDI 用チェンバー） | 1 | Radcal 社 10X6-3CT 型 | 〃 |
| 線量計（マンモ用チェンバー） | 1 | Radcal 社 10X6-6M 型 | H26年12月 |
| 医用Ｘ線高電圧装置 | 一式 | キヤノン社製　KXO-50SS | H30年３月 |
| 超音波骨密度測定装置 | 2 | 日立製作所製　AOS-100SA | H30年９月 |
| 島津 FPD 搭載アイランド方式Ｘ線ＴＶシステム | 1 | 島津製作所製 SONIALVISION | H31年４月 |
| Ｘ線天井走行型支持器 | 一式 | キャノンメディカルシステムズ DST-1000A | R３年４月 |
| 胸部Ｘ線撮影装置（受光部） | 一式 | 富士フイルムメディカル　CALNED Flow C77 | R３年５月 |

〔２Ｆ内視鏡室関連〕

| 品　　名 | 数量 | メ　ー　カ　ー　・　型　式 | 購入設置<br>年 月 日 |
|---|---|---|---|
| 内視鏡検診台 | 4 | タカラベルモント TR-83 | S62年９月 |
| 医療用画像情報システム(内視鏡) | 5 | オリンパス IT-1 | H22年３月 |
| 医療用吸引装置 | 1 | オリンパス KV-5 | H24年10月 |
| ＡＥＤ装置 | 1 | ハートスタート FR2 | H25年２月 |
| ベッドサイドモニター | 1 | 日本光電　PVN-2701 | H28年６月 |
| 内視鏡用ＤＩＣＯＭコンバータ | 4 | 富士フイルム社製　VT-318D | H30年３月 |

〔３Ｆ検査・総合検診室関連〕

| 品　　名 | 数量 | メ　ー　カ　ー　・　型　式 | 購入設置<br>年 月 日 |
|---|---|---|---|
| クリオスタット | 1 | ライヘルト社 クライオカットＥ | S62年５月 |
| 顕微鏡カラーテレビシステム | 一式 | ニコン | 〃 |
| 顕微鏡側光装置 | 1 | ニコン P-1システム | 〃 |
| 自動現像機 | 1 | 甲南電気 オートデベ６型 | 〃 |
| 純水装置 | 1 | オルガノ オスモクリアRO-100 | 〃 |
| 生物顕微鏡 | 13 | ニコン | 〃 |
| マルチティーチングマイクロスコープ | 2 | ニコン XB-MTH-21 | 〃 |
| 落射蛍光・位相差顕微鏡 | 一式 | ニコン FX-1 | 〃 |
| 落射蛍光システムパソコン | 一式 | PC-9801 VX41 | S63年３月 |
| ファインビューア | 1 | 富士レビオ 300800 | Ｈ４年５月 |
| ファステック | 1 | 富士レビオ 104 | Ｈ６年６月 |
| マイコン心電計 | 1 | フクダ電子 FCP-4720 | H10年３月 |
| 尿自動分析装置 | 1 | 栄研化学 US-2100 | H10年５月 |
| デジタルフィルムレコーダ（富士通パソコン付） | 1 | ラサー グラフィックスLFR Plus | H13年４月 |
| 細胞診業務支援システム | 1 | ニコンインステック | H14年２月 |
| 小型高圧蒸気滅菌器 | 1 | サクラ ACV-3023 | H15年６月 |
| フルオート非接触眼圧計 | 1 | キャノン TX-F | H18年３月 |
| 遺伝子増幅装置 | 1 | アプライドバイオシステム<br>Gene Amp PCR System9700 | H19年10月 |
| オージオメーター | 1 | リオン AA-S6 | 〃 |
| ゲル読影装置 | 1 | アトープリントグラフ AE-6932CXCF-U | 〃 |
| 乳腺超音波装置 | 1 | 日立メディコ　EUB-7500 | H21年３月 |
| 乳腺比較読影システム | 1 | GE横河メディカルPrefetch | 〃 |
| 腹部エコー | 1 | 東芝メディカル　Nemio XG | H21年５月 |
| 医療用画像情報システム（腹部エコー２台） | 2 | 富士フィルムメディカル synapse | H22年３月 |
| デジタルマンモ装置 | 1 | 富士フィルムメディカル　AMULET | 〃 |
| 乳腺超音波カードリーダー | 1 | 日立メディコ PDC-816 | 〃 |
| 乳腺超音波診断装置 | 1 | 日立メディコ　EVB-7500 | H22年11月 |
| 自動染色封入装置 | 1 | グリーンホスピタルサプライ | H23年３月 |
| バイオメディカルフリーザ | 1 | エルクコーポレーション　MDF-U730M | 〃 |
| 薬用冷蔵ショーケース | 1 | サンヨー　MDF-U730M | H23年９月 |
| 心電図サーバー | 1 | フクダ電子　EFS-8000 | H24年３月 |

| 品　　名 | 数量 | メ　ー　カ　ー　・　型　式 | 購入設置<br>年 月 日 |
|---|---|---|---|
| 超音波ピペット洗浄機 | 1 | シャープマニュファクチャリング　UT-55 | 〃 |
| 臨床化学自動分析装置 | 1 | 東芝メディカルシステムズ　TBA-2000FR | 〃 |
| 便潜血測定装置 OC センサー　DIANA250 | 1 | 栄研化学 OC センサー　DIANA250タイプ | H25年３月 |
| 汎用超音波診断装置（エコー装置） | 一式 | GE ヘルスケアジャパン LOJIQE9 | H25年９月 |
| 汎用超音波診断装置（エコー装置） | 1 | GE ヘルスケアジャパン LOJIQe | 〃 |
| ニコン顕微鏡 | 1 | ニコン　エクリプス Ci-L | H27年１月 |
| 椅子型電動診察台 | 1 | タカラベルモント製　イクスフィール | 〃 |
| 解析付心電計 | 1 | フクダ電子　FCP-8800 | H27年３月 |
| 密閉式自動固定包埋装置 | 1 | サクラファインテック　ETP ティシュー・テック | 〃 |
| 自動視力計 | 1 | ニデック社製 NV-350-N | H27年６月 |
| 高圧蒸気滅菌装置 | 1 | サクラ精機 F1-271E | H28年２月 |
| オートスパイロメータシステム | 一式 | メディセオ　S7WNRD | H28年４月 |
| 全自動身長体重計 | 1 | エー・アンド・ディ　AD-6228A | H29年１月 |
| デジタル無散眼底カメラ | 一式 | キャノン社製　CR-2　AF | H30年３月 |
| オージオメーター | 1 | リオン　AA-58 | 〃 |
| 超音波診断装置 | 1 | キヤノン製　腹部ｴｺｰ Xario100Platinum | H31年１月 |
| 解析付心電計 | 1 | フクダ電子製　FCP-8800 | 〃 |
| バードマグナム（自動生検装置） | 1 | ㈱メディコン製　MG1522 | R１年５月 |
| 解析付心電計 | 1 | フクダ電子製 FCP-8800 | R２年３月 |
| ニコン顕微鏡 | 2 | ニコン　エクリプス Ci-L | R３年10月 |
| オリンパス顕微鏡 | 3 | オリンパス　BX43 | 〃 |
| フルオート非接触眼圧計 | 1 | キャノン　TX-20P | R４年３月 |
| パラフィン包埋ブロック作成装置 | 1 | サクラファインテックジャパン<br>ティシュー・テック TEC6 | R５年４月 |

〔４Ｆ事務局関連〕

| 品　　名 | 数量 | メ　ー　カ　ー　・　型　式 | 購入設置<br>年 月 日 |
|---|---|---|---|
| コピー機 | 1 | リコー MP6000RC | H22年３月 |
| リソグラフ | 1 | 理想科学工業製　ｵﾙﾌｨｽ　FW2230 | H31年４月 |
| PCA 法人給与経理システム | 1 | NEC ﾃﾞｽｸﾄｯﾌﾟ MKL36/B-5 | R１年９月 |
| 封書・ハガキ圧縮機 | 1 | トッパン・フォームズ　PRESSLE　Core | R３年３月 |

〔５Ｆ検診解析及び調査部関連〕

| 品　　名 | 数量 | メ　ー　カ　ー　・　型　式 | 購入設置<br>年 月 日 |
|---|---|---|---|
| 総合検診システム | 一式 | 富士通 | H24年３月 |
| 健診システム（健太くん） | 一式 | ミエデン　Win10移行作業 | Ｒ２年３月 |

〔検　診　車〕

| 検　　診　　車　　名 | メ　ー　カ　ー　・　型　式 | 取得年月日 |
|---|---|---|
| デジタル胃Ｘ線検診車（１号車） | 日野・PK-FH2PNJA 改 | H18年３月24日 |
| デジタル胃Ｘ線検診車（２号車） | 日野・PK-FH2PNJA 改 | H18年３月29日 |
| デジタル胃Ｘ線検診車（12号車）：岸和田 HC | 日野・PK-FH2PNJA 改 | H18年６月７日 |
| デジタル胃Ｘ線検診車（８号車）：八尾 HC | 日野・PB-RR7JJAA | H19年３月26日 |
| 婦人科検診車 | 日野・PB-RR7JJA | H19年３月26日 |
| デジタルマンモグラフィ検診車（２号車） | 日野・BDG-FE8JPWG<br>装置載せ替え | H22年９月30日<br>Ｒ３年１月18日 |
| デジタルマンモグラフィ検診車（１号車） | 日野・BDG-FE2AB | Ｒ２年10月22日 |
| デジタル胸部Ｘ線検診車 | いすず・2RG-NPR88YM | Ｒ６年２月27日 |

## ９　会　　計

# 貸　借　対　照　表

令和６年３月31日現在

（単位：円）

| 科　　目 | がん予防検診事業 |
|---|---|
| Ⅰ　資産の部 | |
| １．流動資産 | |
| 流動資産合計 | 274,205,090 |
| ２．固定資産 | |
| （１）基本財産 | |
| 基本財産合計 | 22,000,000 |
| （２）特定資産 | |
| 特定資産合計 | 494,759,015 |
| （３）その他固定資産 | |
| その他固定資産合計 | 181,531,640 |
| 固定資産合計 | 698,290,655 |
| 資　産　合　計 | 972,495,747 |
| Ⅱ　負債の部 | |
| １．流動負債 | |
| 流動負債合計 | 202,804,082 |
| ２．固定負債 | |
| 固定負債合計 | 447,042,404 |
| 負　債　合　計 | 649,846,484 |
| Ⅲ　正味財産の部 | |
| １．指定正味財産 | 254,267,317 |
| （うち基本財産への充当額） | （　22,000,000） |
| （うち特定資産への充当額） | （　222,138,590） |
| ２．一般正味財産 | 68,381,946 |
| （うち特定資産への充当額） | （　69,620,425） |
| 正味財産合計 | 322,649,263 |
| 負債及び正味財産合計 | 972,495,747 |

# 正 味 財 産 増 減 計 算 書

令和５年４月１日から令和６年３月31日まで

（単位：円）

| 科　　目 | がん予防検診事業 |
|---|---|
| Ⅰ　一般正味財産増減の部 | |
| １．経常増減の部 | |
| （１）経常収益 | |
| 基本財産運用益 | 38,908 |
| 特定資産運用益 | 988,874 |
| 事業収益 | 896,033,473 |
| 受託事業収益 | 51,357,274 |
| 受取補助金 | 5,429,000 |
| 雑収益 | 12,956,790 |
| 受取寄付金 | 543,124 |
| 経常収益計 | 967,347,443 |
| （２）経常費用 | |
| 事業費 | 971,079,363 |
| 経常費用計 | 971,079,363 |
| 当期経常増減額 | △3,731,920 |
| ２．経常外増減の部 | |
| （１）経常外収益 | |
| 経常外収益計 | 513,637 |
| （２）経常外費用 | |
| 固定資産除却損 | 48 |
| 指定正味財産への繰入金 | 0 |
| 経常外費用計 | 48 |
| 当期経常外増減額 | 513,589 |
| 当期一般正味財産増減額 | △3,218,331 |
| 一般正味財産期首残高 | 71,600,277 |
| 一般正味財産期末残高 | 68,381,946 |
| Ⅱ　指定正味財産増減の部 | |
| 受取補助金 | 0 |
| 受取寄付金 | 52,000 |
| 一般正味財産への振替額 | △5,543,124 |
| 当期指定正味財産増減額 | △5,491,124 |
| 指定正味財産期首残高 | 259,758,441 |
| 指定正味財産期末残高 | 254,267,317 |
| Ⅲ　正味財産期末残高 | 322,649,263 |

# Ⅲ　検診・健診事業

## １　がん検診事業

当センターで実施している検診には、市町村や企業等からの依頼を受け、検診車を派遣して実施する巡回検診（以下「車検診」という。）と、施設内において行う検診がある。

車検診は、胃がん検診車３台、子宮がん検診車１台、乳がんマンモグラフィ検診車２台、胸部エックス線検診車１台で実施している。

施設検診は、胃がん検診（一次検診、精密検査）、子宮がん検診（一次検診、精密検査）、乳がん検診（一次検診、精密検査）、肺がん検診（一次検診、精密検査）、大腸がん検診（一次検診、精密検査）を実施している。

表１に検診項目別の検査件数を示した。一次検診の結果、要精密検査と判定された者については本人の希望に沿い地域の医療機関を紹介し、又は当センターにおいて精密検査を実施している。

なお、当センターの精密検査において治療が必要と診断された者については、当センターは治療設備をもたない検診専門機関であるため、本人や家族と相談した上で適切な治療機関に紹介している。

受診者のデータの管理や結果通知・集計等の作業、並びに受診団体と協力しての精検未受診者に対する受診勧奨や、がん患者の追跡調査等にはコンピュータを活用している。図１に胃がん検診を例としてコンピュータ処理の概要を示した。

**表１　検査件数**

| 検診項目 | | | 検査件数（延べ数） | |
|---|---|---|---|---|
| | | | 令和５年度 | 前年度 |
| 胃がん検診 | 一次検診 | 車検診 | 16,470 | 19,829 |
| | | 施設検診 | 12,618 | 11,501 |
| | 精密検査 | | 1,158 | 1,299 |
| | 小計 | | 30,246 | 32,629 |
| 子宮がん検診 | 一次検診 | 車検診 | 9,901 | 9,889 |
| | | 施設検診 | 7,431 | 6,941 |
| | 精密検査 | | 1,026 | 1,194 |
| | 小計 | | 18,358 | 18,024 |
| 乳がん検診 | 一次検診 | 車検診 | 13,499 | 13,231 |
| | | 施設検診 | 8,382 | 8,102 |
| | 精密検査 | | 2,782 | 2,772 |
| | 小計 | | 24,663 | 24,105 |
| 肺がん検診 | 一次検診 | 車検診 | 12,074 | 13,158 |
| | | 施設検診 | 7,220 | 10,048 |
| | 精密検査 | | 1,148 | 1,109 |
| | 小計 | | 20,442 | 24,315 |
| 大腸がん検診 | 一次検診 | 車検診 | 18,001 | 18,112 |
| | | 施設検診 | 15,871 | 14,347 |
| | 精密検査 | | 5 | 7 |
| | 小計 | | 33,877 | 32,466 |
| がん検診合計 | | | 127,586 | 131,539 |

図１．大阪がん循環器病予防センターのがん検診情報処理の概要（胃がん検診を例として）

## （1） 胃がん検診

胃がんの早期発見を主目的として、市町村及び職域等を対象に一次検診（主としてＸ線８枚撮影によるスクリーニング）と精密検査（胃内視鏡検査及び生検）を実施している。

**〈一次検診〉**

一次検診は、検診車による検診と施設における検診を実施している。

令和５年度の受診者総数は 29,088 人、車検診受診者数 16,470 人、施設検診受診者数 12,618 人であった。

車検診は、胃がん検診車３台を保有し、当センターの敷地内に３台（１，８，12 号車）を配置して、主に近隣の地域の市町村や職域等の集団検診を実施している。

令和５年度の稼働回数は検診車３台合計で延べ 466 回であった。

表２に車検診、施設検診別の胃がん検診の成績を示した（月毎の実績は資料１⑴、P72 を参照）。

令和５年度受診者 29,088 人のうち、要精密検査と判定された者は 1,581 人で、要精検率は 5.4%であった。精検受診率は 90.7%、発見胃がん患者は 28 人、うち早期胃がんは 23 人、発見率は、受診数に対して各々0.10%、0.08%であった。

当センターでは、昭和 62 年度開設当初より検診の胃Ｘ線間接写真の読影・判定に異時ダブルチェックを行ってきた。２度目の読影医師は、１度目の読影医師が「異常なし」と判定したものについてその情報を知った上で読影し「要精検」とするべきものを追加する異時ダブルチェック方式を採用している。

令和５年度胃Ｘ線検査での要精検数は 1,353 人であったが、このうち 1,086 人が１度目の読影で要精検と判定され、267 人が２度目の読影で要精検と判定されたものであった。

検診発見胃がん 28 人のうち２度目の読影でチェックしたものは４人、このうち早期胃がんは４人であった（資料１⑵の末尾、P73）。

表３には検診対象別の胃がん検診の成績を示した。府内市町村が実施主体となり、地域住民を対象として行った胃がん検診数は 27 市町村の 17,369 人であった（資料１⑵、P78）。

これに対し、事業所等職域を対象として行った胃がん検診数は 119 団体 7,950 人、大阪対がん協会、検診友の会会員や原爆被爆者を対象に行った胃がん検診数は 182 人であった（資料１⑵、P78）。

当センターで精検を受診する精検実施割合は地域で 12.3%、職域で 62.0%、総計では 23.8%を占めていた（資料１⑺、⑻、P78、P79）。

**表２　胃がん検診成績（車検診・施設検診別）**

| 区分 | | 受診者数 | 要精検者 | | 精検受診者 | | 胃がん | | うち早期がん | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | 人 | 率(%) | 人 | 率(%) | 人 | 率(%) | 人 | 率(%) |
| 車検診 | １号車 | 5,729 | 347 | 6.1 | 316 | 91.1 | 11 | 0.19 | 10 | 0.17 |
| | ８号車 | 5,311 | 392 | 7.4 | 351 | 89.5 | 5 | 0.09 | 5 | 0.09 |
| | 12 号車 | 5,430 | 424 | 7.8 | 379 | 89.4 | 8 | 0.15 | 5 | 0.09 |
| 施設検診 | | 12,618 | 418 | 3.3 | 388 | 92.8 | 4 | 0.03 | 3 | 0.02 |
| 合計 | | 29,088 | 1,581 | 5.4 | 1,434 | 90.7 | 28 | 0.10 | 23 | 0.08 |
| 前年度計 | | 31,330 | 1,529 | 4.9 | 1,388 | 90.8 | 45 | 0.14 | 34 | 0.11 |

注）１．当センターが実施した一次検診受診者の検診成績である。

２．要精検者の中で精密検査を他機関で受診した者の成績については、当該機関からの報告を得て集計している。

３．施設検診には、内視鏡検診分を含む。

表３　胃がん検診成績（検診対象別）

| 対　　象 | 年　度 | 受診者数 | 要精検者 | | 精検受診者 | | 胃　が　ん | | うち早期がん | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | 人 | 率(%) | 人 | 率(%) | 人 | 率(%) | 人 | 率(%) |
| 地　　域 | 令和５年度 | 17,369 | 1,158 | 6.7 | 1,044 | 90.2 | 26 | 0.15 | 21 | 0.12 |
| | 前年度 | 20,069 | 1,141 | 5.7 | 1,037 | 90.9 | 39 | 0.19 | 31 | 0.15 |
| 職　　域 | 令和５年度 | 7,950 | 191 | 2.4 | 163 | 85.3 | 2 | 0.03 | 2 | 0.03 |
| | 前年度 | 7,557 | 221 | 2.9 | 188 | 85.1 | 1 | 0.01 | 0 | 0 |
| 検　診<br>友の会等 | 令和５年度 | 182 | 4 | 2.2 | 4 | 100.0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | 前年度 | 531 | 22 | 4.1 | 20 | 90.9 | 0 | 0 | 0 | 0 |

注）表２に同じ。

〈精密検査〉

精密検査は、当センター実施の集団検診の要精検者、並びに他の集検機関及び医療機関からの紹介者を対象に実施している。

表４に胃がん検診の精密検査件数を示した。Ｘ線直接撮影による検査は０件、内視鏡による検査は843件、この内生検による病理組織診検査は216件であった。

なお、他の集検機関及び一般医療機関等からの紹介者は66人であった（表５）。

表４　胃がん検診精密検査件数（検査内容別）

| 検　査　内　容 | 検　査　件　数 | |
|---|---|---|
| | 令和５年度 | 前　年　度 |
| Ｘ線直接撮影 | ０ | １ |
| 内　視　鏡<br>（うち、生検実施） | ８４３<br>（２１６） | １，３８２<br>（２３１） |
| 合　　計<br>（うち、生検実施） | ８４３<br>（２１６） | １，３８３<br>（２３１） |

表５　胃がん 精検依頼分の成績

| 依頼元 | 件　数 | 胃がん<br>(うち早期がん) | 胃腺腫<br>胃ポリープ | 胃潰瘍 | その他 | 異常なし |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 集検機関 | 31 | 1(0) | 5 | 0 | 24 | 1 |
| 医師紹介 | 4 | 0(0) | 0 | 0 | 4 | 0 |
| 個　人 | 31 | 0(0) | 3 | 0 | 28 | 0 |
| 合　計 | 66 | 1(0) | 8 | 0 | 56 | 1 |

## （２） 子宮がん検診

子宮がんの早期発見を主目的として、市町村及び職域等を対象に一次検診（細胞診によるスクリーニング等）と精密検査（細胞診、組織診、コルポスコピー等）を実施している。

**〈一次検診〉**

一次検診は、検診車による検診と施設における検診を実施している。

車検診は、子宮がん検診車１台を保有し、大阪府内全域の市町村や職域等の検診を実施している。令和５年度の稼働回数は延べ 178 回であった。

表６に車検診、施設検診別の子宮がん検診の成績を示した。令和５年度の受診者数は車検診の頸部がん検診が9,901人、施設における頸部がん検診受診者が7,433（うち140人が体がん検診も受診）であった。

当センターで実施した一次検診受診者総数は頸部がん検診 17,334 人、体部がん検診 140 人で、この内要精密検査（二次検診）となった者は頸部がん検診が 240 人、要精検率は 1.4%、体部がん検診が４人、要精検率は 2.9%であった。

頸部がん検診の精密検査受診者は 223 人で、受診率は 92.9%、体部がん検診の精密検査受診者は４人で受診率は 100%であった。発見した頸部がん患者は６人、体部がん患者は１人、がん発見率は一次検診受診者数に対し各々0.03%、0.71%であった。

なお、頸部がん患者６人のうち微小浸潤がん患者は５人であった。

表７には検診対象別の子宮がん検診成績を示した。府内市町村が実施主体となり地域住民を対象として行った子宮がん頸部検診数は 26 市町村の 11,239 人であった。

これに対して、職域を対象として行った子宮がん頸部検診数は110団体5,536人で、大阪対がん協会、検診友の会会員や原爆被爆者を対象に行った子宮がん頸部検診数 559 人であった（資料２⑴、P80）。

当センターの行う子宮がん検診で要精検になった者のうち、当センターで精検を実施したものの割合は地域が 28.0%、職域で 81.3%、総計では 51.1%を占めていた（資料２⑶、⑷、P82、P83）。

**表６　子宮がん検診成績（車検診・施設検診別）**

| 区　分 | 部　位 | 受診者数 | 要精検者 | | 精検受診者 | | 子宮頸がん 子宮体がん | | うち微小浸潤がん |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | 人 | 率(%) | 人 | 率(%) | 人 | 率(%) | 人 |
| 車検診 | 頸部 | 9,901 | 112 | 1.1 | 104 | 92.9 | 1 | 0.01 | 1 |
| | (体部) | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 施設検診 | 頸部 | 7,433 | 128 | 1.7 | 119 | 93.0 | 5 | 0.07 | 4 |
| | (体部) | 140 | 4 | 2.9 | 4 | 100.0 | 1 | 0.71 | 0 |
| 合　計 | 頸部 | 17,334 | 240 | 1.4 | 223 | 92.9 | 6 | 0.03 | 5 |
| | (体部) | 140 | 4 | 2.9 | 4 | 100.0 | 1 | 0.71 | 0 |
| 前年度計 | 頸部 | 16,830 | 221 | 1.3 | 206 | 93.2 | 4 | 0.02 | 2 |
| | (体部) | 197 | 9 | 4.6 | 9 | 100.0 | 0 | 0 | 0 |

注）１．当センターが実施した一次検診受診者の検診成績である。
　　２．要精検者の中で精密検査を他機関で受診した者の成績については、当該機関からの報告を得て集計している。

**表７　子宮（頸部）がん検診成績（検診対象別）**

| 対　　象 | 年　度 | 受診者数 | 要精検者 | | 精検受診者 | | 子宮頸がん | | うち微小浸潤がん |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | 人 | 率(%) | 人 | 率(%) | 人 | 率(%) | 人 |
| 地　　域 | 令和５年度 | 11,239 | 135 | 1.2 | 125 | 92.6 | 5 | 0.04 | 4 |
| | 前年度 | 10,875 | 102 | 0.9 | 95 | 93.1 | 3 | 0.03 | 1 |
| 職　　域 | 令和５年度 | 5,536 | 98 | 1.8 | 91 | 92.9 | 1 | 0.02 | 1 |
| | 前年度 | 4,870 | 94 | 1.9 | 87 | 92.6 | 1 | 0.02 | 1 |
| 検　　診<br>友の会等 | 令和５年度 | 559 | 7 | 1.3 | 7 | 100.0 | 0 | 0 | 0 |
| | 前年度 | 1,071 | 25 | 2.3 | 24 | 96.0 | 0 | 0 | 0 |

注）表６に同じ。

**〈精密検査〉**

精密検査は、一次検診の要精検者及び他の集検機関や一般医療機関からの紹介者を対象に頸部及び体部の細胞診検査を 1,140 件、組織診検査を 223 件、コルポスコピー838 件、下腹部エコー260 件、合計 2,461 件実施した（表８）。

なお、他の集検機関及び一般医療機関等からの精密検査の紹介者は頸部受診者が 30 人、体部受診者が８人であった（表９）。

**表８　子宮がん検診精密検査件数（検査内容別）**

| 検　査　内　容 | | 検　査　件　数 | |
|---|---|---|---|
| | | 令和５年度 | 前　年　度 |
| 細　胞　診 | 頸　　部 | １，０２６ | １，２２６ |
| | 体　　部 | １１４ | １４４ |
| | 小　　計 | １，１４０ | １，３７０ |
| 組　　織　　診 | | ２２３ | ２６６ |
| コ　ル　ポ　ス　コ　ピ　ー | | ８３８ | １，０１６ |
| 下　腹　部　エ　コ　ー | | ２６０ | ２６２ |
| 合　　計 | | ２，４６１ | ２，９１４ |

**表９　子宮がん精検依頼分の成績**

| 依頼元 | | 件　数 | がん<br>(うち微小浸潤がん) | ＣＩＮ３<br>異型増殖 | ＣＩＮ２<br>複雑型増殖 | ＣＩＮ１<br>単純型増殖 | その他 | 異常なし |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 集検機関 | 頸　部 | 8 | 0 (0) | 2 | 2 | 2 | 2 | 0 |
| | 体　部 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 医師紹介 | 頸　部 | 13 | 0 (0) | 0 | 1 | 0 | 12 | 0 |
| | 体　部 | 3 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 個　　人 | 頸　部 | 9 | 0 (0) | 0 | 2 | 1 | 6 | 0 |
| | 体　部 | 4 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 合　　計 | 頸　部 | 30 | 0 (0) | 2 | 5 | 3 | 20 | 0 |
| | 体　部 | 8 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |

## （３） 乳がん検診

乳がんの早期発見を主目的として、市町村及び職域等を対象に一次検診として視触診及び乳房撮影（マンモグラフィ）と精密検査としてＸ線撮影及び超音波検査、乳頭分泌物検査あるいは腫瘤穿刺検査による細胞診等を実施している。

**〈一次検診〉**

一次検診は、検診車による検診と施設における検診を実施している。車検診は、デジタルマンモグラフィ検診車２台を保有し、大阪府内市町村や職域等の検診を実施している。

市町村が実施主体となり実施する地域検診、職域等ともにマンモグラフィのみの検診を実施している。

なお、令和５年度の稼働回数は２台で 279 回であった。

表10に令和５年度の車検診、施設検診別の乳がん検診の成績を示した。一次検診受診者総数は21,871人で、車検診受診者は13,499人、施設検診受診者は8,372人であった。

一次検診の結果、要精密検査となった者は 969 人で要精検率は 4.4％であった。精密検査受診者数は 909 人、精検受診率は 93.8％、発見した乳がん患者は 96 人、うち早期乳がん患者 65 人、発見率は一次検診受診者に対し各々0.44％、0.30％であった。

表 11 には検診対象別の乳がん検診成績を示した。府内市町村が実施主体となり地域住民を対象に行った乳がん検診数は 29 市町村 15,574 人であった。

これに対して職域を対象に行った乳がん検診数は108団体5,353人、大阪対がん協会や検診友の会会員、原爆被爆者等を対象に行った乳がん検診数は944人であった（資料３⑴、P84）。

当センターの乳がん検診で要精密検査となった者のうち当センターで精検を実施した者の割合は地域で44.0％、職域79.2％、総計では51.2％を占めていた（資料３⑶、⑷、P86、P87）。

**表 10　乳がん検診成績（車検診・施設検診別）**

| 区　　分 | 年　度 | 受診者数 | 要精検者 | | 精検受診者 | | 乳　が　ん | | うち早期がん | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | 人 | 率(%) | 人 | 率(%) | 人 | 率(%) | 人 | 率(%) |
| 車検診 | 令和５年度 | 13,499 | 662 | 4.9 | 607 | 91.7 | 60 | 0.44 | 42 | 0.31 |
| | 前年度 | 13,231 | 558 | 4.2 | 518 | 92.8 | 54 | 0.41 | 38 | 0.29 |
| 施設検診 | 令和５年度 | 8,372 | 307 | 3.7 | 302 | 98.4 | 36 | 0.43 | 23 | 0.27 |
| | 前年度 | 8,087 | 314 | 3.9 | 302 | 96.2 | 36 | 0.45 | 24 | 0.30 |
| 合　　計 | 令和５年度 | 21,871 | 969 | 4.4 | 909 | 93.8 | 96 | 0.44 | 65 | 0.30 |
| | 前年度 | 21,318 | 872 | 4.1 | 820 | 94.0 | 90 | 0.42 | 62 | 0.29 |

注）１．当センターが実施した一次検診受診者の成績である。
　　２．要精検者の中で精密検査を他機関で受診した者の成績については、当該機関からの報告を得て集計した。

表 11　乳がん検診成績（検診対象別）

| 対　　象 | 年　度 | 受診者数 | 要精検者 | | 精検受診者 | | 乳　が　ん | | うち早期がん | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | 人 | 率(%) | 人 | 率(%) | 人 | 率(%) | 人 | 率(%) |
| 地　　域 | 令和５年度 | 15,574 | 790 | 5.1 | 734 | 92.9 | 80 | 0.51 | 55 | 0.35 |
| | 前年度 | 14,900 | 657 | 4.4 | 616 | 93.8 | 72 | 0.48 | 47 | 0.32 |
| 職　　域 | 令和５年度 | 5,353 | 163 | 3.0 | 159 | 97.5 | 12 | 0.22 | 8 | 0.15 |
| | 前年度 | 4,780 | 147 | 3.1 | 141 | 95.9 | 10 | 0.21 | 8 | 0.17 |
| 検　　診<br>友の会等 | 令和５年度 | 944 | 16 | 1.7 | 16 | 100.0 | 4 | 0.42 | 2 | 0.21 |
| | 前年度 | 1,638 | 68 | 4.2 | 63 | 92.6 | 8 | 0.49 | 7 | 0.43 |

注）表 10 に同じ。

〈精密検査〉

精密検査は、一次検診からの要精検者及び他の集検機関、一般医療機関等からの紹介者を対象に、超音波検査を2,781件、Ｘ線撮影を2,507件、乳頭分泌を１件、合計5,443件実施した（表12)。

なお、他の集検機関及び一般医療機関等からの精密検査の紹介者は 106 人であった（表 13)。

表 12　乳がん検診精密検査件数（検査内容別）

| 検　査　内　容 | 検　査　件　数 | |
|---|---|---|
| | 令和５年度 | 前　年　度 |
| 超　　音　　波 | ２，７８１ | ２，７７２ |
| Ｘ　線　撮　影 | ２，５０７ | ２，４３４ |
| 細　　胞　　診 | １０４ | １１０ |
| 分　泌　Ｃ　Ｅ　Ａ | １ | ３ |
| 組　　織　　診 | ５０ | ３６ |
| 合　　計 | ５，４４３ | ５，３５５ |

表 13　乳がん精検依頼分の成績

| 依 頼 元 | 件　　数 | 乳 が ん<br>(うち早期がん) | 線維腺腫 | 乳 腺 症 | そ の 他 | 異常なし |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 集 検 機 関 | 22 | 1(1) | 1 | 0 | 11 | 9 |
| 医 師 紹 介 | 31 | 1(1) | 4 | 2 | 21 | 3 |
| 個　　人 | 53 | 6(4) | 6 | 4 | 20 | 17 |
| 合　　計 | 106 | 8(6) | 11 | 6 | 52 | 29 |

## （４） 肺がん検診

肺がんの早期発見を主目的として、市町村及び職域などを対象に一次検診（胸部Ｘ線検査、喀痰細胞診によるスクリーニング）と精密検査（胸部CT検査、喀痰細胞診）を実施している。

**〈一次検診〉**

一次検診は、施設において胸部Ｘ線検査、胸部低線量 CT 検査及び喀痰細胞診による検診を実施するほか、車集検として、総合健診車での胸部直接Ｘ線検査及び喀痰細胞診による検診を実施している。

表 14 に施設（車）検診の成績を示した。

また、施設（車）とも、労働安全衛生法に基づく、定期健康診断なども実施している。

令和５年度の成績は、施設検診及び車検診で19,361人が受診し、要精密検査となった者694人、要精検率は3.6%、精検受診率は96.5%、結果、肺がんと診断された者は18人、がん発見率は、集検受診者に対して0.09%であった（資料４⑴、P88）。

なお、表 15 に検査内容別の検診成績を示した。

**〈精密検査〉**

精密検査は、施設における一次検診の要精検者などを対象に、胸部直接Ｘ線検査、CT 検査、喀痰細胞診（三回法）を行っている。

令和５年度は胸部直接Ｘ線検査 10 件、CT 検査 1,149 件、喀痰細胞診 1 件を実施した（表 16）。

**表 14　肺がん検診成績（施設（車）検診別）**

| 区　分 | 年　度 | 受診者数 | 要精検者 | | 精検受診者 | | がん | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | 人 | 率(%) | 人 | 率(%) | 人 | (%) |
| 施設（車）検診 | 令和５年度 | 19,361 | 694 | 3.6 | 670 | 96.5 | 18 | 0.09 |
| | 前年度 | 18,360 | 663 | 3.6 | 634 | 95.6 | 13 | 0.07 |

注）１．当センターが実施した一次検診受診者の成績である。なお、大阪市個別検診は施設検診に含まれている。
２．要精検者の中で精密検査を他機関で受診した者の成績については、当該機関からの報告を得て集計している。

**表 15　肺がん検診成績（検査内容別：延べ数）**

| 検査内容 | 区　分 | 年　度 | 検査件数 | 要精検者 | | 精検受診者 | | がん | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | | 人 | 率(%) | 人 | 率(%) | 人 | 率(%) |
| Ｘ線直接 | 施設(車)検診 | 令和５年度 | 19,361 | 694 | 3.6 | 670 | 96.5 | 18 | 0.09 |
| | | 前年度 | 18,360 | 663 | 3.6 | 634 | 95.6 | 13 | 0.07 |
| 喀痰細胞診 | 施設(車)検診 | 令和５年度 | 781 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | | 前年度 | 718 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 合　計 | | 令和５年度 | 20,142 | 694 | 3.4 | 670 | 96.5 | 18 | 0.09 |
| | | 前年度 | 19,078 | 663 | 3.5 | 634 | 95.6 | 13 | 0.07 |

注）表 14 に同じ。

**表 16　肺がん検診精密検査件数（検査内容別）**

| 検査内容 | 検査件数 | |
|---|---|---|
| | 令和５年度 | 前年度 |
| 胸部直接Ｘ線検査 | １０ | ８ |
| ＣＴ検査 | １，１４９ | １，１１０ |
| 喀痰細胞診 | １ | １ |
| 合　計 | １，１６０ | １，１１９ |

## （５） 大腸がん検診

大腸がんの発見を目的として、市町村および職域などを対象に一次検診（免疫学的便潜血検査：２日法）を実施している。

**〈一次検診〉**

一次検診は、胃集団検診とセットで胃・大腸集団検診として地域住民を主に、職域等を対象に実施した。

表 17 に検診対象別の大腸がん検診の成績を示した。

市町村が実施主体となり行った大腸がん検診は25 市町村 22,051 人、職域 82 団体 11,354 人、検診友の会会員等 467 人であった（資料５⑴、P91）。

大腸がん検診受診者総数 33,872 人のうち、便潜血検査の結果、陽性で要精密検査と判定された者は1,440 人、要精検率 4.3%、精検受診者は 1,178 人、精検受診率81.8%で、発見した大腸がん患者72 人、うち早期大腸がん 48 人、発見率は集検受診者に対して各々0.21%、0.14%であった。

大腸がん検診の精密検査は当センターでは実施しなかった。（資料５⑹、P96）。

**表 17　大腸がん検診成績**

| 対　　象 | 年　度 | 受診者数 | 要精検者 | | 精検受診者 | | がん | | 早期がん | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | 人 | 率(%) | 人 | 率(%) | 人 | 率(%) | 人 | 率(%) |
| 地　　域 | 令和５年度 | 22,051 | 1,004 | 4.6 | 861 | 85.8 | 61 | 0.28 | 41 | 0.19 |
| | 前年度 | 21,458 | 929 | 4.3 | 818 | 88.1 | 55 | 0.26 | 34 | 0.16 |
| 職　　域 | 令和５年度 | 11,354 | 414 | 3.6 | 304 | 73.4 | 11 | 0.10 | 7 | 0.06 |
| | 前年度 | 10,035 | 382 | 3.8 | 272 | 71.2 | 4 | 0.04 | 4 | 0.04 |
| 検　診<br>友の会等 | 令和５年度 | 467 | 22 | 4.7 | 13 | 59.1 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | 前年度 | 966 | 55 | 5.7 | 43 | 78.2 | 6 | 0.62 | 1 | 0.10 |
| 合計 | 令和５年度 | 33,872 | 1,440 | 4.3 | 1,178 | 81.8 | 72 | 0.21 | 48 | 0.14 |
| | 前年度 | 32,459 | 1,366 | 4.2 | 1,133 | 82.9 | 65 | 0.20 | 39 | 0.12 |

注）１．当センターが実施した一次検診受診者の検診成績である。
　　２．精密検査の中で精密検査を他機関で受診した者の成績は、当該機関からの報告を得て集計している。

**〈精密検査〉**

全大腸内視鏡による精密検査は、実施していないが、人間ドック等の要精密検査者に対する大腸 CT 検査を５件実施した。

## ２　総合健診

施設内においては、協会けんぽが実施する生活習慣病予防健診、定期健康診断、特定健康診査、循環器健診を実施し、これらの健康診査とがん検診を同時に受診することができる態勢をとっている。また、総合的な人間ドック健診も行っている。

協会けんぽの生活習慣病予防健診は4,285人で、前年度より250人増加した。労働安全衛生法に規定する定期健康診断は1,130人で、前年度より104人の減少となった。

特定健康診査は1,765人で、前年度より224人の増加となった。

人間ドックは5,279人で、充実コース人間ドック151人を含んでおり、前年度より1,944人の増加となった。

循環器健診は2,867人で、前年度より60人減少した。

その他の健診は53人で、前年度より1人の減少となった。

また、平成10年度から実施している検診車を活用した総合的な健康診査は、平成28年度より施設での健診に変更された。

上記の一次健康診査にひき続いて精密検査を実施したのは、がん検診の精密検査を除き774人となり、前年度より67人の減少となった。精密検査の内容は、腹部造影エコーや血液検査、尿検査などである。

**表18　総合健診検査人数**　（人）

| 健診種別 | 令和５年度 | 前年度 |
|---|---|---|
| 生活習慣病予防健診（協会けんぽ） | 4,285 | 4,035 |
| 定期健康診断 | 1,130 | 1,234 |
| 特定健康診査 | 1,765 | 1,541 |
| 人間ドック | 5,279 | 3,335 |
| 循環器健診 | 2,867 | 2,927 |
| その他の健診 | 53 | 54 |
| 上記合計 | 15,379 | 13,126 |

**〈特定健康診査・特定保健指導〉**

高齢者の医療の確保に関する法律に基づき、平成20年度からメタボリックシンドローム（内臓脂肪症候群）に着目した特定健康診査及び特定保健指導が開始され、当センターにおいても平成21年度から実施している。

特定健康診査及び定期健康診断や人間ドックを実施している団体の中で、特定保健指導の実施について依頼のあった団体の受診者のうち、生活習慣の改善が必要とされる対象者に対して特定保健指導を実施した。

11の健康保険組合と特定保健指導実施の契約を締結し、その組合員を対象とした特定保健指導を実施した。

令和５年度実績（次年度以降、初回面接実施者含む）

・特定健康診査　1,765人
・特定保健指導　570人
　うち　動機づけ支援　297人
　　積極的支援　273人

**〈保健指導等〉**

保健指導の契約がある８団体で循環器健診コースの受診者について、がん予防と循環器病予防の観点から、肥満の有無に関わらず、ハイリスク者に焦点を当てて、当センターの定めた基準に従って医師と保健師・管理栄養士が保健指導を行っている。平成29年度より開始した労災二次健診では、全受診者へ保健指導を実施した。

充実コースの結果説明では、ハイリスク者であるか否かにかかわらず、生活アドバイスとして受診者全員に保健指導を実施している。

令和５年度実績

・保健指導（労災二次健診受診者含む）　244人
・生活アドバイス　151人

## ３　検　　査

画像検査、生理検査ならびに検体検査等の検査実績を表19及び表20に示す。表19には施設における検査の項目別実績を、表20にはがん検診における細胞診、組織診、大腸便潜血検査実績を検査項目別件数として示す。

**表19　施設における検査件数**　　（件）

| 区分 | | 令和５年度 | 前年度 | 区分 | | 令和５度度 | 前年度 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 放射線 | 胃Ｘ線　（16方向） | 4,739 | 4,593 | 生理検査など | ピロリ菌呼気検査 | 12 | 14 |
| | 胃Ｘ線　（８方向） | 4,292 | 3,734 | | ピロリ菌除菌件数 | 7 | 10 |
| | 胸部Ｘ線 | 16,353 | 14,670 | 検体検査 | 便潜血 | 15,871 | 14,347 |
| | 胸部ＣＴ | 1,148 | 1,301 | | 検尿 | 13,704 | 13,583 |
| | マンモグラフィ | 9,557 | 9,366 | | 尿沈渣 | 1,510 | 1,467 |
| 生理検査など | 心電図 | 12,033 | 12,016 | | 血液検査 | 13,635 | 13,553 |
| | 視力検査 | 11,973 | 12,006 | 細胞診 | 子宮頸部 | 8,402 | 8,093 |
| | 聴力検査 | 11,929 | 11,961 | | 子宮体部 | 268 | 343 |
| | 骨密度 | 4,966 | 3,939 | | 喀痰細胞診 | 791 | 715 |
| | 眼底検査 | 7,925 | 7,927 | | 乳腺吸引細胞診 | 108 | 110 |
| | 呼吸機能検査 | 4,567 | 4,398 | 消化管内視鏡検査器 | 上部消化管 | 4,745 | 4,486 |
| | 腹部超音波検査 | 5,717 | 5,569 | | 下部消化管 | 0 | 0 |
| | 腹部超音波検査(精検) | 272 | 237 | | （上部消化管 下部消化管の内内視鏡下生検） | (311) | (161) |
| | 乳腺超音波検査 | 5,064 | 4,918 | | | | |
| | 経膣超音波検査 | 449 | 562 | その他 | 子宮レーザー蒸散術 | 2 | 4 |
| 合計 | | | | | | 160,039 | 153,922 |

注）数値の（　）は再掲。

表20　細胞診・組織診・便潜血検査件数　　（件）

| 検査内容 | 検査項目 | 依　頼　元 | 件数 | |
|---|---|---|---|---|
| | | | 令和５年度 | 前　年　度 |
| 細胞診 | 子宮がん | 車検診（頸部） | 9,901 | 9,889 |
| | | 施設検診（頸部） | 7,434 | 6,941 |
| | | 〃　（体部） | 142 | 199 |
| | | 精密検診（頸部） | 969 | 1,152 |
| | | 〃　（体部） | 115 | 144 |
| | | 小　計 | 18,561 | 18,325 |
| | 肺がん | 一次検診（喀痰） | 791 | 715 |
| | | 精密検査（喀痰） | 1 | 1 |
| | | 小　計 | 792 | 716 |
| | 乳がん精密検診 | | 112 | 117 |
| | その他 | | 152 | 211 |
| | 合　計 | | 19,617 | 19,369 |
| 組織診 | 子宮がん精密検査 | | 196 | 210 |
| | 胃がん精密検査 | | 332 | 234 |
| | 乳がん精密検査 | | 50 | 35 |
| | 合　計 | | 578 | 479 |
| 大腸便潜血検査 | | | 33,872 | 32,459 |
| 総合計 | | | 54,067 | 52,307 |

## ４　医療機関との連携

大阪府医師会所属の医療機関との連携協調を事業の柱の１つとして推進している。

医療機関との連携事業としては、各種がん検診の精密検査の受入、患者紹介、施設見学、医療技術に関する研修などが中心であり詳細は下記の通りである。

### （１）　紹介患者の受け入れ

一般医療機関などから紹介された患者については、当センターでは検査のみを実施、検査結果を当該医療機関に報告し、結果の説明、治療などは原則として紹介元の医療機関で行うという方法をとっている。

令和５年度の一般医療機関などからの精密検査紹介患者数は、胃がん検診66人、子宮がん頸部検診30人、子宮がん体部検診８人、乳がん検診106人であった。

### （２）　患者の紹介

施設及び車での集団検診の結果、要精密検査とされた者のうち、主治医あるいは近医での受診を希望する者に対しては、精密検査に必要なフイルム、データなどをそろえて紹介している。

令和５年度の精検受診者の精検実施機関の内訳は、胃がん検診では76.2％、子宮がん検診では48.8％、乳がん検診では48.9％、大腸がん検診では100％が当センター以外の医療機関での精検受診であった。

また、当センターの精密検査で手術などの治療が必要と診断された患者に対しては、患者本人や家族と相談の上、適切な病院に紹介している。

### （３）　主な紹介医療機関

| 病院名 | 紹介数 |
|---|---|
| 大阪国際がんセンター | 106 |
| 大阪医療センター | 15 |
| 近畿大学病院 | 10 |
| 大阪赤十字病院 | 9 |
| 大阪はびきの医療センター | 9 |
| 大阪大学医学部附属病院 | 8 |
| 大阪公立大学医学部付属病院 | 6 |
| JCOH 大阪病院 | 5 |
| 北野病院 | 5 |
| 済生会野江病院 | 5 |
| 市立貝塚病院 | 5 |
| 大阪市立総合医療センター | 4 |
| 淀川キリスト教病院 | 4 |
| 大阪けいさつ病院 | 3 |
| 関西医科大学付属香里病院 | 3 |
| 八尾市立病院 | 3 |
| 大阪急性期総合医療センター | 2 |
| 大阪鉄道病院 | 2 |
| 関西医科大学総合医療センター | 2 |
| 近畿中央呼吸器センター | 2 |
| 済生会吹田病院 | 2 |
| 大阪医科薬科大学病院 | 1 |
| 大阪回生病院 | 1 |
| 大阪中央病院 | 1 |
| 大阪南医療センター | 1 |
| 大手前病院 | 1 |
| 関西電力病院 | 1 |
| 済生会千里病院 | 1 |
| 済生会富田林病院 | 1 |
| 済生会中津病院 | 1 |
| 彩都友紘会病院 | 1 |
| 市立池田病院 | 1 |
| 市立奈良病院 | 1 |
| 高の原中央病院 | 1 |

## ５　精度管理と研修

精度の高いがん検診を広く大阪府民に提供するためには、受診率の向上と検診そのものの精度管理が重要である。そのためには、検診に従事する者の資質の向上とがん検診の実態等の把握が必要である。

がん予防検診部門では、がん予防検診センター開設当初から、医療スタッフの技術研修や技術実習を行うとともに､がん検診の実態把握等に努めてきた。さらに､平成24年度からは大阪府からの委託を受け、組織型検診推進のための精度管理センター事業を行っている。

### （１）　がん検診の実態把握

大阪府から委託を受け、精度管理基礎調査をもとに、がん検診の実態並びに検診成績等の把握を行っている。把握した調査結果は、毎年、冊子『大阪府におけるがん検診』にまとめて、大阪府内市町村や大阪府医師会等多くの関係機関に配布している。

これは、より効率的・効果的ながん検診を展開していくための基礎資料となっている。なお、これらの事業は大阪府精度管理システムを運用管理し実施している。

### （２）　市町村、検診機関支援

がん予防検診部門では調査室が中心となり、府内市町村や検診機関を対象に、がん検診精度向上に対する支援、がん検診提供体制確保に対する支援、受診率向上に対する支援を行った。支援事業内容の詳細は次頁に掲載する。

### （３）　がん検診受診促進事業

大腸がん検診受診者の増加及び定着のため、社会保険の中で最も加入者が多い全国健康保険協会（以下協会けんぽ）被扶養者を対象に、協会けんぽの集団特定健診案内に大腸がん検診キットを同封し、予約をしなくても受診できる｢ついで受診｣の機会を、府内の２市に提供し、その効果を検討した。

さらに受診者数の定着を目的に、次年度にフォローアップを実施するための支援を２市に対して実施した。

### （４）　研修及び施設見学

前身のがん予防検診センター開設当初より、国内外の各方面から医療スタッフの研修生を受け入れ、研修・実習及び施設見学を多数実施してきた。

放射線技師室では、国際医療技術交流財団からの依頼を受け「JICA 医療技術スタッフ研修」として海外からの多数の技術職研修生を受け入れてきた。また、婦人科検診部でも開設当初から多くの海外研修生を受け入れ、技術研修及び技術実習を行ってきた。

これまでに、マレーシア、カンボジア、タンザニア、中国、台湾、韓国、スペイン、パラグァイ等の多くの国々から医師、放射線技師等の医療技術職研修生を受け入れた。

令和５年度精度管理センター事業一覧

## １．検診精度の向上に対する支援

(1) 精度管理委員会開催への支援
市町村が開催する精度管理委員会における資料作成協力などを行った。

支援市町村数　乳 が ん：２市１地域
子宮がん：１地域
肺 が ん：１市１地域
大腸がん：１市１地域
胃 が ん：１市１地域

(2) 精検受診率の向上に対する支援・精度管理指標の分析
効率的な精密検査結果報告方法を検討するための助言や報告書案の作成などを行った。
また、大阪府精度管理システムを活用し、精度管理指標の分析、評価を行った。
支援市町村数：19市町村

(3) 市町村からの電話相談・研修会の開催

《電話相談》　件数：174件
市町村がん検診担当者からの電話相談に対応した（別表１）。

《研 修 会》
市町村がん検診担当者向けの研修会を YouTube 限定公開による
オンデマンド配信により実施した（別表２）。

公開期間：令和５年12月15日（金）～令和６年１月21日（日）
視 聴 数：40市町村　84名

（別表１）

| 電話相談内容 | 件数 |
|---|---|
| がん全般 | 34 |
| 胃がん | 29 |
| 大腸がん | 30 |
| 肺がん | 21 |
| 子宮頸がん | 34 |
| 乳がん | 26 |
| 合計 | 174 |

(4) 肺癌検診精度向上に向けた胸部 X 線読影講習会への協力
大阪府が主催した「肺癌検診読影講習会」へ、症例の提供および
講師の派遣を行った。

(5) 胃内視鏡検診実施医療機関向けの研修会を YouTube 限定公開によるオンデマンド配信により
実施した。

公開期間：令和５年３月20日（月）～令和５年６月30日（金）

## ２．がん検診の提供体制の確保に対する支援

(1) 実施要領や受診票の改訂に対する支援
実施要領やがん検診問診票の改訂を行う市町村に対し、内容の確認や助言を行った。

支援市町村数：９市町

## ３．受診率向上に対する支援

(1) 個別受診勧奨の推進に対する支援
個別受診勧奨を実施する市町村に対し、勧奨対象の選定、勧奨方法、対象に応じた勧奨ツール
の提案を行った。また、その効果について検証した。

支援市町村数：２市

## ４．その他

(1) 大阪府精度管理システムの運用管理

府内43市町村に対し運用している精度管理システムの改修
胃内視鏡検診を開始した市町村についてのシステム改修を行った。

(2) 受診者数集計システムの運用管理

がん検診の受診者数を早期に把握計することを目的に、受診者数集計システムを運用し、
令和４年度速報値を府内市町村に報告した。

## ５．がん検診受診促進事業

摂津市・柏原市在住の特定年齢の全国健康保険協会（以下協会けんぽ）被扶養者に対し、大腸がん検診キットを送付し、集団特定健診受診時に予約なしで、大腸がん検診を受診可能とした。
また、今年度の受診者に対し、次年度も継続して大腸がん検診を受診していただけるように、受診勧奨はがきの提案を行った。

《受診者数》

摂津市：　23人

柏原市：　28人

（別表２）

| テーマ |
| --- |
| がん検診事業評価報告書<br>「がん検診事業のあり方について（案）（令和５年６月）の概要」 |
| 精度管理センター事業紹介2023 |
| 大阪府精度管理システム・受診者数管理システムと地域保健・健康増進事業報告の注意点について |
| 大阪府からのお知らせ |

# Ⅳ　広報活動

## １　概　　要

広報活動として、がん及び生活習慣病に関する知識の啓発・普及活動並びに、当センターの事業紹介を行っている。

保健所や府内市町村などの協力も得て、喫煙習慣や食生活などの生活習慣の改善、がんの早期発見のために、がん検診を受診することの重要性などについての知識の普及を目指している。

また、所外で開催される研修会・講演会等に職員を講師として派遣している。

## ２　がん予防キャンペーン大阪2023

令和５年９月～令和６年３月にかけて、大阪府、大阪市、大阪府医師会をはじめ公衆衛生関係団体や婦人団体など計９団体で構成する「がん予防キャンペーン大阪」実行委員会（事務局：当センター）の主催の下でキャンペーンを開催した。

検診受診率の向上は、がん対策の大きな柱である。がんについての正しい知識を広く提供し、大阪府のがん検診受診率を向上させるために、府民を対象に講演会を毎年開催している。令和５年度は、HPV ワクチンのキャッチアップ接種が開始された子宮頸がんの予防対策とがん検診受診率の向上を目指すため『子宮頸がん検診と HPV ワクチン ～未来のために大切なこと～』というテーマで講演動画をＷｅｂ上に公開した。

また、前年に引き続き、当センターのホームページにおいて、作成した教材を閲覧及びダウンロードできるようにし、継続したがん予防のための啓発活動を展開した。

事業内容の詳細は次頁に掲載する。

## ３　オンライン市民公開セミナー

「がん検診がきっとあなたを救う　早期発見が大切」をメインテーマに、当センターホームページ上に特設ページを開設し、オンライン市民公開セミナーを開催した。

| 講　演　タ　イ　ト　ル | 講　　師 |
|---|---|
| 健（検）診の意義 ― 備えあれば憂いなし！ | 伊藤　壽記 |
| ヒートアップしている呼吸器の病気 | 今村　文生 |
| なぜ子宮頚がん検診を受けるのか？ | 杉田　道夫 |
| ブレストアウェアネスって知っていますか？ | 濵田　未佳 |
| 脳卒中や心臓病にならないようにするには | 木山　昌彦 |
| メタボリック症候群と特定保健指導 | 岡田　武夫 |
| 知っていますか？前立腺がん、腎臓がん | 大阪国際がんセンター<br>西村　和郎 |
| 高齢者疾患（認知症、誤嚥性肺炎、フレイル） | 伊藤　壽記 |
| 上部・下部消化器がん検診について | 林　　暢彦 |
| 超音波検査で見つける肝臓・胆嚢・膵臓の病気 | 田中　幸子 |
| 今、増えている膵臓がんについて | 伊藤　壽記 |
| 糖尿病のなぜに答える | 徳島大学<br>先端酵素学研究所<br>松久　宗英 |
| “卵巣がんはこわい”って本当ですか？ | 杉田　道夫 |
| 乳癌にかかりやすい人は？乳癌は遺伝するの？ | 濵田　未佳 |
| アルコールによる肝障害と肝がん発症 | 大阪国際がんセンター<br>大川　和良 |
| 自分と周囲の健康を守るために禁煙を！ | 本田　瑛子 |

## １．Ｗｅｂでの動画公開

多くの府民に広く啓発を行うことを目的に、Ｗｅｂ上での講演動画を公開し啓発をおこなった。

(1) Web 講演会

○ テ　ー　マ　　『子宮頸がん検診と HPV ワクチン　～未来のために大切なこと～』
○ 掲載期間　　令和５年10月１日～令和６年３月31日
○ 掲載場所　　大阪がん循環器病ホームページ内　がん予防キャンペーン大阪2023ページ
○ 内容及び講師等
講演の動画　　◇『子宮頸がん検診とＨＰＶワクチンについて』（視聴数：8,929回）
上田　豊氏　（大阪大学大学院　医学系研究科　産科学婦人科学講師）

◇『ＨＰＶワクチン接種制度について』（視聴数：5,687回）
大阪府　保健医療室感染症対策企画課

(2) 広報活動

新聞等　　府政だより
チラシ・ポスター　　各市町村、保健所、主催団体　等
ホームページ等　　主催団体 HP、健康保険組合 HP　等
その他　　大阪府アスマイルアプリ、大阪府報道発表
大阪市報道発表、大阪メトロ22駅　等

## ２．啓発資料の作成・増刷

1)　乳がん検診リーフレット　　（作成）　（A4版　カラー　２種類　各10,000部）
2)　５がん検診啓発リーフレット　（増刷）　（A4版　カラー　5,000部）

## ３．2023年版がん予防啓発冊子等の配布

がん予防のための正しい知識を掲載した冊子等が、一人でも多くの府民の手に届くよう、各関係機関等の協力を得て、場所や経路に応じた配布を行った。

（別表１）　９月のがん征圧月間に配布した機関および冊子枚数一覧表

| | 乳がん検診リーフレット<br>（かすみ草） | 乳がん検診リーフレット<br>（私の笑顔） |
|---|---|---|
| 主　催　団　体 | 各30部<br>合計150部 | 各30部<br>合計150部 |
| 大　阪　府 | 10部 | 10部 |
| 大阪府医師会<br>（郡市区医師会64カ所） | 10部と各50部<br>合計3,210部 | 10部と各50部<br>合計3,210部 |
| 大　阪　市<br>（保健センター24カ所） | 各50部<br>合計1,250部 | 各50部<br>合計1,250部 |
| 東大阪市、堺市<br>摂津市（13カ所） | 各50部<br>合計650部 | 各50部<br>合計650部 |
| 府内市町村（39カ所） | 各50部<br>合計1,950部 | 各50部<br>合計1,950部 |
| 府内保健所（14カ所） | 各50部<br>合計700部 | 各50部<br>合計700部 |
| 合　計 | 7,920部 | 7,920部 |

## ４．その他の資料の配布状況

啓発資料の追加を希望する団体には過去のがん予防キャンペーン大阪で作成した資料も含めて配布した。

（別表２）　その他の資料の配布状況（追加希望等）

| 資料の種類 | 作成年度 | 市町村 | 医療機関その他 | 計 |
|---|---|---|---|---|
| 乳がん検診 | 2018 | 0 | 275 | 275 |
| 子宮がん検診 | 2020 | 0 | 0 | 0 |
| がん検診啓発リーフレット | 2020 | 535 | 960 | 1,495 |
| 大腸がん検診 | 2018 | 0 | 510 | 510 |
| 肺がん検診リーフレット | 2016 | 0 | 450 | 450 |
| 胃がん検診リーフレット | 2017 | 0 | 450 | 450 |
| ブレストアウェアネスカード | 2021 | 1,100 | 1,525 | 2,625 |
| 乳がん検診リーフレット | 2023 | 775 | 390 | 1,165 |

## ５．乳房触診モデルの貸し出し

乳がん検診受診の啓発を目的とし、社内啓発や乳がん検診啓発イベントで活用いただける、乳房触診モデルの無償貸出しを行った。

貸出し機関数　13　機関　・　貸出し回数　24　回

**【主催団体】**　大阪府／大阪市／(一社)大阪府医師会／(公財)大阪対がん協会／(一財)大阪府結核予防会
大阪府地域婦人団体協議会／大阪市地域女性団体協議会／(公財)大阪成人病予防協会
当センター(事務局)

## ４　講師派遣

大阪府内市町村や医師会、企業の健康保健組合等からの依頼により、市町村や企業の健康保険組合等が主催する研修会・講演会に講師等として職員を派遣し、がん・循環器疾患に関する知識の啓発・普及に努めた（表21）。

**表21　講師派遣実績表**

《伊藤　壽記　所長》

| 講演・研修等内容 | 主催者 | 会場 | 開催日 |
|---|---|---|---|
| 如何に超高齢社会を生き抜くのか？ | 得生寺 | 得生寺<br>（和歌山、有田市） | 令和５年<br>６月４日 |
| 日本統合医療学会（IMJ）認定研修講義<br>「生活習慣病（がん、糖尿病など）」 | 日本統合医療学会<br>IMJ 認定委員会 | ＷＥＢ | 令和５年<br>６月17日 |
| 日本統合医療学会（IMJ）認定研修講義「健康と疾病の概念」 | 日本統合医療学会<br>IMJ 認定委員会 | ＷＥＢ | 令和５年<br>６月18日 |
| 第31回統合医療機能性食品国際学会一般講演　座長 | 統合医療機能性食品国際学会（ICNIM） | ホテルロイトン札幌 | 令和５年<br>７月８日 |
| 大阪大学医学部臨床医学特論２講義「全人的統合医療」 | 大阪大学医学科教育センター | 大阪大学医学部<br>講義室 | 令和５年<br>７月13日 |
| 如何に超高齢社会を生き抜くのか？ | 竹林寺 | 竹林寺<br>（和歌山、湯浅町） | 令和５年<br>10月29日 |
| 第21回日本機能性食品医用学会<br>特別講演２　座長　鈴木信<br>「沖縄ブルーゾーンのパイオニアから何を学ぶか？」 | 日本機能性食品医用学会 | 琉球大学<br>千原キャンパス | 令和５年<br>12月10日 |
| 第27回日本統合医療学術大会<br>代表理事講演「健康長寿と統合医療～ヒト進化の過程への一考察」 | 日本統合医療学 | 静岡県コンベンションアーツセンター | 令和５年<br>12月16日 |
| 第27回日本統合医療学術大会<br>大会長講演座長　山田静雄「人生100年時代の健康長寿を考える」 | 日本統合医療学会 | 静岡県コンベンションアーツセンター | 令和５年<br>12月16日 |
| 第27回日本統合医療学術大会<br>特別講演２　山口健「ゲノム医療の新展開～統合医療の視点から」 | 日本統合医療学会 | 静岡県コンベンションアーツセンター | 令和５年<br>12月16日 |
| 第102回成人病公開講座　特別講演「健康長寿と統合医療～ヒトの直立二足歩行の光と影」 | 大阪国際がんセンター | 大阪国際がんセンター | 令和６年<br>２月27日 |

| 講演・研修等内容 | 主　催　者 | 会　　場 | 開催日 |
|---|---|---|---|
| 千里金蘭大学大学院<br>臨床推論特論の演習ならびに講義 | 千里金蘭大学看護学部 | 千里金蘭大学 | 令和６年<br>２月29日 |
| 日本統合医療学会（IMJ）認定研修<br>講義「医療モデルとエビデンス」 | 日本統合医療学会<br>IMJ 認定委員会 | ＷＥＢ | 令和６年<br>３月９日 |

《濵田　未佳　乳腺検診部長》

| 講演・研修等内容 | 主　催　者 | 会　　場 | 開催日 |
|---|---|---|---|
| 乳がんのことを知ろう | 泉大津市 | 泉大津市保健<br>センター | 令和６年<br>３月４日 |

《岡田　武夫　循環器病検診部長》

| 講演・研修等内容 | 主　催　者 | 会　　場 | 開催日 |
|---|---|---|---|
| 結果説明会 | 泉佐野市 | エブノ泉の森ホール | 令和６年<br>３月10日 |

《三浦　一利　放射線技師室長》

| 講演・研修等内容 | 主　催　者 | 会　　場 | 開催日 |
|---|---|---|---|
| 基準撮影法のポイント | 大阪消化管撮影技術研究会 | ＷＥＢ | 令和５年<br>４月１日 |
| 胃症例検討会（司会・症例解説） | 大阪消化管撮影技術研究会 | ＷＥＢ | 令和５年<br>７月１日 |
| 良い写真を作るために/バリウム濃度とコントラストと粒状性から | 大阪消化管撮影技術研究会 | ＷＥＢ | 令和５年<br>10月７日 |
| 透視観察のこだわり/バリウム流出と付着確認 | 大阪消化管撮影技術研究会 | ＷＥＢ | 令和５年<br>12月２日 |

## ５　その他

### パンフレットの作成と配布

当センターの事業内容の紹介とがんの知識の啓発普及を図るために、当センターで作成したパンフレット類を希望する市町村や職域団体などに配布している。また、大阪府が発行しているパンフレットに当センター職員医師が委員として作成に携わっている。

**◇大阪がん循環器病予防センター**
（センター紹介）

**◇検診のご案内**

**◇自己検診で早期発見**（乳がん自己検診法）

**◇女性と健康小読本**（大阪府発行）

# Ⅴ　受診者満足度調査

## １　概　　要

大阪がん循環器病予防センターでは、平成21年度から、受診者を対象としてアンケート方式による受診者満足度調査を実施してきた。

アンケートは施設と検診車での受診者、それぞれ500人を目処に自己記入方式により実施してきたが、平成29年度からは施設、検診車隔年ごとに実施することにした。

令和５年度の実施期間及び回答者数は次のとおりである。

・施設　10月２日から10月10日まで　499人

**（１）年齢**

「50歳代」が28.9％と最も多く、次いで「60歳代」23.2％、「40歳代」19.0％の順であった。

**（２）性別**

「女性」55.4％、「男性」44.6％の割合で、女性の比率が高かった。

**（３）受診項目**

「大腸がん検診」20.3％、「胃がん検診」18.1％、「肺がん検診」15.8％、「乳がん検診」13.1％、「子宮がん検診」11.1％、の割合であった。

**（４）受診した理由（複数回答）**

「会社（団体）が指定しているから」30.9％、「毎年受診」24.8％、「交通の便が良いから」9.3％、「スタッフの対応が良い」8.3％、「評判が良い」5.4％、「検診精度が高いから」5.2％の順となっている。

**（５）検診スタッフの言動・態度**

「満足」89.8％、「ほぼ満足」4.5％で併せて94.3％を占めている。（表22）

**（６）診察、健診等の十分な説明**

「満足」91.2％「ほぼ満足」4.3％で併せて95.5％を占めている。

（表23）

**（７）健診にかかった時間**

「思ったより早く受診できた」54.4％、「普通」39.5％、「思った以上に時間がかかった」6.1％となっている。

**（８）次回も当センターを受診したいと思うか**

「はい」と回答した受診者が92.3％、「いいえ」7.1％となっており、ほとんどの受診者が次回も当センターで受診したいと思っている。

**（９）センターに対する要望、改善点について**

自由記載による当センターに対する要望や改善点についての質問では、全体で94件の意見があり、その内「感謝や満足、励まし」が66件で最も多く、全体の70.2％であった。

次いで「検診項目・設備・施設」に関する意見が多く14件14.9％であった。

表22　検診スタッフの言動・態度に対する満足度

表23　診察、健診等の十分な説明に対する満足度

## 2　アンケート結果についての対応

本アンケートの結果を各所属に配布し、アンケートに寄せられた要望や改善点等の対応について、意見の提出を求めた。各所属では、まとめた意見をもとに順次改善のための対応を行うなど、アンケート結果を踏まえ、できるだけ多くの受診者の方に満足していただけるよう、今後ともセンター全職員「おもてなし」の心で応対させていただきたい。

# Ⅵ　研究及び研究支援

## 1　概　　要

当センターでは、日常の検診業務、広報活動の他、国などの機関からの研究助成を受けて、がん及び循環器病の予防に向けた研究活動を行っている。職員は、専門領域での新技術の開発研究や検診の実態調査、疾患予防のための知識の普及活動にも取り組み、多くの関連学会・研究会の役員として活躍している。国などの機関からの研究助成金、学会・研究会などの役員・委員、学会発表、学術講演、研究論文、著書などを以下に掲載する。

また、がん予防に関する研究やがん検診の普及活動などを行っている大阪府内の個人や団体を対象とした研究助成金の交付も行っている。

## 2　国などの研究班への参加

| 研　究　費　名 | 研　究　班　名 | 参　加　者 |
|---|---|---|
| 日本医療研究開発機構（AMED）革新的がん医療実用化研究会開発事業（佐川班） | 低線量CTによる肺がん検診の実用化を目指した無作為化比較試験および大規模コホート研究 | 伊　藤　壽　記（研究分担者） |

## 3　各種役員・委員

【伊藤壽記　所長】
・日本組織移植学会　理　事
　同　評議員
　同　規約委員会委員長
・日本臓器保存生物医学会　監　事
　同　評議員
・日本統合医療学会　理事長
・日本機能性食品医用学会　理　事
・大阪対がん協会　参　与
・統合医療機能性食品国際学会（ICNIM）　会　長
・NPO 奄美機能性食品開発研究会　理　事

【田中幸子　顧問】
・日本人間ドック学会　社　員
　同　試験問題検討・作成小委員会　委　員
　同　がん検診実態調査委員会　委　員

【今村文生　副所長兼放射線検診部長】
・大阪府がん対策推進委員会　委　員

【濵田未佳　乳腺検診部長】
・吹田市乳がん検診精度管理委員会　委　員

【岡田武夫　循環器病検診部長】
・日本医療情報学会　評議員
・大阪府国民健康保険団体連合会
　評価委員会　委　員

【池宮城賀恵子　調査室長】
・日本消化器がん検診学会　検診従事者委員
・日本消化器がん検診学会
　近畿支部保健衛生研修委員会　委員長

【三浦一利　診療放射線技師室長】
・大阪消化管撮影技術研究会　幹　事
　同　編集委員
・日本消化器画像診断情報研究会　世話人
・日本消化器がん検診学会
　近畿支部放射線研修委員会　委　員

【久保文裕　診療放射線技師室室長代理】
・日本消化器がん検診学会
　近畿支部放射線研修委員会　委　員

【稲葉有美江　診療放射線技師室副主査】
・日本消化器がん検診学会
　近畿支部放射線研修委員会　委　員

【楠本美千代　診療放射線技師副主査】
・大阪府診療放射線技師会　組織部　理　事

【末廣彬人　診療放射線技師副主査】
・大阪消化管撮影技術研究会　編集委員

## ４　学会及び学術集会主催

今年度該当者なし

## ５　学会発表及び学術講演

１．**複数診療科合同で行った膵臓移植症例の検討**
第123回日本外科学会定期学術集会；2023年４月　東京都
富丸慶人，小林省吾，伊藤壽記，佐々木一樹，岩上佳史，山田大作，野田剛広，高橋秀典，土岐祐一郎，江口英利

２．**Incidence and its risk factor of postoperative small bowel obstruction after pancreas transplantation**
第35回日本肝胆膵外科学会総会；2023年６月　東京都
門 威志，富丸慶人，小林省吾，伊藤壽記，佐々木一樹，岩上佳史，山田大作，野田剛広，高橋秀典，土岐祐一郎，江口英利

３．**Death with functioning graft の原因から考える膵臓移植後長期管理における問題点**
第59回日本移植学会総会；2023年９月　京都市
富丸慶人，小林省吾，伊藤壽記，佐々木一樹，岩上佳史，山田大作，野田剛広，高橋秀典，剣持 敬，土岐祐一郎，江口英利

４．**膵臓移植週術期の栄養管理**
第59回日本移植学会総会；2023年９月　京都市
富丸慶人，小林省吾，宮下和幸，伊藤壽記，佐々木一樹，岩上佳史，山田大作，野田剛広，高橋秀典，土岐祐一郎，江口英利

５．**脳死膵臓移植術後グラフト十二指腸出血に対して IVR にて止血・グラフト温存し得た1症例**
第59回日本移植学会総会；2023年９月　京都市
田口 司，富丸慶人，織田典明，林 智之，小林省吾，伊藤壽記，佐々木一樹 ,岩上佳史，山田大作，野田剛広，高橋秀典，土岐祐一郎，江口英利

６．**発酵大豆（テンペ）摂取前後の QIIME2による菌叢解析**
第21回日本機能性食品医用学会総会；2023年12月　那覇市
太田美穂，新宅賀洋，中川 学，東城博雅，伊藤壽記

７．**当院における膵臓移植術後のグラフト血栓症の現状と対策**
第51回日本膵・膵島移植学会学術集会；2024年２月　京都市
富丸慶人，小林省吾，伊藤壽記，佐々木一樹，岩上佳史，山田大作，野田剛広，高橋秀典，土岐祐一郎，江口英利

８．**BRCA 病的バリアントを保持する乳癌未発症者に対する乳房超音波によるサーベイランスの実施報告**
第33回日本乳癌検診学会学術総会；2023年11月　福岡市
濵田未佳，苅田真子，相川隆夫，和田公子，藤澤文絵

９．　10年前からの乳房構成変化
第33回日本乳癌検診学会学術総会；2023年11月　福岡市
房永佳那，稲葉有美江，蓮尾智之，池宮城光哉，楠本美千代，辻本百合恵，三浦一利，和田公子，濵田未佳

10.　当センターにおける　ブレスト・アウェアネスの取り組み ～職域検診と住民健診の比較～
第33回日本乳癌検診学会学術総会；2023年11月　福岡市
浅井恵美子，濵田未佳，長濱桂子，新堂智恵，清水里美，戸谷恵理子，松本雅子，對馬正美，山岸知子，岡 由紀子

11.　検診腹部超音波検査におけるカテゴリー分布とがんの陽性的中率
第64回日本人間ドック学会学術大会；2023年９月　群馬県
杉本安莉，中川智美，宮本美佳子，吉野千香，木山紀子，星山茂里，高倉玲奈，橋本 勉，伊藤壽記，田中幸子

12.　健診受診者における高血圧発症と健診時血圧と BMI の関連
第82回日本公衆衛生学会総会；2023年10月　つくば市
岡田武夫

## ６　研究論文・著書

１．Clinical significance of the interposition graft for reconstruction between the common hepatic artery and gastroduodenal artery for arterial patency of the pancreas graft in pancreas transplantation.
Transplant Proc　2023；55(4)：980-984
D. Hokkoku, Y. Tomimaru, S. Kobayashi, T. Ito, K. Sasaki, Y. Iwagami, D. Yamada, T. Noda, H. Takahashi, Y. Doki, H. Eguchi.

２．Utilization of the pancreas from donors with an extremely high pancreas donor risk index: Report of the national registry of pancreas transplantation.
Transplant International
K. Kaku, Y. Okabe, S. Kubo, Y. Sato, T. Mei, H. Noguchi, Y. Tomimaru, T. Ito, T. Kenmochi, M. Nakamura.

３．Effective dose to patients undergoing barium enema.
Bulletin of Butsuryo College of Osaka　2023；11(10)；1-5
K. Yamamoto, T. Ogawa, T. Okazaki, N. Fujiwara, K. Miura, T. Hasuo, T. Ito.

４．Safety evaluation of a standardized extract of Asparagus officinalis stem　(ETAS) healty volunteers: A double-blind and randomized controlled trial.
Jounal of Herbal Medicine　2024；42
A. Yasueda, M. Sakaue, K. Maeda, N. Hayashi, T. Ito.

５．L- glutamine does not diminish survival in patients with locally advanced head and neck cancer treated with chemoradiotherapy.
Nutrients　2023；15
T. Tsujimoto, M. Wasa, H. Inohara, T. Ito.

６．新型コロナウィルス感染症パンデミックを受けて、これからの在宅医療と病院医療を考える
日本統合医療学会誌　2023；16(2)：65-73
伊藤壽記

７．本邦膵移植症例登録報告（2023）
移植　2023；58(3)：227-233
富丸慶人，伊藤壽記，剣持 敬

８．生体腎移植肥満ドナーに対する統合的な栄養介入の有用性：単群オープンラベル試験
日本病態栄養学会誌　2024
安枝明日香，坂本陽子，後藤舞子，萩原邦子，前田和久，角田洋一，今村亮一，野々村祝夫，伊藤壽記

９．Clinical impact of ischemic time of the pancreas or kidney graft on simultaneous pancreas-kidney transplantation single-institution study in Japan.
Transplant Proc　2023；55：974-979
T. Kado, Y. Tomimaru, S. Kobayashi, T. Ito, R. Imamura, K. Sasaki, Y. Iwagami, D. Yamada, T. Noda, H. Takahashi, Y. Doki, H. Eguchi.

10. Impact of Cytomegalovirus infection and disease on graft loss after pancreas transplantation: A single-institution study in Japan.
Transplant Proc　2024；56：386-393
K. Toya, Y. Tomimaru, S. Kobayashi, T. Ito, K. Sasaki, Y. Iwagami, D. Yamada, T. Noda, H. Takahashi, Y. Doki, H. Eguchi.

11. 当センターでの発見癌からブレスト・アウェアネスの意義と普及を考える
日本乳癌検診学会誌　2023；32(1)：105-110
濵田未佳，苅田真子，相川隆夫，和田公子

12. Manual for abdominal ultrasound in cancer screening and health checkups, revised edition (2021)
Journal of Medical Ultrasonics　2023；50：5-49
Shingi OKANIWA, Toshiko Hirai, Masahiro Ogawa, Sachiko Tanaka, Kazuo Inui, et al.

13. 日本人間ドック学会におけるがん集計成績―2020年度の成績から―
人間ドック　2023；38：63-79
鎌田智有，井上和彦，伊藤一人，齊藤弥穂，杉森裕樹，田中幸子，宮原広典，石坂裕子

## 7　受賞及び表彰

1．わが国の労働衛生の推進に尽力しその向上に貢献
緑十字賞
中央労働災害防止協会；2023年９月27日
田中幸子

## ８　大阪がん予防対策基金

当センターでは、がん予防に関する研究・研修・啓発の促進を目的に、各界各層からのご寄附・浄財により「大阪がん予防対策基金」を設けている。
令和５年度寄附金額は、52,000円で設立当初よりのご寄附額は累計で204,484,416円となっている。この基金による事業の一環として、がん予防対策基金研究助成金制度を設け、医療従事者等のがん関連の調査研究に対して助成を行っているが、５年度事業として２件の研究に助成を行った

### （１）大阪がん予防対策基金寄附状況

令和５年度対策基金寄附内訳

| | | |
|---|---|---|
| ・１０万円以上 | ０件 | ０円 |
| ・１０万円未満 | ２件 | ５２，０００円 |
| ５年度寄附金合計 | | ５２，０００円 |
| 設立当初よりの寄附金累計額 | | ２０４，４８４，４１６円 |

### （２）大阪がん予防対策基金研究助成

＜受 贈 者＞　大阪国際がんセンター　がん対策センター
　　桒原　佳宏
＜研究内容＞　検診等によるがん発見が生存率に及ぼす影響：年齢階級別および保険種別での検討

＜受 贈 者＞　大阪がん循環器病予防センター　消化管撮影班
　　代表：蓮尾　智之
＜研究内容＞　胃Ｘ線像における胃形（鈎状胃と非鈎状胃）の背景要因の検討

### （３）大阪がん予防対策基金研究助成交付者一覧表

| 年度 | 交付者名（団体・代表者名） | 研　究　課　題 |
|---|---|---|
| 昭和62年度 | 大阪府医師会臨床検査センター | 肺癌集団検診のための集細胞喀痰細胞診の開発 |
| | 大阪がん予防検診センター | がんの一次予防のための新しい健康教育システムの開発 |
| | 大阪がん予防検診センター　河 島 輝 明 | 胃がんの進展速度に関する研究 |
| 昭和63年度 | 大東保健所　柳　尚 夫 | がんを中心とした成人病の一次予防のための健康教育の地域での実践的研究 |
| | 八尾保健所　伊 藤 裕 康 | 保健所におけるがん死亡データの活用方法の開発 |
| | 吹田市立保健センター | 特定年齢(40歳･50歳)を対象とした総合健康診査の実施 |

| 年度 | 交付者名（団体・代表者名） | 研　　究　　課　　題 |
|---|---|---|
| 昭和63年度 | 美原町健康推進室　　石 澤 靖 子 | 美原町における包括的･効果的がん予防活動のあり方 |
| | 城東区医師会 | 医師会としての大腸がん集団検診への積極的取組み |
| | 藤井寺市医師会 | 集団検診における悪性腫瘍の発見及び頻度 |
| | 大阪市保健指導研究会 | 乳がん自己検診法の指導の評価 |
| | がん予防研究会 | 肺がん予防のための禁煙教室の開催 |
| | 大阪がん予防検診センター　検査部 | 細胞診による子宮体癌検診のための新しい内膜細胞採取器具の開発 |
| | 大阪がん予防検診センター<br>内視鏡検診部　　岡 野 彌 高 | 胃がん検診における内視鏡第１次精検の新しい試み |
| 平成１年度 | 枚方保健所 | 生活習慣における発がんのリスクファクターについて |
| | 大阪府母子保健総合医療センター | 乳児神経芽腫スクリーニングにおける要精検カットオフ値の検討と設定 |
| | 門真市役所 | 乳がん検診における自己検診法の普及について |
| | 箕面市医療保健センター | 箕面市における各種がん検診評価に関する研究 |
| | 近畿大学医学部　第一外科 | 乳癌集団検診でのマンモグラフィと超音波の有用性の比較検討 |
| | 大阪市環境保健局保健部　保健管理課 | 胃部Ｘ線集団検診における方向表示器の活用について |
| | 大阪市環境保健局　健康指導課 | 超音波検診による乳がん集団検診について |
| | 大阪がん予防検診センター　検診第２部 | 子宮体癌診断精度向上に関する研究 |
| | 大阪がん予防検診センター　看護婦グループ | 胃がん検診要精検者に対する内視鏡のオリエンテーションＶＴＲ作成とその活用効果について |
| | 大阪がん予防検診センター<br>診療放射線グループ | レントゲン検診部門管理システムのネットワーク化について |
| 平成２年度 | 柏原中小企業健康問題研究会 | 中小企業における禁煙，肥満教育 |
| | 寝屋川保健所　　堀 毛 輝 江 | 禁煙･飲酒に関する地域健康教育ネットワークシステムの研究<br>―酒害対策の発展を踏まえて― |
| | 東大阪市保健衛生部 | 乳がん予防のための健康教育のあり方 |
| | 寝屋川市学校保健教育研究会 | 寝屋川市における小中学生の喫煙状況の実態調査と喫煙防止の指導のあり方の研究 |
| | 大阪市住之江区医師会 | 住之江区における大腸がん集団検診 |
| | 岸和田徳州会病院　消化器内科 | 大腸癌の早期発見及び内視鏡的治療 |
| | 大阪市保健衛生検査所 | 集団検診による神経芽細胞腫の特性と疫学的事項に関する研究 |

| 年度 | 交付者名（団体・代表者名） | 研　　究　　課　　題 |
|---|---|---|
| 平成２年度 | 大阪がん予防検診センター　三木信夫 | 消化器総合検診(胃・大腸同時集検)の検討 |
| | 大阪がん予防検診センター　宮本真由美 | 集検発見胃がん患者の予後の分析 |
| | 大阪がん予防検診センター　田路英作 | 子宮頸部上皮細胞のＨＰＶ(Human Papilloma Virus)感染様式の検討とその臨床応用に関する研究 |
| | 大阪がん予防検診センター　布引　治 | 子宮体癌スクリーニングに適した新しい標本作製方法の試み |
| 平成３年度 | 古妻クリニック　古妻嘉一 | 関西新空港による生活環境の変化に基づく乳がんの一次予防に関する研究 |
| | 近畿大学医学部　光林　茂 | ポリメラーゼαによる膀胱腫瘍増殖能の検討 |
| | 大阪府立公衆衛生研究所　中村清一 | 環境変異原を不活性化する生体成分について |
| | 大阪府立公衆衛生研究所　原　嘉宏 | 子宮頸癌の危険因子に関する研究 |
| | 大阪市交通局　健康管理室 | がん検診による早期発見の可能性と限界について |
| | 大阪市保健指導研究会 | 子宮がん(頸部)検診でがんと診断された者の受診態様からみた検診の有り方について |
| | 大阪がん予防検診センター　綿谷正弘 | 乳癌一次検診へのマンモグラフィの導入―肥満女性に対するマンモグラフィの検討から― |
| | 大阪がん予防検診センター　山本倫子 | ＨＰＶ感染の指標となる細胞診パターンの確認 |
| | 大阪がん予防検診センター　検査部 | Papanicolaou 染色標本における細胞移動の試み |
| | 大阪がん予防検診センター　桑野忠雄 | 胃集検におけるＸ線照射線量低減のための体側フィルタの製作 |
| | 大阪がん予防検診センター　安達正子 | 乳房自己検診法(BSE)指導方法についての検討 |
| | 大阪がん予防検診センター　横溝美穂 | 妊婦とその家族を対象とした禁煙指導の有効性評価に関する研究 |
| 平成４年度 | 大阪中央病院産婦人科　前田隆義 | 子宮頸部初期癌及び前癌病変に対する検診法としてContact Iaser Conizationの臨床的意義 |
| | 泉佐野保健所 | 受動喫煙の灰中ニコチンによる定量的評価と禁煙･分煙 |
| | 八尾保健所 | 胸部間接撮影における描出能と有用性の検討 |
| | 岸和田保健所 | トータルヘルスをめざした健康教育の有効に関する研究―保健所を中心にして― |
| | 大阪市保健衛生検査所 | 乳癌集団検診で使用している水浸式超音波診断装置(オクトソン方式)の撮影条件の検討 |
| | 大阪がん予防検診センター　検診第２部 | 新しい自己細胞採取器具(マイハップ)による子宮頸部細胞診臨床試験 |
| | 大阪がん予防検診センター　検査部 | 子宮頸部ヒト乳頭腫ウィルス感染症の Follow up について |
| | 大阪がん予防検診センター　山本兼右 | 当センターにおけるパソコン利用の一考察―がん患者画像データベース― |

| 年度 | 交付者名（団体・代表者名） | 研　究　課　題 |
|---|---|---|
| 平成４年度 | 大阪がん予防検診センター　大森美恵子 | 大腸がん精密検査における不安及び緊張の緩和に関する研究 |
| | 大阪がん予防検診センター　遠藤幸子 | がん検診情報システムの更新にあたっての取組み |
| 平成５年度 | 北摂病院　御前　治 | 妊婦における細胞診の必要性とその要精検妊婦の管理 |
| | 吹田市医師会がん検診部会 | 乳がん個別検診のデータ解析による成績評価と今後の展望 |
| | 堺市宿院保健所　淵　勲 | がん予防・健康講座の実践 |
| | 池田保健所 | 地域・職域における効果的な禁煙指導法の開発・普及のための研究 |
| | 吹田保健所 | 大腸がん検診における精密検査実施状況及び実施体制の実態調査 |
| | 大阪がん予防検診センター　検診第２部 | 細胞診における新しい判定方法“ベセスダシステム”についての研究 |
| | 大阪がん予防検診センター　検査部 | 子宮頸がん検診精度管理に関する研究(細胞診誤陰性例のチェック方法とその再検討) |
| | 大阪がん予防検診センター　中川智美 | 便潜血検査判定による大腸がん検診の精度 |
| | 大阪がん予防検診センター　矢竹秀稔 | 胃集検用硫酸バリウム製剤(145W/V ゾル)の総合的評価についての研究 |
| | 大阪がん予防検診センター　田端和代 | 子宮がん精密検査受診率向上についての検討 |
| 平成６年度 | 堺市医師会呼吸器疾患談話会 | ＦＣＲを用いた肺癌早期発見の研究 |
| | 旭区医師会肝癌検診グループ | 効率の良い肝癌検診の確立：<br>ハイリスクグループの設定と適切な検診間隔 |
| | 泉佐野市保健センター | 泉佐野市における胃がん検診<br>―計画検診の３年間のまとめ― |
| | 八尾保健所 | 肺がんの発生と呼吸器疾患既往歴との関連 |
| | 大阪市環境保健協会 | 発見大腸がん患者等についての研究 |
| | 大阪がん予防検診センター　検査部 | 子宮頸部における接着分子(カドヘリン)の発現と組織―細胞所見 |
| | 大阪がん予防検診センター　牧本和代 | 大腸がん検診における精検方法の改良に関する研究―主として前処置について― |
| 平成７年度 | 石切生喜病院　山片重房 | 乳がん・子宮がん複合検診の効用と効果 |
| | 旭区医師会肝癌検診グループ | 効率の良い肝癌検診の確立：<br>ハイリスクグループの設定と適切な検診間隔 |
| | 豊中保健所　森定一稔 | 豊中市におけるがん死亡の地域特性について |
| | 熊取町大腸がん検診研究グループ | 健康教室・住民説明会を併用した大腸がん検診の精度 |
| | 胃集団検診研究会 | 胃集検用高濃度バリウムの有用性について |

| 年度 | 交付者名（団体・代表者名） | 研　　究　　課　　題 |
|---|---|---|
| 平成８年度 | 旭区医師会肝癌検診グループ | 効率の良い肝癌検診の確立 |
| | 大阪がん予防検診センター　濱田紘一郎 | 子宮頸部腺系初期癌および前癌病変の早期診断・治療・管理に関する研究 |
| | 大阪がん予防検診センター　前田喜徳 | がんに関する検診の調査研究 |
| 平成９年度 | 禁煙サポートグループ | 成人病専門施設で働く看護婦の禁煙指導の現状と課題 |
| | 本多正治 | 免疫学的便潜血検査法によって発見された大腸癌の解析と効果的な検診方法の検討 |
| | 大阪市婦人科腫瘍研究グループ | 頸部擦過細胞診を用いた PCR 法による HPV-DNA 検出法とタイピング法の有用性の検討 |
| 平成10年度 | 谷口定之 | 子宮頸がん検診に関する臨床的研究 |
| | 府立羽曳野病院　第２内科 | 小細胞肺癌患者の長期生存例における第2癌の発生ならびに晩発性再発についての因子解析 |
| 平成11年度 | 旭区医師会肝癌検診グループ | 「効率の良い肝癌検診の確立」肝癌早期発見のため検診対象者の設定，検診方法，検診間隔の設定 |
| | 肝疾患対策研究グループ | 地域における肝がん予防対策推進に関する研究 |
| 平成12年度 | 関西労働保険協会 | 腹部(肝臓，胆嚢，膵臓，腎臓)超音波検診の精度 |
| | 府立羽曳野病院　外科 | 喫煙係数からみた肺癌手術予後 |
| 平成13年度 | 大阪鉄道病院　保健管理部消化器科 | 職員検診を活用した肝細胞癌の予防・早期発見システムの構築 |
| 平成15年度 | 大阪がん予防検診センター　岡野彌高 | 検診機関におけるヘリコバクターピロリ菌陽性潰瘍例の除菌療法の評価と追跡調査の検討 |
| | 大阪府立成人病センター　福島良志幸 | |
| 平成16年度 | 枚方市立枚方市民病院　外科 | 乳癌の早期発見(マンモグラフィの有用性の検討) |
| 平成17年度 | 堺市医師会乳がん検診 | マンモグラフィ併用乳がん検診の有用性について |
| | 胃がん検診用バリウム製剤研究グループ　山本兼右 | 胃がん集団検診における高濃度低粘性硫酸バリウム粉末製剤のｍＡｓ値の評価 |
| 平成18年度 | 枚方市妊産婦への禁煙支援グループ | 妊婦禁煙と出産後の禁煙継続のための支援プログラム |
| | 貝塚市健康づくり推進委員会 | 各校区毎の健康教室の開催や，大腸がん検診のスティック配布によりがん予防に対する知識を地域に広め，がん検診受診率の向上に寄与する |
| | 大阪がん予防検診センター　婦人科検診部　植田政嗣 | 婦人科癌における遺伝子多型解析 |

| 年度 | 交付者名（団体・代表者名） | 研　究　課　題 |
|---|---|---|
| 平成19年度 | 大阪がん予防検診センター<br>乳腺検診部　森田眞照 | 乳癌マンモグラフィ検診の普及と精度向上を目指して |
| | 大阪がん予防検診センター<br>臨床検査室　田路英作 | ＨＰＶ検査(ＨＣ－２)法におけるハイリスク陽性症例の子宮頚部細胞診所見 |
| 平成20年度 | 大東市　健康いきがい課　足立安正 | 肺がん検診が禁煙指導に及ぼす影響 |
| | 胃がん検診用バリウム製剤研究グループ<br>山本兼右 | 胃がん検診における高濃度と中濃度硫酸バリウム製剤のＸ線被曝線量評価に関する研究 |
| 平成22年度 | 大阪府四条畷保健所<br>企画調整課　山口和子 | 未成年者に対する喫煙防止教育の充実 |
| | 府中病院　消化器内科　廣岡大司 | 泉州地域における大腸がん検診の受診率・精検受診率の向上に向けた活動 |
| | 大阪がん予防検診センター<br>乳がん検診看護チーム　浅井恵美子 | 大阪府の乳がん検診受診率の向上を目指した，地域ボランティアシステムの構築 |
| 平成23年度 | 泉大津市立保健センター　鈴木友子 | 子育て世代に対する子宮がん予防の効果的な啓発について |
| | 大阪府立成人病センター<br>がん予防情報センター　田淵貴大 | 医療保険等の社会的背景に基づくがん検診受診率格差の実証的研究 |
| | 市立貝塚病院<br>乳がん高度検診・治療センター　山口美保子 | 外来看護師の積極的介入による若年者への乳がんの検診受診の啓発 |
| 平成24年度 | 大阪府立成人病センター<br>がん予防情報センター　伊藤ゆり | 大阪府における市町村がん検診の検診精度管理指標に関する分析 |
| | 生長会府中大腸がん検診研究会　廣岡大司 | 泉州地域における大腸がん検診の普及に向けた住民講座などの啓発活動 |
| 平成25年度 | 田附興風会医学研究所北野病院　八隅秀二郎 | 地域ぐるみの連携システムの構築 |
| | ＰＡＮＤＲＡ　ＰＲＯＪＥＣＴ　井岡達也 | 膵癌早期診断を目指した適正な検診間隔を検討するための研究 |
| | 大阪府立成人病センター<br>がん予防情報センター　井岡亜希子 | 神経芽細胞腫マススクリーニング中止による影響評価に関する研究 |
| 平成26年度 | 医療法人橘会東住吉森本病院<br>地域医療連携センター　地域がん対策チーム<br>田中　宏 | 院内がん登録を基礎とした当地区における癌の特徴分析と効果的な予防啓発活動に関する研究 |
| | 上部下部消化管症例検討撮影研究会<br>山本兼右 | 注腸Ｘ線検査における受診者の被ばく線量(実効線量)の算出と生涯がん死亡リスクの推定 |
| | 大阪がん循環器病予防センター<br>婦人科検診部　植田政嗣 | ベセスダシステム異型腺細胞の臨床病理学的背景ならびにＨＰＶ感染に関する研究 |
| 平成27年度 | 和泉市医師会「胃がんリスク検査」研究会<br>廣岡大司 | H.pylori 血清抗体(以下ＨＰ抗体)とＰＧ検査で行う「胃がんリスク検査」の確立，胃がん予防，診断，その成果･問題点についての検討 |

| 年度 | 交付者名（団体・代表者名） | 研　　究　　課　　題 |
|---|---|---|
| 平成27年度 | 大阪府立成人病センターがん予防情報センター<br>森 島 敏 隆 | 喫煙習慣が肺がん患者の生存期間に及ぼす影響 |
| 平成28年度 | 上部下部消化管症例検討撮影研究会<br>山 本 兼 右 | 胃がんＸ線検診における受診者の被ばく線量の算出<br>－Ｆｌａｔ　Ｐａｎｅｌ　Ｄｅｔｅｃｔｏｒ（ＦＰＤ）デジタル撮影－ |
| 平成29年度 | 地方独立行政法人　大阪府立病院機構<br>大阪国際がんセンター　佐 藤　亮 | がんサバイバーに対するがん検診の意義に関する研究 |
| | ダイハツ保健センター | 職域における疾病早期発見対策として導入した甲状腺エコー検査の実績と、その評価 |
| 平成30年度 | 市立豊中病院　消化器外科　富 丸 慶 人 | 十二指腸乳頭癌における他臓器重複癌の調査および十二指腸乳頭癌早期発見プロジェクトの開発 |
| | 地方独立行政法人　大阪府立病院機構<br>大阪国際がんセンター　病理・細胞診断科<br>中村ハルミ | 病理医だけが知っている肺癌と喫煙の関係 |
| 令和１年度 | 地方独立行政法人　大阪府立病院機構<br>大阪国際がんセンター　病理・細胞診断科<br>中村ハルミ | 喫煙 DNA メチル化異常を介した肺がん発生の免疫組織学的研究 |
| | 大阪がん循環器病予防センター　看護室<br>受診支援グループ　代表：浅井恵美子 | がん検診の受診支援につながる情報提供とその評価 |
| 令和２年度 | 地方独立行政法人　大阪府立病院機構<br>大阪国際がんセンター肝胆膵内科膵検査室<br>池 澤 賢 治 | 膵がんの早期発見向上を目指した新規膵検診プランの有効性 |
| | 地方独立行政法人　大阪府立病院機構<br>大阪国際がんセンター　血液内科<br>藤　重 夫 | 大阪府における HTLV1感染の実態把握の為の調査研究 |
| | 大阪がん循環器病予防センター<br>婦人科細胞診断部　代表：呉　美優貴 | 閉経後の要精検者に対する p16 免疫組織化学染色の有効性 |
| 令和３年度 | 地方独立行政法人　大阪府立病院機構<br>大阪国際がんセンター　放射線診断・<br>IVR 科品質管理グループ　代表：川眞田　実 | 二次発がん予防に向けたがん診療の放射線被ばく線量の実態調査 |
| | 地方独立行政法人　大阪府立病院機構<br>大阪国際がんセンター　がん対策センター<br>小山史穂子 | 口腔がん患者における飲酒習慣と10年生存率との関連 |
| | 大阪がん循環器病予防センター<br>消化管撮影班　代表：蓮 尾 智 之 | 胃 X 線がん検診におけるがん検出能の精度評価－対策型検診撮影法と任意型検診撮影法－ |
| 令和４年度 | 市立豊中病院　代表：松 本 健 吾 | 膵嚢胞患者における膵癌早期診断のためのスコアリングシステムの有用性評価とバイオマーカーを探索する単施設前方･後方視観察研究 |

| 年度 | 交付者名（団体・代表者名） | 研　　究　　課　　題 |
|---|---|---|
| 令和４年度 | 大阪がん循環器病予防センター<br>乳腺検診部　代表：濵 田 未 佳 | 当センターでの発見癌症例からブレスト・アウェアネスの意義と普及により死亡率の減少につなげる |
| 令和５年度 | 地方独立行政法人　大阪府立病院機構<br>大阪国際がんセンター　がん対策センター<br>桒 原 佳 宏 | 検診等によるがん発見が生存率に及ぼす影響：年齢階級別および保険種別での検討 |
| | 大阪がん循環器病予防センター<br>消化管撮影班　代表：蓮 尾 智 之 | 胃Ｘ線像における胃形（鈎状胃と非鈎状胃）の背景要因の検討 |

# 資　　料　　編

# Ⅶ　がん検診結果集計資料

# 1－(1)　胃がん検診実績表（施設検診・車検診号車別）

対象検診期間：　　令和 5 年 04 月 01 日 ～ 令和 6 年 03 月 31 日

| 区分 | | 4月 | 5月 | 6月 | 7月 | 8月 | 9月 | 10月 | 11月 | 12月 | 1月 | 2月 | 3月 | 総合計 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 1号 | 検診数 | 120 | 553 | 639 | 604 | 381 | 633 | 718 | 638 | 434 | 439 | 381 | 189 | 5,729 |
| | 検診回数 | 3 | 14 | 19 | 18 | 11 | 16 | 19 | 17 | 14 | 12 | 11 | 6 | 160 |
| 8号 | 検診数 | 132 | 570 | 780 | 200 | 248 | 426 | 659 | 649 | 455 | 358 | 508 | 326 | 5,311 |
| | 検診回数 | 4 | 16 | 21 | 6 | 7 | 12 | 19 | 18 | 13 | 10 | 14 | 9 | 149 |
| 12号 | 検診数 | 105 | 446 | 524 | 509 | 289 | 552 | 725 | 629 | 454 | 346 | 470 | 381 | 5,430 |
| | 検診回数 | 3 | 13 | 16 | 15 | 8 | 16 | 20 | 18 | 14 | 11 | 13 | 10 | 157 |
| 車合計 | 検診数 | 357 | 1,569 | 1,943 | 1,313 | 918 | 1,611 | 2,102 | 1,916 | 1,343 | 1,143 | 1,359 | 896 | 16,470 |
| | 検診回数 | 10 | 43 | 56 | 39 | 26 | 44 | 58 | 53 | 41 | 33 | 38 | 25 | 466 |
| 施設計 | 検診数 | 486 | 751 | 948 | 1,102 | 1,043 | 1,368 | 1,314 | 1,235 | 1,088 | 1,029 | 1,139 | 1,115 | 12,618 |
| | 検診回数 | 20 | 20 | 22 | 20 | 21 | 20 | 21 | 20 | 19 | 18 | 19 | 20 | 240 |
| 総合計 | 検診数 | 843 | 2,320 | 2,891 | 2,415 | 1,961 | 2,979 | 3,416 | 3,151 | 2,431 | 2,172 | 2,498 | 2,011 | 29,088 |
| | 検診回数 | 30 | 63 | 78 | 59 | 47 | 64 | 79 | 73 | 60 | 51 | 57 | 45 | 706 |

# 1－（2） 胃がん検診結果集計表

対象期間：　　令和 5 年 04 月 01 日 ～ 令和 6 年 03 月 31 日

| X線 | 受診数 | 要精検 | 要精検率（%） | 精検受診 | 精検受診率（%） | 精検結果 胃がん | （うち早期） | 良性隆起 | 潰瘍 | 潰瘍瘢痕 | その他 | 異常なし | がん症例の治療 治癒切除 | 非治癒切除 | その他 | 不明 | 39才以下の割合 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 地域合計（27 市町村） | 17369 | 1158 | 6.7 | 1044 | 90.2 | 25 | 21 | 158 | 16 | 49 | 737 | 59 | 22 | 0 | 1 | 2 | 0.8 |
| 職域合計（119 団体） | 7950 | 191 | 2.4 | 163 | 85.3 | 0 | 0 | 30 | 1 | 5 | 113 | 14 | 0 | 0 | 0 | 0 | 17.3 |
| 検診友の会等合計 | 182 | 4 | 2.2 | 4 | 100.0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 4 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 18.1 |
| X線合計 | 25501 | 1353 | 5.3 | 1211 | 89.5 | 25 | 21 | 188 | 17 | 54 | 854 | 73 | 22 | 0 | 1 | 2 | 6.1 |
| （1度目の読影で要精検） | | 1086 | | 975 | 89.8 | 21 | 17 | 142 | 14 | 46 | 691 | 61 | 19 | 0 | 1 | 1 | 1.5 |
| （2度目の読影で要精検） | | 267 | | 236 | 88.4 | 4 | 4 | 46 | 3 | 8 | 163 | 12 | 3 | 0 | 0 | 1 | 4.9 |

| 内視鏡 | 受診数 | 要精検 | 要精検率（%） | 精検受診 | 精検受診率（%） | 精検結果 胃がん | （うち早期） | 良性隆起 | 潰瘍 | 潰瘍瘢痕 | その他 | 異常なし | がん症例の治療 治癒切除 | 非治癒切除 | その他 | 不明 | 39才以下の割合 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 内視鏡合計 | 3587 | 228 | 6.4 | 223 | 97.8 | 3 | 2 | 20 | 2 | 1 | 197 | 0 | 2 | 0 | 1 | 0 | 5.0 |

| | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 総合計 | 29088 | 1581 | 5.4 | 1434 | 90.7 | 28 | 23 | 208 | 19 | 55 | 1051 | 73 | 24 | 0 | 2 | 2 | 5.9 |

# 1－（3） 胃がん検診結果集計表 （性・年齢階級別）［地域］

対象検診期間： 令和 5 年 04 月 01 日 ～ 令和 6 年 03 月 31 日

| 年齢階級 | 受診数 | 割合（率） | 受診歴 初回 | 1年前 | その他受診歴 | 要精検 | 要精検率（%） | 精検受診数 | 精検受診率（%） | 精検結果 胃がん | 率（%） | うち早期がん | 率（%） | 良性隆起 | 潰瘍 | その他 | 異常なし |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 【男】 | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| ～29 | 0 | 0.0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.00 | 0 | 0.00 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 30～34 | 18 | 0.2 | 14 | 4 | 0 | 1 | 5.6 | 0 | 0.0 | 0 | 0.00 | 0 | 0.00 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 35～39 | 28 | 0.4 | 22 | 3 | 3 | 1 | 3.6 | 1 | 100.0 | 0 | 0.00 | 0 | 0.00 | 0 | 0 | 1 | 0 |
| 40～44 | 332 | 4.6 | 217 | 82 | 33 | 15 | 4.5 | 13 | 86.7 | 0 | 0.00 | 0 | 0.00 | 1 | 0 | 11 | 1 |
| 45～49 | 463 | 6.4 | 142 | 213 | 108 | 28 | 6.0 | 21 | 75.0 | 0 | 0.00 | 0 | 0.00 | 1 | 0 | 17 | 3 |
| 50～54 | 634 | 8.8 | 177 | 273 | 184 | 51 | 8.0 | 41 | 80.4 | 0 | 0.00 | 0 | 0.00 | 6 | 1 | 32 | 2 |
| 55～59 | 629 | 8.7 | 160 | 301 | 168 | 57 | 9.1 | 43 | 75.4 | 0 | 0.00 | 0 | 0.00 | 7 | 0 | 28 | 8 |
| 60～64 | 851 | 11.8 | 256 | 404 | 191 | 82 | 9.6 | 71 | 86.6 | 1 | 0.12 | 1 | 0.12 | 9 | 0 | 56 | 5 |
| 65～69 | 1387 | 19.2 | 377 | 664 | 346 | 161 | 11.6 | 140 | 87.0 | 8 | 0.58 | 6 | 0.43 | 19 | 4 | 100 | 9 |
| 70～74 | 1423 | 19.7 | 175 | 904 | 344 | 140 | 9.8 | 130 | 92.9 | 3 | 0.21 | 2 | 0.14 | 17 | 4 | 101 | 5 |
| 75～79 | 907 | 12.5 | 76 | 600 | 231 | 81 | 8.9 | 78 | 96.3 | 2 | 0.22 | 2 | 0.22 | 19 | 1 | 55 | 1 |
| 80～84 | 433 | 6.0 | 25 | 289 | 119 | 30 | 6.9 | 28 | 93.3 | 3 | 0.69 | 2 | 0.46 | 4 | 2 | 18 | 1 |
| 85～ | 128 | 1.8 | 4 | 84 | 40 | 16 | 12.5 | 14 | 87.5 | 2 | 1.56 | 2 | 1.56 | 4 | 1 | 7 | 0 |
| 計 | 7233 | 100.0 | 1645 | 3821 | 1767 | 663 | 9.2 | 580 | 87.5 | 19 | 0.26 | 15 | 0.21 | 87 | 13 | 426 | 35 |
| 【女】 | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| ～29 | 0 | 0.0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.00 | 0 | 0.00 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 30～34 | 29 | 0.3 | 21 | 5 | 3 | 1 | 3.4 | 0 | 0.0 | 0 | 0.00 | 0 | 0.00 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 35～39 | 70 | 0.6 | 58 | 7 | 5 | 3 | 4.3 | 2 | 66.7 | 0 | 0.00 | 0 | 0.00 | 2 | 0 | 0 | 0 |
| 40～44 | 798 | 7.3 | 448 | 209 | 141 | 17 | 2.1 | 13 | 76.5 | 0 | 0.00 | 0 | 0.00 | 0 | 0 | 12 | 1 |
| 45～49 | 1037 | 9.5 | 269 | 404 | 364 | 40 | 3.9 | 37 | 92.5 | 0 | 0.00 | 0 | 0.00 | 6 | 0 | 29 | 2 |
| 50～54 | 1365 | 12.5 | 325 | 548 | 492 | 62 | 4.5 | 58 | 93.5 | 0 | 0.00 | 0 | 0.00 | 9 | 1 | 45 | 3 |
| 55～59 | 1354 | 12.4 | 262 | 593 | 499 | 52 | 3.8 | 47 | 90.4 | 0 | 0.00 | 0 | 0.00 | 4 | 0 | 41 | 2 |
| 60～64 | 1565 | 14.3 | 317 | 730 | 518 | 76 | 4.9 | 74 | 97.4 | 3 | 0.19 | 3 | 0.19 | 9 | 1 | 57 | 4 |
| 65～69 | 1672 | 15.3 | 301 | 853 | 518 | 111 | 6.6 | 107 | 96.4 | 2 | 0.12 | 2 | 0.12 | 20 | 0 | 80 | 5 |
| 70～74 | 1681 | 15.4 | 149 | 1007 | 525 | 105 | 6.2 | 101 | 96.2 | 2 | 0.12 | 1 | 0.06 | 11 | 1 | 83 | 4 |
| 75～79 | 920 | 8.4 | 63 | 541 | 316 | 62 | 6.7 | 59 | 95.2 | 0 | 0.00 | 0 | 0.00 | 11 | 0 | 45 | 3 |
| 80～84 | 375 | 3.4 | 17 | 214 | 144 | 22 | 5.9 | 22 | 100.0 | 0 | 0.00 | 0 | 0.00 | 6 | 0 | 16 | 0 |
| 85～ | 75 | 0.7 | 5 | 38 | 32 | 6 | 8.0 | 6 | 100.0 | 0 | 0.00 | 0 | 0.00 | 2 | 0 | 4 | 0 |
| 計 | 10941 | 100.0 | 2235 | 5149 | 3557 | 557 | 5.1 | 526 | 94.4 | 7 | 0.00<br>0.06 | 6 | 0.05 | 80 | 3 | 412 | 24 |

# 1－（4） 胃がん検診結果集計表 （性・年齢階級別）［職域］

対象検診期間： 令和 5 年 04 月 01 日 ～ 令和 6 年 03 月 31 日

| 年齢階級 | 受診数 | 割合（率） | 受診歴 初回 | 1年前 | その他受診歴 | 要精検 | 要精検率（%） | 精検受診数 | 精検受診率（%） | 精検結果 胃がん | 率(%) | うち早期がん | 率(%) | 良性隆起 | 潰瘍 | その他 | 異常なし |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 【男】 | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| ～29 | 111 | 1.7 | 76 | 31 | 4 | 1 | 0.9 | 1 | 100.0 | 0 | 0.00 | 0 | 0.00 | 0 | 0 | 1 | 0 |
| 30～34 | 223 | 3.4 | 107 | 99 | 17 | 6 | 2.7 | 5 | 83.3 | 0 | 0.00 | 0 | 0.00 | 1 | 0 | 4 | 0 |
| 35～39 | 525 | 8.0 | 196 | 257 | 72 | 10 | 1.9 | 8 | 80.0 | 0 | 0.00 | 0 | 0.00 | 0 | 0 | 7 | 1 |
| 40～44 | 762 | 11.7 | 186 | 475 | 101 | 24 | 3.1 | 21 | 87.5 | 0 | 0.00 | 0 | 0.00 | 5 | 0 | 15 | 1 |
| 45～49 | 1063 | 16.3 | 176 | 725 | 162 | 23 | 2.2 | 20 | 87.0 | 0 | 0.00 | 0 | 0.00 | 1 | 1 | 16 | 2 |
| 50～54 | 1289 | 19.7 | 168 | 887 | 234 | 37 | 2.9 | 33 | 89.2 | 0 | 0.00 | 0 | 0.00 | 7 | 0 | 25 | 1 |
| 55～59 | 1157 | 17.7 | 117 | 777 | 263 | 39 | 3.4 | 35 | 89.7 | 0 | 0.00 | 0 | 0.00 | 3 | 0 | 32 | 0 |
| 60～64 | 839 | 12.8 | 109 | 560 | 170 | 57 | 6.8 | 54 | 94.7 | 0 | 0.00 | 0 | 0.00 | 7 | 1 | 44 | 2 |
| 65～69 | 398 | 6.1 | 56 | 254 | 88 | 22 | 5.5 | 20 | 90.9 | 0 | 0.00 | 0 | 0.00 | 4 | 0 | 15 | 1 |
| 70～74 | 139 | 2.1 | 23 | 102 | 14 | 11 | 7.9 | 11 | 100.0 | 2 | 1.44 | 2 | 1.44 | 1 | 0 | 8 | 0 |
| 75～79 | 24 | 0.4 | 2 | 18 | 4 | 3 | 12.5 | 3 | 100.0 | 0 | 0.00 | 0 | 0.00 | 0 | 0 | 3 | 0 |
| 80～84 | 4 | 0.1 | 0 | 3 | 1 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.00 | 0 | 0.00 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 85～ | 2 | 0.0 | | 0 | 2 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.00 | 0 | 0.00 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 計 | 6536 | 100.0 | 1216 | 4188 | 1132 | 233 | 3.6 | 211 | 90.6 | 2 | 0.03 | 2 | 0.03 | 29 | 2 | 170 | 8 |
| 【女】 | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| ～29 | 139 | 3.5 | 124 | 11 | 4 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.00 | 0 | 0.00 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 30～34 | 170 | 4.2 | 110 | 41 | 19 | 1 | 0.6 | 1 | 100.0 | 0 | 0.00 | 0 | 0.00 | 1 | 0 | 0 | 0 |
| 35～39 | 375 | 9.3 | 170 | 144 | 61 | 10 | 2.7 | 10 | 100.0 | 0 | 0.00 | 0 | 0.00 | 1 | 1 | 8 | 0 |
| 40～44 | 490 | 12.2 | 159 | 241 | 90 | 12 | 2.4 | 11 | 91.7 | 0 | 0.00 | 0 | 0.00 | 2 | 0 | 7 | 2 |
| 45～49 | 640 | 15.9 | 132 | 369 | 139 | 20 | 3.1 | 17 | 85.0 | 0 | 0.00 | 0 | 0.00 | 5 | 0 | 11 | 1 |
| 50～54 | 802 | 19.9 | 154 | 483 | 165 | 22 | 2.7 | 21 | 95.5 | 0 | 0.00 | 0 | 0.00 | 4 | 0 | 15 | 2 |
| 55～59 | 729 | 18.1 | 112 | 449 | 168 | 17 | 2.3 | 17 | 100.0 | 0 | 0.00 | 0 | 0.00 | 4 | 0 | 12 | 1 |
| 60～64 | 444 | 11.0 | 103 | 237 | 104 | 19 | 4.3 | 17 | 89.5 | 0 | 0.00 | 0 | 0.00 | 3 | 0 | 14 | 0 |
| 65～69 | 178 | 4.4 | 42 | 91 | 45 | 7 | 3.9 | 5 | 71.4 | 0 | 0.00 | 0 | 0.00 | 0 | 0 | 5 | 0 |
| 70～74 | 50 | 1.2 | 12 | 22 | 16 | 8 | 16.0 | 6 | 75.0 | 0 | 0.00 | 0 | 0.00 | 1 | 0 | 5 | 0 |
| 75～79 | 6 | 0.1 | 0 | 4 | 2 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.00 | 0 | 0.00 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 80～84 | 2 | 0.0 | 0 | 1 | 1 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.00 | 0 | 0.00 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 85～ | 1 | 0.0 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.00 | 0 | 0.00 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 計 | 4026 | 100.0 | 1119 | 2093 | 814 | 116 | 2.9 | 105 | 90.5 | 0 | 0.00 | 0 | | 21 | 1 | 77 | 6 |

# 1－（5） 胃がん検診結果集計表（性・年齢階級別）［検診友の会等］

対象検診期間：　　令和 5 年 04 月 01 日 ～ 令和 6 年 03 月 31 日

| 年齢階級 | 受診数 | 割合（率） | 受診歴 初回 | 1年前 | その他受診歴 | 要精検 | 要精検率（%） | 精検受診数 | 精検受診率（%） | 精検結果 胃がん | 率(%) | うち早期がん | 率(%) | 良性隆起 | 潰瘍 | その他 | 異常なし |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 【男】 | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| ～29 | 8 | 4.2 | 2 | 6 | 0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.00 | 0 | 0.00 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 30～34 | 10 | 5.2 | 7 | 3 | 0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.00 | 0 | 0.00 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 35～39 | 6 | 3.1 | 5 | 1 | 0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.00 | 0 | 0.00 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 40～44 | 12 | 6.3 | 1 | 11 | 0 | 1 | 8.3 | 1 | 100.0 | 0 | 0.00 | 0 | 0.00 | 0 | 0 | 1 | 0 |
| 45～49 | 24 | 12.6 | 4 | 15 | 5 | 1 | 4.2 | 1 | 100.0 | 0 | 0.00 | 0 | 0.00 | 0 | 0 | 1 | 0 |
| 50～54 | 23 | 12.0 | 2 | 19 | 2 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.00 | 0 | 0.00 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 55～59 | 14 | 7.3 | 2 | 9 | 3 | 1 | 7.1 | 1 | 100.0 | 0 | 0.00 | 0 | 0.00 | 0 | 0 | 1 | 0 |
| 60～64 | 19 | 9.9 | 1 | 12 | 6 | 1 | 5.3 | 1 | 100.0 | 0 | 0.00 | 0 | 0.00 | 0 | 0 | 1 | 0 |
| 65～69 | 14 | 7.3 | 2 | 8 | 4 | 2 | 14.3 | 2 | 100.0 | 0 | 0.00 | 0 | 0.00 | 0 | 0 | 2 | 0 |
| 70～74 | 11 | 5.8 | 0 | 9 | 2 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.00 | 0 | 0.00 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 75～79 | 31 | 16.2 | 0 | 26 | 5 | 2 | 6.5 | 2 | 100.0 | 0 | 0.00 | 0 | 0.00 | 0 | 0 | 2 | 0 |
| 80～84 | 13 | 6.8 | 0 | 11 | 2 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.00 | 0 | 0.00 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 85～ | 6 | 3.1 | 0 | 3 | 3 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.00 | 0 | 0.00 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 計 | 191 | 100.0 | 26 | 133 | 32 | 8 | 4.2 | 8 | 100.0 | 0 | 0.00 | 0 | 0.00 | 0 | 0 | 8 | 0 |
| 【女】 | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| ～29 | 5 | 3.1 | 5 | 0 | 0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.00 | 0 | 0.00 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 30～34 | 5 | 3.1 | 4 | 1 | 0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.00 | 0 | 0.00 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 35～39 | 6 | 3.7 | 5 | 1 | 0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.00 | 0 | 0.00 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 40～44 | 15 | 9.3 | 5 | 7 | 3 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.00 | 0 | 0.00 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 45～49 | 13 | 8.1 | 3 | 6 | 4 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.00 | 0 | 0.00 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 50～54 | 19 | 11.8 | 5 | 11 | 3 | 1 | 5.3 | 1 | 100.0 | 0 | 0.00 | 0 | 0.00 | 0 | 0 | 1 | 0 |
| 55～59 | 14 | 8.7 | 3 | 10 | 1 | 1 | 7.1 | 1 | 100.0 | 0 | 0.00 | 0 | 0.00 | 0 | 0 | 1 | 0 |
| 60～64 | 12 | 7.5 | 0 | 9 | 3 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.00 | 0 | 0.00 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 65～69 | 12 | 7.5 | 1 | 8 | 3 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.00 | 0 | 0.00 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 70～74 | 11 | 6.8 | 1 | 9 | 1 | 1 | 9.1 | 1 | 100.0 | 0 | 0.00 | 0 | 0.00 | 0 | 0 | 1 | 0 |
| 75～79 | 33 | 20.9 | 4 | 20 | 9 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.00 | 0 | 0.00 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 80～84 | 11 | 6.8 | 1 | 9 | 1 | 1 | 9.1 | 1 | 100.0 | 0 | 0.00 | 0 | 0.00 | 0 | 0 | 1 | 0 |
| 85～ | 5 | 3.1 | 0 | 2 | 3 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.00 | 0 | 0.00 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 計 | 161 | 100.0 | 37 | 93 | 31 | 4 | 2.5 | 4 | 100.0 | 0 | 0.00 | 0 | 0.00 | 0 | 0 | 4 | 0 |

# 1－（6）胃がん検診結果集計表（性・年齢階級別）［総合計］

対象検診期間：　令和 5 年 04 月 01 日 ～ 令和 6 年 03 月 31 日

| 年齢階級 | 受診数 | 割合（率） | 受診歴 初回 | 1年前 | その他受診歴 | 要精検 | 要精検率（%） | 精検受診数 | 精検受診率（%） | 精検結果 胃がん | 率(%) | うち早期がん | 率(%) | 良性隆起 | 潰瘍 | その他 | 異常なし |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 【男】 | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| ～29 | 119 | 0.9 | 78 | 37 | 4 | 1 | 0.8 | 1 | 100.0 | 0 | 0.00 | 0 | 0.00 | 0 | 0 | 1 | 0 |
| 30～34 | 251 | 1.8 | 128 | 106 | 17 | 7 | 2.8 | 5 | 71.4 | 0 | 0.00 | 0 | 0.00 | 1 | 0 | 4 | 0 |
| 35～39 | 559 | 4.0 | 223 | 261 | 75 | 11 | 2.0 | 9 | 81.8 | 0 | 0.00 | 0 | 0.00 | 0 | 0 | 8 | 1 |
| 40～44 | 1106 | 7.9 | 404 | 568 | 134 | 40 | 3.6 | 35 | 87.5 | 0 | 0.00 | 0 | 0.00 | 6 | 0 | 27 | 2 |
| 45～49 | 1550 | 11.1 | 322 | 953 | 275 | 52 | 3.4 | 42 | 80.8 | 0 | 0.00 | 0 | 0.00 | 2 | 1 | 34 | 5 |
| 50～54 | 1946 | 113.9 | 347 | 1179 | 420 | 88 | 4.5 | 74 | 84.1 | 0 | 0.00 | 0 | 0.00 | 13 | 1 | 57 | 3 |
| 55～59 | 1800 | 12.9 | 279 | 1087 | 434 | 97 | 5.4 | 79 | 81.4 | 0 | 0.00 | 0 | 0.00 | 10 | 0 | 61 | 8 |
| 60～64 | 1709 | 12.2 | 366 | 976 | 367 | 140 | 8.2 | 126 | 90.0 | 1 | 0.06 | 1 | 0.06 | 16 | 1 | 101 | 7 |
| 65～69 | 1799 | 12.9 | 435 | 926 | 438 | 185 | 10.3 | 162 | 87.6 | 8 | 0.44 | 6 | 0.33 | 23 | 4 | 117 | 10 |
| 70～74 | 1573 | 11.3 | 198 | 1015 | 360 | 151 | 9.6 | 141 | 93.4 | 5 | 0.32 | 4 | 0.25 | 18 | 4 | 109 | 5 |
| 75～79 | 962 | 6.9 | 78 | 644 | 240 | 86 | 8.9 | 83 | 96.5 | 2 | 0.21 | 2 | 0.21 | 19 | 1 | 60 | 1 |
| 80～84 | 450 | 3.2 | 25 | 303 | 122 | 30 | 6.7 | 28 | 93.3 | 3 | 0.67 | 2 | 0.44 | 4 | 2 | 18 | 1 |
| 85～ | 136 | 1.0 | 4 | 87 | 45 | 16 | 11.8 | 14 | 87.5 | 2 | 1.47 | 2 | 1.47 | 4 | 1 | 7 | 0 |
| 計 | 13960 | 100.0 | 2887 | 8142 | 2931 | 904 | 6.5 | 799 | 88.4 | 21 | 0.15 | 17 | 0.12 | 116 | 15 | 604 | 43 |
| 【女】 | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| ～29 | 144 | 1.0 | 129 | 11 | 4 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.00 | 0 | 0.00 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 30～34 | 204 | 1.3 | 135 | 47 | 22 | 2 | 1.0 | 1 | 50.0 | 0 | 0.00 | 0 | 0.00 | 1 | 0 | 0 | 0 |
| 35～39 | 451 | 3.0 | 233 | 152 | 66 | 13 | 2.9 | 12 | 92.3 | 0 | 0.00 | 0 | 0.00 | 3 | 1 | 8 | 0 |
| 40～44 | 1303 | 8.6 | 612 | 457 | 234 | 29 | 2.2 | 24 | 82.8 | 0 | 0.00 | 0 | 0.00 | 2 | 0 | 19 | 3 |
| 45～49 | 1690 | 11.2 | 404 | 779 | 507 | 60 | 3.6 | 54 | 90.0 | 0 | 0.00 | 0 | 0.00 | 11 | 0 | 40 | 3 |
| 50～54 | 2186 | 14.5 | 484 | 1042 | 660 | 85 | 3.9 | 80 | 94.1 | 0 | 0.00 | 0 | 0.00 | 13 | 1 | 61 | 5 |
| 55～59 | 2097 | 13.9 | 377 | 1052 | 668 | 70 | 3.3 | 65 | 92.9 | 0 | 0.00 | 0 | 0.00 | 8 | 0 | 54 | 3 |
| 60～64 | 2021 | 13.4 | 420 | 976 | 625 | 95 | 4.7 | 91 | 95.8 | 3 | 0.15 | 3 | 0.15 | 12 | 1 | 71 | 4 |
| 65～69 | 1862 | 12.3 | 344 | 952 | 566 | 118 | 6.3 | 112 | 94.9 | 2 | 0.11 | 2 | 0.11 | 20 | 0 | 85 | 5 |
| 70～74 | 1742 | 11.5 | 162 | 1038 | 542 | 114 | 6.5 | 108 | 94.7 | 2 | 0.11 | 1 | 0.06 | 12 | 1 | 89 | 4 |
| 75～79 | 959 | 6.3 | 67 | 565 | 327 | 62 | 6.5 | 59 | 95.2 | 0 | 0.00 | 0 | 0.00 | 11 | 0 | 45 | 3 |
| 80～84 | 388 | 2.6 | 18 | 224 | 146 | 23 | 5.9 | 23 | 100.0 | 0 | 0.00 | 0 | 0.00 | 6 | 0 | 17 | 0 |
| 85～ | 81 | 0.5 | 6 | 40 | 35 | 6 | 7.4 | 6 | 100.0 | 0 | 0.00 | 0 | 0.00 | 2 | 0 | 4 | 0 |
| 計 | 15128 | 100.0 | 3391 | 7335 | 4402 | 677 | 4.5 | 635 | 93.8 | 7 | 0.05 | 6 | 0.04 | 101 | 4 | 493 | 30 |

## 1－（7） 胃がん精検機関別精検受診数（令和５年度）

| | | 精検機関 | | |
|---|---|---|---|---|
| | | 大阪がん循環器病予防センター | 他の医療機関 | 総計 |
| 地域 | X線受診 | 0 | 0 | 0 |
| | 内視鏡受診 | 136 | 970 | 1,106 |
| | X線内視鏡受診 | 0 | 0 | 0 |
| | 精検受診数(総)計 | 136 ( 12.3 ) | 970 ( 87.7 ) | 1,106 ( 100.0 ) |
| 職域 | X線受診 | 0 | 0 | 0 |
| | 内視鏡受診 | 196 | 120 | 316 |
| | X線内視鏡受診 | 0 | 0 | 0 |
| | 精検受診数(総)計 | 196 ( 62.0 ) | 120 ( 38.0 ) | 316 ( 100.0 ) |
| 検診友の会等 | X線受診 | 0 | 0 | 0 |
| | 内視鏡受診 | 10 | 2 | 12 |
| | X線内視鏡受診 | 0 | 0 | 0 |
| | 精検受診数(総)計 | 10 ( 83.3 ) | 2 ( 16.7 ) | 12 ( 100.0 ) |
| 合計 | X線受診 | 0 | 0 | 0 |
| | 内視鏡受診 | 342 | 1,092 | 1,434 |
| | X線内視鏡受診 | 0 | 0 | 0 |
| | 精検受診数(総)計 | 342 ( 23.8 ) | 1,092 ( 76.2 ) | 1,434 ( 100.0 ) |

# 1－（8） 市町村別胃がん検診精密検査機関 （令和５年度）

| 市町村名 | 要精検数 | 精検受診数（率） | | | 当センター | 公的病院 | 一般病院 | 専門機関 | その他 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 豊能町 | 24 | 24 | ( | 100.0 ) | 1 | 18 | 2 | 0 | 3 |
| 能勢町 | 29 | 28 | ( | 96.6 ) | 1 | 7 | 3 | 0 | 17 |
| 吹田市 | 74 | 65 | ( | 87.8 ) | 1 | 11 | 14 | 12 | 27 |
| 摂津市（車） | 8 | 7 | ( | 87.5 ) | 1 | 0 | 3 | 0 | 3 |
| 門真市 | 11 | 9 | ( | 81.8 ) | 0 | 1 | 8 | 0 | 0 |
| 四條畷市 | 17 | 16 | ( | 94.1 ) | 1 | 1 | 10 | 0 | 4 |
| 大東市 | 2 | 2 | ( | 100.0 ) | 1 | 0 | 0 | 1 | 0 |
| 八尾市（施設） | 1 | 1 | ( | 100.0 ) | 0 | 0 | 0 | 1 | 0 |
| 柏原市 | 46 | 44 | ( | 95.7 ) | 9 | 8 | 2 | 14 | 11 |
| 柏原市（施設） | 4 | 4 | ( | 100.0 ) | 0 | 0 | 1 | 1 | 2 |
| 松原市 | 108 | 92 | ( | 85.2 ) | 12 | 0 | 33 | 33 | 14 |
| 羽曳野市 | 132 | 123 | ( | 93.2 ) | 9 | 17 | 36 | 28 | 33 |
| 羽曳野市（施設） | 4 | 4 | ( | 100.0 ) | 2 | 0 | 0 | 2 | 0 |
| 藤井寺市 | 108 | 95 | ( | 88.0 ) | 7 | 12 | 13 | 42 | 21 |
| 藤井寺市（施設） | 1 | 1 | ( | 100.0 ) | 0 | 1 | 0 | 0 | 0 |
| 富田林市 | 73 | 65 | ( | 89.0 ) | 2 | 2 | 40 | 0 | 21 |
| 富田林市（施設） | 1 | 1 | ( | 100.0 ) | 0 | 0 | 0 | 1 | 0 |
| 太子町 | 25 | 23 | ( | 92.0 ) | 2 | 2 | 9 | 6 | 4 |
| 千早赤阪村 | 13 | 13 | ( | 100.0 ) | 1 | 6 | 4 | 0 | 2 |
| 河内長野市 | 61 | 57 | ( | 93.4 ) | 3 | 28 | 7 | 2 | 17 |
| 和泉市 | 26 | 21 | ( | 80.8 ) | 0 | 10 | 5 | 2 | 4 |
| 泉大津市 | 84 | 71 | ( | 84.5 ) | 4 | 34 | 6 | 11 | 16 |
| 高石市 | 54 | 47 | ( | 87.0 ) | 1 | 5 | 16 | 18 | 7 |
| 高石市（施設） | 2 | 2 | ( | 100.0 ) | 0 | 0 | 0 | 2 | 0 |
| 貝塚市 | 95 | 90 | ( | 94.7 ) | 2 | 54 | 10 | 0 | 24 |
| 熊取町 | 54 | 52 | ( | 96.3 ) | 1 | 21 | 13 | 1 | 16 |
| 泉南市 | 44 | 35 | ( | 79.5 ) | 3 | 7 | 16 | 5 | 4 |
| 岬町 | 17 | 17 | ( | 100.0 ) | 0 | 2 | 12 | 0 | 3 |
| 大阪市 | 69 | 67 | ( | 97.1 ) | 59 | 0 | 1 | 6 | 1 |
| 大阪市国保（ドック） | 1 | 1 | ( | 100.0 ) | 0 | 0 | 0 | 1 | 0 |
| 大阪市国保（無料ドック） | 12 | 10 | ( | 83.3 ) | 3 | 0 | 3 | 2 | 2 |
| 大阪市国保（特定ドック） | 20 | 19 | ( | 95.0 ) | 10 | 1 | 3 | 3 | 2 |
| 合計 | 1,220 | 1,106 | ( | 90.7 ) | 136 | 248 | 270 | 194 | 258 |

註） 公的病院に大学附属病院を含む

# 2－（1） 子宮頸がん検診結果集計表

対象検診期間：　　令和 5 年 04 月 01 日 ～ 令和 6 年 03 月 31 日

| | | | | | | 精検結果 | | | | | | | | がん症例の治療 | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | 頸部受診数 | 要精検率 | | | 精検受診率 | 頸がん | | AIS・CIN3 | | CIN2・CIN1 | | | | 微小浸潤癌 | | 浸潤癌 | | | 39 才以下 |
| | 体部受診数 | 要精検 | (%) | 精検受診 | (%) | 体がん | (うち微小浸癌) | 異型増殖 | | 複・単増殖 | | その他 | 異常なし | 手術 | 非手術 | 治癒切除 | 非治癒切除 | 結果不明 | の割合 |
| 地域合計 | 11239 | 135 | 1.2 | 125 | 92.6 | 5 | 4 | 19 | (18) | 43 | (2) | 45 | 13 | 4 | 0 | 0 | 0 | 1 | 18.1 |
| (26 市町村) | 70 | 2 | 2.9 | 2 | 100.0 | 0 | | 0 | | 0 | | 2 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1.4 |
| 職域合計 | 5536 | 98 | 1.8 | 91 | 92.9 | 1 | 1 | 6 | (6) | 32 | | 47 | 5 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 27.2 |
| (110 団体) | 46 | 1 | 2.2 | 1 | 100.0 | 1 | 0 | 0 | | 0 | | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 | 0 | 0 | 2.2 |
| 検診友の会等 合計 | 559 | 7 | 1.3 | 7 | 100.0 | 0 | 0 | 0 | | 2 | | 5 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 7.7 |
| | 24 | 1 | 4.2 | 1 | 100.0 | 0 | 0 | 0 | | 0 | | 0 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 8.3 |
| 総合計 | 17334 | 240 | 1.4 | 223 | 92.9 | 6 | 5 | 25 | (24) | 77 | (2) | 97 | 18 | 4 | 0 | 0 | 0 | 1 | 20.7 |
| | 140 | 4 | 2.9 | 4 | 100.0 | 1 | 0 | 0 | | 0 | | 2 | 1 | 0 | 0 | 1 | 0 | 0 | 2.9 |

註：（ ）内は、前がん病変で治療を受けたものを再掲。

本表には、HPV 併用検診の受診者数を含まない。

# 2－（2） 子宮頸がん検診結果集計表 （年齢階級別）

対象検診期間：　　令和 5 年 04 月 01 日 ～ 令和 6 年 03 月 31 日

| 年齢階級 | 受診数 | 判定 | | | | | | | | | | | | | 要精検 | 要精検率（%） | 精検受診数 | 精検受診率（%） | 精検結果 | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | NILM | ASC-US | ASC-H | LSIL（軽度） | LSIL（中度） | LSIL（高度） | LSIL（上皮） | SCC | AGC | AIS | Adeno carci | Other | 判定不能 | | | | | 頸癌 | うち微小浸潤癌 | CIN3 | CIN2・CIN1 | | その他 | 異常なし |
| ［頸部］ | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| ～19 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0 | 0 | 0 | | 0 | 0 |
| 20 ～ 24 | 339 | 328 | 4 | 1 | 6 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 11 | 3.2 | 11 | 100.0 | 0 | 0 | 0 | 6 | | 5 | 0 |
| 25 ～ 29 | 649 | 626 | 8 | 2 | 11 | 1 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 23 | 3.5 | 21 | 91.3 | 0 | 0 | 2(2) | 11 | (1) | 6 | 2 |
| 30 ～ 34 | 1216 | 1186 | 14 | 2 | 8 | 3 | 1 | 1 | 0 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 30 | 2.5 | 28 | 93.3 | 0 | 0 | 1(1) | 15 | | 10 | 2 |
| 35 ～ 39 | 1378 | 1347 | 13 | 0 | 10 | 3 | 2 | 1 | 1 | 0 | 1 | 0 | 0 | 0 | 31 | 2.2 | 31 | 100.0 | 0 | 0 | 7(7) | 8 | | 15 | 1 |
| 40 ～ 44 | 1696 | 1658 | 11 | 4 | 13 | 2 | 6 | 0 | 0 | 2 | 0 | 0 | 0 | 0 | 38 | 2.2 | 32 | 84.2 | 1 | 1 | 3(3) | 13 | | 13 | 2 |
| 45 ～ 49 | 1831 | 1795 | 13 | 4 | 11 | 4 | 1 | 1 | 0 | 2 | 0 | 0 | 0 | 0 | 36 | 2.0 | 34 | 94.4 | 0 | 0 | 4(3) | 10 | | 18 | 2 |
| 50 ～ 54 | 2230 | 2201 | 15 | 2 | 6 | 1 | 1 | 1 | 0 | 2 | 1 | 0 | 0 | 0 | 29 | 1.3 | 25 | 86.2 | 2 | 1 | 1(1) | 9 | | 11 | 2 |
| 55 ～ 59 | 2082 | 2061 | 5 | 4 | 3 | 2 | 4 | 0 | 1 | 2 | 0 | 0 | 0 | 0 | 21 | 1.0 | 21 | 100.0 | 0 | 0 | 4(4) | 2 | | 12 | 3 |
| 60 ～ 64 | 1885 | 1875 | 5 | 1 | 0 | 0 | 2 | 1 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 10 | 0.5 | 9 | 90.0 | 1 | 1 | 1(1) | 2 | | 4 | 1 |
| 65 ～ 69 | 1577 | 1572 | 1 | 0 | 0 | 1 | 2 | 0 | 0 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 5 | 0.3 | 5 | 100.0 | 1 | 1 | 2(2) | 0 | | 2 | 0 |
| 70 ～ 74 | 1370 | 1367 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 | 0 | 1 | 0 | 0 | 3 | 0.2 | 3 | 100.0 | 0 | 0 | 0 | 0 | | 1 | 2 |
| 75 ～ 79 | 761 | 760 | 0 | 0 | 0 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 | 0.1 | 1 | 100.0 | 0 | 0 | 0 | 0 | | 0 | 1 |
| 80 ～ 84 | 254 | 252 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 | 0 | 0 | 0 | 1 | 0 | 0 | 2 | 0.8 | 2 | 100.0 | 1 | 1 | 0 | 1 | (1) | 0 | 0 |
| 85 ～ | 51 | 51 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0 | 0 | 0 | | 0 | 0 |
| 計 | 17319 | 17079 | 90 | 20 | 68 | 18 | 20 | 6 | 3 | 11 | 2 | 2 | 0 | 0 | 240 | 1.4 | 223 | 92.9 | 6 | 5 | 25(24) | 77 | (2) | 97 | 18 |

| 年齢階級 | 受診数 | 判定 | | | | 要精検 | 要精検率（%） | 精検受診数 | 精検受診率（%） | 精検結果 | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | 陰性 | 疑陽性 | 陽性 | 判定不能 | | | | | 体癌 | 異型増殖 | 複雑型増殖 | 単純型増殖 | その他 |
| ［体部］ | | | | | | | | | | | | | | |
| ～19 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 20 ～ 24 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 25 ～ 29 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 30 ～ 34 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 35 ～ 39 | 4 | 3 | 1 | 0 | 1 | 1 | 25.0 | 1 | 100.0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 |
| 40 ～ 44 | 13 | 13 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 45 ～ 49 | 17 | 16 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 50 ～ 54 | 40 | 37 | 3 | 0 | 0 | 3 | 7.5 | 3 | 100.0 | 1 | 0 | 0 | 0 | 2 |
| 55 ～ 59 | 26 | 26 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 60 ～ 64 | 23 | 23 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 65 ～ 69 | 9 | 9 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 70 ～ 74 | 4 | 4 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 75 ～ 79 | 3 | 3 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 80 ～ 84 | 1 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 85 ～ | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 計 | 140 | 135 | 4 | 0 | 1 | 4 | 2.9 | 4 | 100.0 | 1 | 0 | 0 | 0 | 3 |

註）（　）内は前がん病変で治療を受けたものを再掲示
本表には、HPV 併用検診の受診者数を含まない。

## 2－（3） 子宮がん精検機関別精検受診数（令和５年度）

| | 精検機関 | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|
| | 大阪がん循環器病予防センター | | 他の医療機関 | | 総計 | |
| 地域 | 頸部 | 35 （ 28.0 ） | 頸部 | 90 （ 72.0 ） | 125 | （ 100.0 ） |
| | 体部 | 2 （ 100.0 ） | 体部 | 0 （ 0.0 ） | 2 | （ 100.0 ） |
| 職域 | 頸部 | 74 （ 81.3 ） | 頸部 | 17 （ 18.7 ） | 91 | （ 100.0 ） |
| | 体部 | 1 （ 100.0 ） | 体部 | 0 （ 0.0 ） | 1 | （ 100.0 ） |
| 検診友の会等 | 頸部 | 5 （ 71.4 ） | 頸部 | 2 （ 28.6 ） | 7 | （ 100.0 ） |
| | 体部 | 1 （ 100.0 ） | 体部 | 0 （ 0.0 ） | 1 | （ 100.0 ） |
| 合計 | 頸部 | 114 （ 51.1 ） | 頸部 | 109 （ 48.9 ） | 223 | （ 100.0 ） |
| | 体部 | 4 （ 100.0 ） | 体部 | 0 （ 0.0 ） | 4 | （ 100.0 ） |

## 2－（4） 市町村別子宮がん検診精密検査機関（令和５年度）

| 市町村名 | 要精検数 | | 精検受診数 | | 当センター | | 公的病院 | | 一般病院 | | 専門機関 | | その他 | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 豊能町 | 2 | (0) | 2 | (0) | 0 | (0) | 2 | (0) | 0 | (0) | 0 | (0) | 0 | (0) |
| 能勢町 | 2 | (0) | 2 | (0) | 0 | (0) | 2 | (0) | 0 | (0) | 0 | (0) | 0 | (0) |
| 摂津市（車） | 9 | (0) | 9 | (0) | 2 | (0) | 1 | (0) | 2 | (0) | 2 | (0) | 2 | (0) |
| 摂津市（施設） | 1 | (0) | 0 | (0) | 0 | (0) | 0 | (0) | 0 | (0) | 0 | (0) | 0 | (0) |
| 島本町 | 3 | (0) | 3 | (0) | 0 | (0) | 2 | (0) | 1 | (0) | 0 | (0) | 0 | (0) |
| 門真市 | 1 | (0) | 1 | (0) | 0 | (0) | 0 | (0) | 1 | (0) | 0 | (0) | 0 | (0) |
| 大東市 | 1 | (0) | 0 | (0) | 0 | (0) | 0 | (0) | 0 | (0) | 0 | (0) | 0 | (0) |
| 八尾市 | 23 | (0) | 23 | (0) | 1 | (0) | 10 | (0) | 7 | (0) | 1 | (0) | 4 | (0) |
| 八尾市（施設） | 4 | (0) | 4 | (0) | 4 | (0) | 0 | (0) | 0 | (0) | 0 | (0) | 0 | (0) |
| 柏原市 | 2 | (0) | 2 | (0) | 1 | (0) | 0 | (0) | 0 | (0) | 1 | (0) | 0 | (0) |
| 柏原市（施設） | 2 | (0) | 2 | (0) | 2 | (0) | 0 | (0) | 0 | (0) | 0 | (0) | 0 | (0) |
| 松原市 | 3 | (0) | 2 | (0) | 1 | (0) | 0 | (0) | 0 | (0) | 0 | (0) | 1 | (0) |
| 羽曳野市 | 9 | (0) | 9 | (0) | 0 | (0) | 8 | (0) | 0 | (0) | 0 | (0) | 1 | (0) |
| 羽曳野市（施設） | 2 | (0) | 2 | (0) | 1 | (0) | 1 | (0) | 0 | (0) | 0 | (0) | 0 | (0) |
| 藤井寺市（施設） | 5 | (0) | 5 | (0) | 5 | (0) | 0 | (0) | 0 | (0) | 0 | (0) | 0 | (0) |
| 大阪狭山市 | 9 | (0) | 9 | (0) | 0 | (0) | 7 | (0) | 2 | (0) | 0 | (0) | 0 | (0) |
| 富田林市 | 6 | (0) | 5 | (0) | 1 | (0) | 1 | (0) | 2 | (0) | 0 | (0) | 1 | (0) |
| 太子町 | 1 | (0) | 1 | (0) | 0 | (0) | 1 | (0) | 0 | (0) | 0 | (0) | 0 | (0) |
| 河南町 | 1 | (0) | 1 | (0) | 0 | (0) | 0 | (0) | 1 | (0) | 0 | (0) | 0 | (0) |
| 千早赤阪村 | 4 | (0) | 4 | (0) | 0 | (0) | 2 | (0) | 2 | (0) | 0 | (0) | 0 | (0) |
| 河内長野市 | 2 | (0) | 2 | (0) | 0 | (0) | 1 | (0) | 1 | (0) | 0 | (0) | 0 | (0) |
| 泉大津市 | 5 | (0) | 5 | (0) | 1 | (0) | 3 | (0) | 1 | (0) | 0 | (0) | 0 | (0) |
| 高石市（施設） | 1 | (0) | 1 | (0) | 1 | (0) | 0 | (0) | 0 | (0) | 0 | (0) | 0 | (0) |
| 貝塚市 | 8 | (0) | 8 | (0) | 0 | (0) | 3 | (0) | 0 | (0) | 1 | (0) | 4 | (0) |
| 熊取町 | 5 | (0) | 4 | (0) | 0 | (0) | 3 | (0) | 0 | (0) | 0 | (0) | 1 | (0) |
| 泉南市 | 2 | (0) | 2 | (0) | 0 | (0) | 2 | (0) | 0 | (0) | 0 | (0) | 0 | (0) |
| 堺市 | 4 | (0) | 0 | (0) | 0 | (0) | 0 | (0) | 0 | (0) | 0 | (0) | 0 | (0) |
| 大阪市 | 18 | (2) | 17 | (2) | 15 | (2) | 0 | (0) | 1 | (0) | 1 | (0) | 0 | (0) |
| 合計 | 135 | (2) | 125 | (2) | 35 | (2) | 49 | (0) | 21 | (0) | 6 | (0) | 14 | (0) |

註）　公的病院に大学附属病院を含む
註）　（　　）内は体部

# 3－（1） 乳がん検診結果集計表

対象検診期間：　　令和 5 年 04 月 01 日 ～ 令和 6 年 03 月 31 日

| | 受診数 | 要精検 | 要精検率（%） | 精検受診 | 精検受診率（%） | 精検結果 乳がん | （うち早期がん） | 線維腺腫 | 乳腺症 | その他 | 異常なし | がん症例の治療 治癒切除 | 非治癒切除 | 結果不明 | 39 才以下の割合 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 地域合計（29 市町村） | 15574 | 790 | 5.1 | 734 | 92.9 | 80 | 55 | 37 | 47 | 407 | 163 | 78 | 2 | 0 | 1.8 |
| 職域合計（108 団体） | 5353 | 163 | 3.0 | 159 | 97.5 | 12 | 8 | 9 | 10 | 103 | 25 | 11 | 0 | 1 | 17.7 |
| 検診友の会等 合計 | 944 | 16 | 1.7 | 16 | 100.0 | 4 | 2 | 1 | 1 | 10 | 0 | 3 | 0 | 1 | 11.0 |
| 総合計 | 21871 | 969 | 4.4 | 909 | 93.8 | 96 | 65 | 47 | 58 | 520 | 188 | 92 | 2 | 2 | 6.1 |

# 3－（2） 乳がん検診結果集計表 （年齢階級別）

対象検診期間： 令和 5 年 04 月 01 日 ～ 令和 6 年 03 月 31 日

| 年齢階級 | 受診数 | 割合（%） | 要精検数 | 要精検率（%） | 精検受診数 | 精検受診率（%） | 精検結果 乳がん | （%） | うち早期がん | 線維腺腫 | 乳腺症 | その他 | 異常なし |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| ～29 | 331 | 1.5 | 10 | 3.0 | 9 | 90.0 | 0 | 0.00 | 0 | 2 | 0 | 7 | 0 |
| 30～34 | 418 | 1.9 | 14 | 3.3 | 13 | 92.9 | 1 | 0.24 | 1 | 4 | 2 | 6 | 0 |
| 35～39 | 584 | 2.7 | 6 | 1.0 | 6 | 100.0 | 1 | 0.17 | 0 | 1 | 0 | 4 | 0 |
| 40～44 | 2485 | 11.4 | 157 | 6.3 | 139 | 88.5 | 4 | 0.16 | 2 | 9 | 12 | 92 | 22 |
| 45～49 | 2669 | 12.2 | 140 | 5.2 | 129 | 92.1 | 7 | 0.26 | 6 | 5 | 10 | 88 | 19 |
| 50～54 | 3432 | 15.7 | 191 | 5.6 | 183 | 95.8 | 14 | 0.41 | 10 | 8 | 14 | 113 | 34 |
| 55～59 | 3005 | 13.7 | 129 | 4.3 | 123 | 95.3 | 15 | 0.50 | 9 | 7 | 5 | 64 | 32 |
| 60～64 | 2706 | 12.4 | 112 | 4.1 | 106 | 94.6 | 22 | 0.81 | 12 | 1 | 4 | 50 | 29 |
| 65～69 | 2316 | 10.6 | 78 | 3.4 | 77 | 98.7 | 14 | 0.60 | 11 | 4 | 2 | 39 | 18 |
| 70～74 | 2157 | 9.9 | 78 | 3.6 | 74 | 94.9 | 8 | 0.37 | 5 | 3 | 5 | 37 | 21 |
| 75～79 | 1254 | 5.7 | 40 | 3.2 | 38 | 95.0 | 9 | 0.72 | 8 | 3 | 3 | 14 | 9 |
| 80～84 | 431 | 2.0 | 11 | 2.6 | 9 | 81.8 | 1 | 0.23 | 1 | 0 | 1 | 5 | 2 |
| 85～ | 83 | 0.4 | 3 | 3.6 | 3 | 100.0 | 0 | 0.00 | 0 | 0 | 0 | 1 | 2 |
| 合計 | 21871 | 100.0 | 969 | 4.4 | 909 | 93.8 | 96 | 0.44 | 65 | 47 | 58 | 520 | 188 |

## 3－（3） 乳がん精検機関別精検受診数（令和５年度）

| | 精検機関 | | |
|---|---|---|---|
| | 大阪がん循環器病予防センター | 他の医療機関 | 総計 |
| 地域 | 323 （ 44.0 ） | 411 （ 56.0 ） | 734 （ 100.0 ） |
| 職域 | 126 （ 79.2 ） | 33 （ 20.8 ） | 159 （ 100.0 ） |
| 検診友の会等 | 16 （ 100.0 ） | 0 （ 0.0 ） | 16 （ 100.0 ） |
| 合計 | 465 （ 51.2 ） | 444 （ 48.8 ） | 909 （ 100.0 ） |

# 3－（4） 市町村別乳がん検診精密検査機関 （令和５年度）

| 市町村名 | 要精検数 | 精検受診数 | 当センター | 公的病院 | 一般病院 | 専門機関 | その他 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 池田市休日 | 54 | 52（ 96.3） | 4 | 46 | 0 | 2 | 0 |
| 豊能町 | 49 | 47（ 95.9） | 5 | 31 | 3 | 8 | 0 |
| 能勢町 | 11 | 11（ 100.0） | 2 | 8 | 0 | 1 | 0 |
| 摂津市（車） | 55 | 54（ 98.2） | 37 | 3 | 12 | 2 | 0 |
| 島本町 | 19 | 18（ 94.7） | 9 | 0 | 4 | 4 | 1 |
| 門真市 | 34 | 34（ 100.0） | 32 | 0 | 0 | 2 | 0 |
| 四條畷市 | 1 | 1（ 100.0） | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 四條畷市（施設） | 7 | 7（ 100.0） | 7 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 大東市 | 3 | 3（ 100.0） | 3 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 八尾市（施設） | 8 | 8（ 100.0） | 7 | 0 | 0 | 1 | 0 |
| 柏原市 | 33 | 33（ 100.0） | 18 | 10 | 0 | 1 | 4 |
| 柏原市（施設） | 7 | 7（ 100.0） | 7 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 松原市 | 21 | 21（ 100.0） | 7 | 0 | 10 | 4 | 0 |
| 羽曳野市 | 40 | 40（ 100.0） | 4 | 24 | 10 | 0 | 2 |
| 羽曳野市（施設） | 4 | 4（ 100.0） | 4 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 藤井寺市 | 40 | 37（ 92.5） | 12 | 17 | 4 | 2 | 2 |
| 藤井寺市（施設） | 3 | 3（ 100.0） | 3 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 大阪狭山市 | 33 | 32（ 97.0） | 5 | 16 | 10 | 0 | 1 |
| 富田林市 | 24 | 23（ 95.8） | 4 | 2 | 14 | 3 | 0 |
| 富田林市（施設） | 3 | 3（ 100.0） | 3 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 太子町 | 7 | 7（ 100.0） | 3 | 1 | 1 | 2 | 0 |
| 河内長野市 | 31 | 30（ 96.8） | 0 | 23 | 4 | 2 | 1 |
| 泉大津市 | 47 | 37（ 78.7） | 2 | 9 | 3 | 23 | 0 |
| 高石市（施設） | 2 | 2（ 100.0） | 1 | 0 | 0 | 1 | 0 |
| 熊取町 | 30 | 29（ 96.7） | 6 | 22 | 1 | 0 | 0 |
| 熊取町（施設） | 1 | 1（ 100.0） | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 泉南市 | 29 | 29（ 100.0） | 3 | 26 | 0 | 0 | 0 |
| 岬町 | 9 | 9（ 100.0） | 1 | 2 | 6 | 0 | 0 |
| 堺市 | 46 | 15（ 32.6） | 4 | 1 | 9 | 0 | 1 |
| 東大阪市 | 4 | 4（ 100.0） | 4 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 大阪市 | 135 | 133（ 98.5） | 124 | 1 | 0 | 2 | 6 |
| 合計 | 790 | 734（ 92.9） | 323 | 242 | 91 | 60 | 18 |

註）公的病院に大学附属病院を含む

# 4－（1）肺がん検診結果集計表

対象検診期間：　令和 5 年 04 月 01 日 ～ 令和 6 年 03 月 31 日

| | 受診数 | X線受診数 | CT受診数 | 喀痰提出者数 | 要精検 | 要精検率（%） | 精検受診 | 精検受診率（%） | がん症例の治療 | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | | | | | | | 肺がん | 治癒切除 | 非治癒切除 | 非切除 |
| 地域（22市町） | 16276 | 16276 | 66 | 484 | 638 | 3.9 | 614 | 96.2 | 19 | 10 | 3 | 6 |
| 職域合計（115団体） | 13186 | 12856 | 803 | 279 | 291 | 2.2 | 276 | 94.8 | 2 | 2 | 0 | 0 |
| 検診友の会等 合計 | 843 | 578 | 268 | 18 | 25 | 3.0 | 23 | 92.0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 総合計 | 30305 | 29710 | 1137 | 781 | 954 | 3.1 | 913 | 95.7 | 21 | 12 | 3 | 6 |

註）本表には、労働衛生安全法に基づく定期健康診断、人間ドック等による胸部X線検査の受診者数（11,019）の結果を含む

# 4－（2）肺がん検診（CT）結果集計表（性・年齢階級別）

対象検診期間：　令和 5 年 04 月 01 日 ～ 令和 6 年 03 月 31 日

| 年齢階級 | 受診数 | 割合（率） | CTのみ | CT喀痰 | 受診歴 初回 | 受診歴 1年前 | CT判定区分* A | B | C | D | E | 要精検率（%） | 精検受診数 | 精検受診率（%） | 精検結果 肺がん | 異常なし | 転移性肺腫瘍 | その他 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 【男】 | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| ～29 | 11 | 2.7 | 7 | 4 | 5 | 6 | 0 | 8 | 3 | 0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 30～34 | 11 | 0.0 | 9 | 2 | 7 | 4 | 0 | 5 | 6 | 0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 35～39 | 12 | 0.0 | 12 | 0 | 4 | 7 | 0 | 9 | 3 | 0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 40～44 | 33 | 3300.0 | 26 | 7 | 11 | 21 | 0 | 11 | 20 | 2 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 45～49 | 54 | 600.0 | 48 | 6 | 9 | 35 | 0 | 19 | 33 | 1 | 1 | 1.9 | 1 | 100.0 | 0 | 0 | 0 | 1 |
| 50～54 | 62 | 620.0 | 52 | 10 | 12 | 44 | 0 | 22 | 35 | 4 | 1 | 1.6 | 0 | 0.0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 55～59 | 48 | 240.0 | 39 | 9 | 8 | 37 | 0 | 12 | 33 | 2 | 1 | 2.1 | 1 | 100.0 | 0 | 0 | 0 | 1 |
| 60～64 | 66 | 220.0 | 54 | 12 | 7 | 50 | 0 | 16 | 44 | 2 | 4 | 6.1 | 4 | 100.0 | 0 | 1 | 0 | 3 |
| 65～69 | 55 | 157.1 | 43 | 12 | 10 | 40 | 0 | 14 | 35 | 4 | 2 | 3.6 | 2 | 100.0 | 0 | 0 | 0 | 2 |
| 70～74 | 38 | 97.4 | 30 | 8 | 3 | 27 | 0 | 5 | 32 | 0 | 1 | 2.6 | 1 | 100.0 | 0 | 0 | 0 | 1 |
| 75～79 | 12 | 36.4 | 11 | 1 | 2 | 8 | 0 | 0 | 11 | 1 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 80～84 | 9 | 27.3 | 6 | 3 | 0 | 8 | 0 | 0 | 7 | 2 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 85～ | 3 | 15.0 | 1 | 2 | 0 | 0 | 0 | 0 | 2 | 0 | 1 | 33.3 | 1 | 100.0 | 0 | 0 | 0 | 1 |
| 計 | 414 | 100.0 | 338 | 76 | 78 | 287 | 0 | 121 | 264 | 18 | 11 | 2.7 | 10 | 90.9 | 0 | 1 | 0 | 9 |
| 【女】 | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| ～29 | 1 | 0.4 | 1 | 0 | 1 | 0 | 0 | 0 | 1 | 0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 30～34 | 9 | 3.5 | 6 | 3 | 6 | 2 | 0 | 5 | 4 | 0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 35～39 | 10 | 3.9 | 9 | 1 | 5 | 4 | 0 | 6 | 4 | 0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 40～44 | 20 | 7.8 | 15 | 5 | 5 | 12 | 0 | 7 | 12 | 1 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 45～49 | 30 | 11.8 | 24 | 6 | 8 | 19 | 0 | 9 | 17 | 3 | 1 | 3.3 | 1 | 100.0 | 0 | 0 | 0 | 1 |
| 50～54 | 35 | 13.7 | 27 | 8 | 10 | 21 | 0 | 11 | 19 | 2 | 3 | 8.6 | 3 | 100.0 | 0 | 0 | 0 | 3 |
| 55～59 | 39 | 15.3 | 32 | 7 | 6 | 25 | 0 | 7 | 30 | 1 | 1 | 2.6 | 1 | 100.0 | 0 | 0 | 0 | 1 |
| 60～64 | 33 | 12.9 | 26 | 7 | 3 | 23 | 0 | 7 | 25 | 0 | 1 | 3.0 | 1 | 100.0 | 0 | 0 | 0 | 1 |
| 65～69 | 33 | 12.9 | 27 | 6 | 6 | 18 | 0 | 4 | 26 | 1 | 2 | 6.1 | 1 | 50.0 | 0 | 0 | 0 | 1 |
| 70～74 | 20 | 7.8 | 18 | 2 | 5 | 11 | 0 | 2 | 16 | 1 | 1 | 5.0 | 1 | 100.0 | 0 | 0 | 0 | 1 |
| 75～79 | 15 | 5.9 | 13 | 2 | 2 | 7 | 0 | 0 | 13 | 2 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 80～84 | 5 | 2.0 | 4 | 1 | 0 | 3 | 0 | 2 | 2 | 0 | 1 | 20.0 | 1 | 100.0 | 0 | 0 | 0 | 1 |
| 85～ | 5 | 2.0 | 3 | 2 | 1 | 1 | 0 | 1 | 3 | 1 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 計 | 255 | 100.0 | 205 | 50 | 58 | 146 | 0 | 61 | 172 | 12 | 10 | 3.9 | 9 | 90.0 | 0 | 0 | 0 | 9 |

注* CT判定区分　A:読影不能　B:異常所見を認めず　C:異常所見を認めるも精検不要　D:異常所見を認めるも肺がん以外　E:肺がん疑い

# 4－（3）肺がん検診（直接X線）結果集計表（性・年齢階級別）

対象検診期間：　令和 5 年 04 月 01 日 ～ 令和 6 年 03 月 31 日

| 年齢階級 | 受診数 | 割合（率） | X線のみ | X線喀痰 | 受診歴 初回 | 受診歴 1年前 | X線判定区分* A | B | C | D | E | 要精検率（%） | 精検受診数 | 精検受診率（%） | 精検結果 肺がん | 異常なし | 転移性肺腫瘍 | その他 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 【男】 | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| ～29 | 55 | 0.7 | 55 | 0 | 48 | 7 | 0 | 53 | 2 | 0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 30～34 | 75 | 1.0 | 75 | 0 | 55 | 17 | 0 | 70 | 5 | 0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 35～39 | 155 | 2.0 | 155 | 0 | 82 | 51 | 0 | 132 | 17 | 4 | 2 | 1.3 | 2 | 100.0 | 0 | 1 | 0 | 1 |
| 40～44 | 514 | 6.7 | 514 | 0 | 243 | 209 | 0 | 446 | 49 | 5 | 14 | 2.7 | 14 | 100.0 | 0 | 6 | 0 | 8 |
| 45～49 | 769 | 10.0 | 769 | 0 | 192 | 420 | 0 | 643 | 102 | 9 | 15 | 2.0 | 15 | 100.0 | 1 | 7 | 0 | 7 |
| 50～54 | 946 | 12.3 | 884 | 62 | 232 | 487 | 0 | 769 | 138 | 7 | 32 | 3.4 | 31 | 96.9 | 0 | 8 | 0 | 23 |
| 55～59 | 986 | 12.8 | 894 | 92 | 201 | 572 | 0 | 756 | 176 | 22 | 32 | 3.2 | 30 | 93.8 | 0 | 7 | 0 | 23 |
| 60～64 | 851 | 11.0 | 758 | 93 | 236 | 449 | 0 | 614 | 180 | 19 | 38 | 4.5 | 37 | 97.4 | 3 | 11 | 0 | 23 |
| 65～69 | 1119 | 14.5 | 998 | 121 | 347 | 545 | 0 | 756 | 264 | 32 | 67 | 6.0 | 63 | 94.0 | 1 | 18 | 0 | 44 |
| 70～74 | 1077 | 13.9 | 972 | 105 | 175 | 708 | 0 | 666 | 316 | 26 | 69 | 6.4 | 68 | 98.6 | 0 | 23 | 0 | 45 |
| 75～79 | 682 | 8.8 | 616 | 66 | 81 | 467 | 0 | 353 | 265 | 33 | 31 | 4.5 | 29 | 93.5 | 3 | 8 | 0 | 18 |
| 80～84 | 381 | 4.9 | 353 | 28 | 46 | 258 | 0 | 190 | 152 | 11 | 28 | 7.3 | 26 | 92.9 | 0 | 7 | 0 | 19 |
| 85～ | 111 | 1.4 | 106 | 5 | 9 | 81 | 0 | 38 | 54 | 8 | 11 | 9.9 | 10 | 90.9 | 0 | 1 | 0 | 9 |
| 計 | 7721 | 100.0 | 7149 | 572 | 1947 | 4271 | 0 | 5486 | 1720 | 176 | 339 | 4.4 | 325 | 95.9 | 8 | 97 | 0 | 220 |
| 【女】 | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| ～29 | 130 | 1.2 | 130 | 0 | 119 | 10 | 0 | 128 | 2 | 0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 30～34 | 76 | 0.7 | 76 | 0 | 59 | 14 | 0 | 73 | 2 | 0 | 1 | 1.3 | 1 | 100.0 | 0 | 1 | 0 | 0 |
| 35～39 | 135 | 1.2 | 135 | 0 | 78 | 33 | 0 | 124 | 9 | 0 | 2 | 1.5 | 2 | 100.0 | 0 | 1 | 0 | 1 |
| 40～44 | 824 | 7.5 | 824 | 0 | 437 | 238 | 0 | 758 | 53 | 6 | 7 | 0.8 | 7 | 100.0 | 1 | 4 | 0 | 2 |
| 45～49 | 1135 | 10.3 | 1135 | 0 | 327 | 452 | 0 | 986 | 127 | 7 | 15 | 1.3 | 15 | 100.0 | 0 | 8 | 0 | 7 |
| 50～54 | 1439 | 13.1 | 1427 | 12 | 392 | 644 | 0 | 1219 | 171 | 16 | 33 | 2.3 | 31 | 93.9 | 0 | 15 | 0 | 16 |
| 55～59 | 1380 | 12.6 | 1362 | 18 | 298 | 672 | 0 | 1047 | 284 | 15 | 34 | 2.5 | 31 | 91.2 | 1 | 8 | 0 | 22 |
| 60～64 | 1447 | 13.2 | 1427 | 20 | 367 | 684 | 0 | 1063 | 323 | 25 | 36 | 2.5 | 35 | 97.2 | 1 | 10 | 0 | 24 |
| 65～69 | 1429 | 13.0 | 1416 | 13 | 298 | 732 | 0 | 990 | 355 | 23 | 61 | 4.3 | 61 | 100.0 | 0 | 18 | 0 | 43 |
| 70～74 | 1543 | 14.1 | 1534 | 9 | 214 | 930 | 0 | 977 | 458 | 35 | 73 | 4.7 | 73 | 100.0 | 3 | 14 | 0 | 56 |
| 75～79 | 937 | 8.5 | 931 | 6 | 116 | 557 | 0 | 550 | 318 | 22 | 47 | 5.0 | 45 | 95.7 | 1 | 10 | 0 | 34 |
| 80～84 | 404 | 3.7 | 399 | 5 | 46 | 248 | 0 | 210 | 161 | 12 | 21 | 5.2 | 21 | 100.0 | 2 | 2 | 0 | 17 |
| 85～ | 92 | 0.8 | 92 | 0 | 13 | 57 | 0 | 53 | 33 | 2 | 4 | 4.3 | 4 | 100.0 | 1 | 0 | 0 | 3 |
| 計 | 10971 | 100.0 | 10888 | 83 | 2764 | 5271 | 0 | 8178 | 2296 | 163 | 334 | 3.0 | 326 | 97.6 | 10 | 91 | 0 | 225 |

注* X線判定区分　A:読影不能　B:異常所見を認めず　C:異常所見を認めるも精検不要　D:異常所見を認めるも肺がん以外　E:肺がん疑い

# 5－（1） 大腸がん（便潜血）検診結果集計表

対象検診期間：　令和 5 年 04 月 01 日 ～ 令和 6 年 03 月 31 日

| | 受診数 | 陽性数 | 要精検率（%） | 精検受診 | 精検受診率（%） | 精検結果 大腸がん | （うち早期がん） | 腺腫 | その他の隆起 | 憩室他 | 異常なし | がん症例の治療 早期手術 | ポリペクトミー | 進行治療 | 切除 | 不明 | 39才以下の割合 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 地域合計（25 市町村） | 22051 | 1004 | 4.6 | 861 | 85.8 | 61 | 41 | 427 | 86 | 142 | 145 | 9 | 31 | 20 | | 1 | 0.3 |
| 職域合計（82 団体） | 11354 | 414 | 3.6 | 304 | 73.4 | 11 | 7 | 113 | 47 | 45 | 88 | 2 | 5 | 4 | | 0 | 14.7 |
| 検診友の会等 合計 | 467 | 22 | 4.7 | 13 | 59.1 | 0 | 0 | 6 | 0 | 3 | 4 | 0 | 0 | 0 | | 0 | 10.1 |
| 総合計 | 33872 | 1440 | 4.3 | 1178 | 81.8 | 72 | 48 | 546 | 133 | 190 | 237 | 11 | 36 | 24 | | 1 | 5.3 |

# 5－（2）大腸がん検診結果集計表（性・年齢階級別）［地域］

対象検診期間：　令和 5 年 04 月 01 日 ～ 令和 6 年 03 月 31 日

| 年齢階級 | 受診数 | 割合（率） | 受診歴 初回 | 1年前 | その他受診歴 | 判定陽性 | 陽性率（%） | 精検受診数 | 精検受診率（%） | 精検結果 大腸がん | 率(%) | うち早期がん | 率(%) | 腺腫 | その他隆起 | その他 | 異常なし |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 【男】 | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| ～29 | 0 | 0.0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.00 | 0 | 0.00 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 30～34 | 5 | 0.1 | 2 | 3 | 0 | 1 | 20.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.00 | 0 | 0.00 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 35～39 | 13 | 0.2 | 13 | 0 | 0 | 1 | 7.7 | 1 | 100.0 | 0 | 0.00 | 0 | 0.00 | 0 | 0 | 0 | 1 |
| 40～44 | 370 | 4.5 | 245 | 91 | 34 | 12 | 3.2 | 11 | 91.7 | 0 | 0.00 | 0 | 0.00 | 3 | 2 | 2 | 4 |
| 45～49 | 497 | 6.1 | 155 | 229 | 113 | 17 | 3.4 | 13 | 76.5 | 0 | 0.00 | 0 | 0.00 | 7 | 1 | 4 | 1 |
| 50～54 | 668 | 8.2 | 178 | 312 | 178 | 30 | 4.5 | 27 | 90.0 | 2 | 0.30 | 2 | 0.30 | 15 | 5 | 3 | 2 |
| 55～59 | 664 | 8.1 | 155 | 342 | 167 | 27 | 4.1 | 23 | 85.2 | 2 | 0.30 | 1 | 0.15 | 13 | 2 | 2 | 4 |
| 60～64 | 930 | 11.4 | 284 | 445 | 201 | 56 | 6.0 | 45 | 80.4 | 3 | 0.32 | 1 | 0.11 | 28 | 5 | 7 | 2 |
| 65～69 | 1560 | 19.1 | 440 | 786 | 334 | 101 | 6.5 | 84 | 83.2 | 8 | 0.51 | 7 | 0.45 | 57 | 5 | 8 | 6 |
| 70～74 | 1738 | 21.3 | 245 | 1136 | 357 | 121 | 7.0 | 102 | 84.3 | 11 | 0.63 | 8 | 0.46 | 65 | 9 | 11 | 6 |
| 75～79 | 1004 | 12.3 | 72 | 698 | 234 | 77 | 7.7 | 70 | 90.9 | 5 | 0.50 | 2 | 0.20 | 41 | 6 | 10 | 8 |
| 80～84 | 539 | 6.6 | 42 | 378 | 119 | 40 | 7.4 | 34 | 85.0 | 3 | 0.56 | 3 | 0.56 | 19 | 0 | 6 | 6 |
| 85～ | 184 | 2.3 | 4 | 136 | 44 | 18 | 9.8 | 12 | 66.7 | 0 | 0.00 | 0 | 0.00 | 6 | 0 | 3 | 3 |
| 計 | 8172 | 100.0 | 1835 | 4556 | 1781 | 501 | 6.1 | 422 | 84.2 | 34 | 0.42 | 24 | 0.29 | 254 | 35 | 56 | 43 |
| 【女】 | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| ～29 | 0 | 0.0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.00 | 0 | 0.00 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 30～34 | 10 | 0.1 | 8 | 2 | 0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.00 | 0 | 0.00 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 35～39 | 40 | 0.3 | 35 | 2 | 3 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.00 | 0 | 0.00 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 40～44 | 876 | 6.3 | 517 | 220 | 139 | 27 | 3.1 | 20 | 74.1 | 1 | 0.11 | 1 | 0.11 | 3 | 5 | 4 | 7 |
| 45～49 | 1208 | 8.7 | 345 | 432 | 431 | 45 | 3.7 | 37 | 82.2 | 1 | 0.08 | 0 | 0.00 | 10 | 6 | 5 | 15 |
| 50～54 | 1569 | 11.3 | 392 | 656 | 521 | 49 | 3.1 | 40 | 81.6 | 2 | 0.13 | 2 | 0.13 | 7 | 4 | 11 | 16 |
| 55～59 | 1586 | 11.4 | 323 | 724 | 539 | 38 | 2.4 | 31 | 81.6 | 2 | 0.13 | 1 | 0.06 | 9 | 4 | 5 | 11 |
| 60～64 | 1970 | 14.2 | 394 | 965 | 611 | 64 | 3.2 | 60 | 93.8 | 5 | 0.25 | 3 | 0.15 | 26 | 6 | 13 | 10 |
| 65～69 | 2266 | 16.3 | 398 | 1211 | 657 | 86 | 3.8 | 78 | 90.7 | 2 | 0.09 | 2 | 0.09 | 39 | 7 | 13 | 17 |
| 70～74 | 2384 | 17.2 | 239 | 1477 | 668 | 108 | 4.5 | 98 | 90.7 | 6 | 0.25 | 4 | 0.17 | 46 | 14 | 16 | 16 |
| 75～79 | 1292 | 9.3 | 96 | 806 | 390 | 48 | 3.7 | 44 | 91.7 | 5 | 0.39 | 2 | 0.15 | 22 | 2 | 8 | 7 |
| 80～84 | 549 | 4.0 | 31 | 360 | 158 | 31 | 5.6 | 25 | 80.6 | 2 | 0.36 | 1 | 0.18 | 9 | 2 | 9 | 3 |
| 85～ | 129 | 0.9 | 8 | 79 | 42 | 7 | 5.4 | 6 | 85.7 | 1 | 0.78 | 1 | 0.78 | 2 | 1 | 2 | 0 |
| 計 | 13879 | 100.0 | 2786 | 6934 | 4159 | 503 | 3.6 | 439 | 87.3 | 27 | 0.19 | 17 | 0.12 | 173 | 51 | 86 | 102 |

# 5－（3）大腸がん検診結果集計表（性・年齢階級別）［職域］

対象検診期間：　令和 5 年 04 月 01 日 ～ 令和 6 年 03 月 31 日

| 年齢階級 | 受診数 | 割合（率） | 受診歴 初回 | 1年前 | その他受診歴 | 判定陽性 | 陽性率（%） | 精検受診数 | 精検受診率（%） | 精検結果 大腸がん | 率（%） | うち早期がん | 率（%） | 腺腫 | その他隆起 | その他 | 異常なし |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 【男】 | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| ～29 | 120 | 1.9 | 73 | 47 | 0 | 5 | 4.2 | 4 | 80.0 | 0 | 0.00 | 0 | 0.00 | 0 | 0 | 1 | 3 |
| 30～34 | 206 | 3.2 | 90 | 106 | 10 | 7 | 3.4 | 5 | 71.4 | 0 | 0.00 | 0 | 0.00 | 1 | 1 | 2 | 1 |
| 35～39 | 506 | 7.8 | 180 | 276 | 50 | 16 | 3.2 | 13 | 81.3 | 0 | 0.00 | 0 | 0.00 | 3 | 3 | 2 | 5 |
| 40～44 | 715 | 11.1 | 182 | 454 | 79 | 18 | 2.5 | 11 | 61.1 | 2 | 0.28 | 1 | 0.14 | 3 | 0 | 2 | 4 |
| 45～49 | 1054 | 16.3 | 174 | 744 | 136 | 38 | 3.6 | 28 | 73.7 | 0 | 0.00 | 0 | 0.00 | 11 | 7 | 3 | 7 |
| 50～54 | 1242 | 19.2 | 162 | 901 | 179 | 51 | 4.1 | 37 | 72.5 | 1 | 0.08 | 1 | 0.08 | 16 | 6 | 9 | 5 |
| 55～59 | 1152 | 17.8 | 121 | 828 | 203 | 38 | 3.3 | 26 | 68.4 | 2 | 0.17 | 1 | 0.09 | 12 | 2 | 1 | 9 |
| 60～64 | 848 | 13.1 | 104 | 612 | 132 | 35 | 4.1 | 24 | 68.6 | 1 | 0.12 | 1 | 0.12 | 14 | 4 | 2 | 3 |
| 65～69 | 415 | 6.4 | 64 | 274 | 77 | 25 | 6.0 | 19 | 76.0 | 2 | 0.48 | 2 | 0.48 | 10 | 2 | 3 | 2 |
| 70～74 | 169 | 2.6 | 27 | 129 | 13 | 14 | 8.3 | 11 | 78.6 | 1 | 0.59 | 0 | 0.00 | 5 | 2 | 2 | 1 |
| 75～79 | 30 | 0.5 | 3 | 24 | 3 | 2 | 6.7 | 2 | 100.0 | 0 | 0.00 | 0 | 0.00 | 2 | 0 | 0 | 0 |
| 80～84 | 6 | 0.1 | 0 | 4 | 2 | 1 | 16.7 | 1 | 100.0 | 0 | 0.00 | 0 | 0.00 | 1 | 0 | 0 | 0 |
| 85～ | 4 | 0.1 | 0 | 2 | 2 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.00 | 0 | 0.00 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 計 | 6467 | 100.0 | 1180 | 4401 | 886 | 250 | 3.9 | 181 | 72.4 | 9 | 0.14 | 6 | 0.09 | 78 | 27 | 27 | 40 |
| 【女】 | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| ～29 | 207 | 4.2 | 158 | 44 | 5 | 11 | 5.3 | 6 | 54.5 | 0 | 0.00 | 0 | 0.00 | 0 | 1 | 1 | 4 |
| 30～34 | 201 | 4.1 | 104 | 81 | 16 | 10 | 5.0 | 7 | 70.0 | 0 | 0.00 | 0 | 0.00 | 0 | 1 | 3 | 3 |
| 35～39 | 432 | 8.8 | 177 | 204 | 51 | 16 | 3.7 | 15 | 93.8 | 0 | 0.00 | 0 | 0.00 | 5 | 2 | 0 | 8 |
| 40～44 | 588 | 12.0 | 182 | 314 | 92 | 23 | 3.9 | 17 | 73.9 | 0 | 0.00 | 0 | 0.00 | 4 | 2 | 2 | 9 |
| 45～49 | 780 | 16.0 | 169 | 476 | 135 | 26 | 3.3 | 18 | 69.2 | 0 | 0.00 | 0 | 0.00 | 6 | 2 | 3 | 7 |
| 50～54 | 962 | 19.7 | 185 | 622 | 155 | 38 | 4.0 | 29 | 76.3 | 1 | 0.10 | 1 | 0.10 | 9 | 4 | 5 | 10 |
| 55～59 | 885 | 18.1 | 139 | 598 | 148 | 24 | 2.7 | 20 | 83.3 | 1 | 0.11 | 0 | 0.00 | 8 | 2 | 4 | 5 |
| 60～64 | 529 | 10.8 | 118 | 313 | 98 | 10 | 1.9 | 6 | 60.0 | 0 | 0.00 | 0 | 0.00 | 1 | 4 | 0 | 1 |
| 65～69 | 220 | 4.5 | 50 | 117 | 53 | 5 | 2.3 | 4 | 80.0 | 0 | 0.00 | 0 | 0.00 | 2 | 1 | 0 | 1 |
| 70～74 | 71 | 1.5 | 16 | 42 | 13 | 1 | 1.4 | 1 | 100.0 | 0 | 0.00 | 0 | 0.00 | 0 | 1 | 0 | 0 |
| 75～79 | 10 | 0.2 | 0 | 8 | 2 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.00 | 0 | 0.00 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 80～84 | 1 | 0.0 | 0 | 0 | 1 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.00 | 0 | 0.00 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 85～ | 1 | 0.0 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.00 | 0 | 0.00 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 計 | 4887 | 100.0 | 1299 | 2819 | 769 | 164 | 3.4 | 123 | 75.0 | 2 | 0.04 | 1 | 0.02 | 35 | 20 | 18 | 48 |

# 5－（4） 大腸がん検診結果集計表 （性・年齢階級別）［検診友の会等］

対象検診期間： 令和 5 年 04 月 01 日 ～ 令和 6 年 03 月 31 日

| 年齢階級 | 受診数 | 割合（率） | 受診歴 初回 | 1年前 | その他受診歴 | 判定陽性 | 陽性率（%） | 精検受診数 | 精検受診率（%） | 精検結果 大腸がん | 率(%) | うち早期がん | 率(%) | 腺腫 | その他隆起 | その他 | 異常なし |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 【男】 | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| ～29 | 8 | 3.4 | 2 | 6 | 0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.00 | 0 | 0.00 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 30～34 | 10 | 4.3 | 7 | 3 | 0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.00 | 0 | 0.00 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 35～39 | 6 | 2.6 | 4 | 2 | 0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.00 | 0 | 0.00 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 40～44 | 10 | 4.3 | 0 | 10 | 0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.00 | 0 | 0.00 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 45～49 | 19 | 8.2 | 2 | 15 | 2 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.00 | 0 | 0.00 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 50～54 | 23 | 9.9 | 1 | 20 | 2 | 2 | 8.7 | 0 | 0.0 | 0 | 0.00 | 0 | 0.00 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 55～59 | 13 | 5.6 | 2 | 11 | 0 | 1 | 7.7 | 0 | 0.0 | 0 | 0.00 | 0 | 0.00 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 60～64 | 21 | 9.1 | 1 | 15 | 5 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.00 | 0 | 0.00 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 65～69 | 14 | 6.0 | 1 | 11 | 2 | 1 | 7.1 | 0 | 0.0 | 0 | 0.00 | 0 | 0.00 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 70～74 | 11 | 4.7 | 0 | 10 | 1 | 1 | 9.1 | 1 | 100.0 | 0 | 0.00 | 0 | 0.00 | 1 | 0 | 0 | 0 |
| 75～79 | 64 | 276.0 | 4 | 53 | 7 | 7 | 10.9 | 3 | 42.9 | 0 | 0.00 | 0 | 0.00 | 2 | 0 | 1 | 0 |
| 80～84 | 27 | 11.6 | 1 | 24 | 2 | 1 | 3.7 | 1 | 100.0 | 0 | 0.00 | 0 | 0.00 | 0 | 0 | 0 | 1 |
| 85～ | 6 | 2.6 | 0 | 2 | 4 | 1 | 16.7 | 1 | 100.0 | 0 | 0.00 | 0 | 0.00 | 1 | 0 | 0 | 0 |
| 計 | 232 | 100.0 | 25 | 182 | 25 | 14 | 6.0 | 6 | 42.9 | 0 | 0.00 | 0 | 0.00 | 4 | 0 | 1 | 1 |
| 【女】 | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| ～29 | 5 | 2.1 | 5 | 0 | 0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.00 | 0 | 0.00 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 30～34 | 7 | 3.0 | 5 | 1 | 1 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.00 | 0 | 0.00 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 35～39 | 11 | 4.7 | 8 | 3 | 0 | 1 | 9.1 | 1 | 100.0 | 0 | 0.00 | 0 | 0.00 | 0 | 0 | 0 | 1 |
| 40～44 | 13 | 5.5 | 3 | 9 | 1 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.00 | 0 | 0.00 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 45～49 | 15 | 6.4 | 5 | 9 | 1 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.00 | 0 | 0.00 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 50～54 | 19 | 8.1 | 5 | 11 | 3 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.00 | 0 | 0.00 | 0 | 0 | 0 | |
| 55～59 | 16 | 6.8 | 5 | 10 | 1 | 2 | 12.5 | 1 | 50.0 | 0 | 0.00 | 0 | 0.00 | 0 | 0 | 1 | 0 |
| 60～64 | 13 | 5.5 | 1 | 11 | 1 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.00 | 0 | 0.00 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 65～69 | 10 | 4.3 | 1 | 7 | 2 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.00 | 0 | 0.00 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 70～74 | 13 | 5.5 | 0 | 11 | 2 | 1 | 7.7 | 1 | 100.0 | 0 | 0.00 | 0 | 0.00 | 1 | 0 | 0 | 0 |
| 75～79 | 87 | 37.0 | 7 | 62 | 18 | 2 | 2.3 | 2 | 100.0 | 0 | 0.00 | 0 | 0.00 | 0 | 0 | 0 | 2 |
| 80～84 | 18 | 7.7 | 2 | 14 | 2 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.00 | 0 | 0.00 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 85～ | 8 | 3.4 | 1 | 3 | 4 | 2 | 25.0 | 2 | 100.0 | 0 | 0.00 | 0 | 0.00 | 1 | 0 | 1 | 0 |
| 計 | 235 | 100.0 | 48 | 151 | 36 | 8 | 3.4 | 7 | 87.5 | 0 | 0.00 | 0 | 0.00 | 2 | 0 | 2 | 3 |

# 5－（5） 大腸がん検診結果集計表 （性・年齢階級別） ［総合計］

対象検診期間：令和 5 年 04 月 01 日 ～ 令和 6 年 03 月 31 日

| 年齢階級 | 受診数 | 割合（率） | 受診歴 初回 | 1年前 | その他受診歴 | 判定陽性 | 陽性率（%） | 精検受診数 | 精検受診率（%） | 精検結果 大腸がん | 率（%） | うち早期がん | 率（%） | 腺腫 | その他隆起 | その他 | 異常なし |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 【男】 | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| ～29 | 128 | 0.9 | 75 | 53 | 0 | 5 | 3.9 | 4 | 80.0 | 0 | 0.00 | 0 | 0.00 | 0 | 0 | 1 | 3 |
| 30～34 | 221 | 1.5 | 99 | 112 | 10 | 8 | 3.6 | 5 | 62.5 | 0 | 0.00 | 0 | 0.00 | 1 | 1 | 2 | 1 |
| 35～39 | 525 | 3.5 | 197 | 278 | 50 | 17 | 3.2 | 14 | 82.4 | 0 | 0.00 | 0 | 0.00 | 3 | 3 | 2 | 6 |
| 40～44 | 1095 | 7.4 | 427 | 555 | 113 | 30 | 2.7 | 22 | 73.3 | 2 | 0.18 | 1 | 0.09 | 6 | 2 | 4 | 8 |
| 45～49 | 1570 | 10.6 | 331 | 988 | 251 | 55 | 3.5 | 41 | 74.5 | 0 | 0.00 | 0 | 0.00 | 18 | 8 | 7 | 8 |
| 50～54 | 1933 | 13.0 | 341 | 1233 | 359 | 83 | 4.3 | 64 | 77.1 | 3 | 0.16 | 3 | 0.16 | 31 | 11 | 12 | 7 |
| 55～59 | 1829 | 12.3 | 278 | 1181 | 370 | 66 | 3.6 | 49 | 74.2 | 4 | 0.22 | 2 | 0.11 | 25 | 4 | 3 | 13 |
| 60～64 | 1799 | 12.1 | 389 | 1072 | 338 | 91 | 5.1 | 69 | 75.8 | 4 | 0.22 | 2 | 0.11 | 42 | 9 | 9 | 5 |
| 65～69 | 1989 | 13.4 | 505 | 1071 | 413 | 127 | 6.4 | 103 | 81.1 | 10 | 0.50 | 9 | 0.45 | 67 | 7 | 11 | 8 |
| 70～74 | 1918 | 12.9 | 272 | 1275 | 371 | 136 | 7.1 | 114 | 83.8 | 12 | 0.63 | 8 | 0.42 | 71 | 11 | 13 | 7 |
| 75～79 | 1098 | 7.4 | 79 | 775 | 244 | 86 | 7.8 | 75 | 87.2 | 5 | 0.16 | 2 | 0.18 | 45 | 6 | 11 | 8 |
| 80～84 | 572 | 3.8 | 43 | 406 | 123 | 42 | 7.3 | 36 | 85.7 | 3 | 0.52 | 3 | 0.52 | 20 | 0 | 6 | 7 |
| 85～ | 194 | 1.3 | 4 | 140 | 50 | 19 | 9.8 | 13 | 68.4 | 0 | 0.00 | 0 | 0.00 | 7 | 0 | 3 | 3 |
| 計 | 14871 | 100.0 | 3040 | 9139 | 2692 | 765 | 5.1 | 609 | 79.6 | 43 | 0.29 | 30 | 0.20 | 336 | 62 | 84 | 84 |
| 【女】 | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| ～29 | 212 | 1.1 | 163 | 44 | 5 | 11 | 5.2 | 6 | 54.5 | 0 | 0.00 | 0 | 0.00 | 0 | 1 | 1 | 4 |
| 30～34 | 218 | 1.1 | 117 | 84 | 17 | 10 | 4.6 | 7 | 70.0 | 0 | 0.00 | 0 | 0.00 | 0 | 1 | 3 | 3 |
| 35～39 | 483 | 2.5 | 220 | 209 | 54 | 17 | 3.5 | 16 | 94.1 | 0 | 0.00 | 0 | 0.00 | 5 | 2 | 0 | 9 |
| 40～44 | 1477 | 7.8 | 702 | 543 | 232 | 50 | 3.4 | 37 | 74.0 | 1 | 0.07 | 1 | 0.07 | 7 | 7 | 6 | 16 |
| 45～49 | 2003 | 10.5 | 519 | 917 | 567 | 71 | 3.5 | 55 | 77.5 | 1 | 0.05 | 0 | 0.00 | 16 | 8 | 8 | 22 |
| 50～54 | 2550 | 13.4 | 582 | 1289 | 679 | 87 | 3.4 | 69 | 79.3 | 3 | 0.12 | 3 | 0.12 | 16 | 8 | 16 | 26 |
| 55～59 | 2487 | 13.1 | 467 | 1332 | 688 | 64 | 2.6 | 52 | 81.3 | 3 | 0.12 | 1 | 0.04 | 17 | 6 | 10 | 16 |
| 60～64 | 2512 | 13.2 | 513 | 1289 | 710 | 74 | 2.9 | 66 | 89.2 | 5 | 0.20 | 3 | 0.12 | 27 | 10 | 13 | 11 |
| 65～69 | 2496 | 13.1 | 449 | 1335 | 712 | 91 | 3.6 | 82 | 90.1 | 2 | 0.08 | 2 | 0.08 | 41 | 8 | 13 | 18 |
| 70～74 | 2468 | 13.0 | 255 | 1530 | 683 | 110 | 4.5 | 100 | 90.9 | 6 | 0.24 | 4 | 0.16 | 47 | 15 | 16 | 16 |
| 75～79 | 1389 | 7.3 | 103 | 876 | 410 | 50 | 3.6 | 46 | 92.0 | 5 | 0.36 | 2 | 0.14 | 22 | 2 | 8 | 9 |
| 80～84 | 568 | 3.0 | 33 | 374 | 161 | 31 | 5.5 | 25 | 80.6 | 2 | 0.35 | 1 | 0.18 | 9 | 2 | 9 | 3 |
| 85～ | 138 | 0.7 | 10 | 82 | 46 | 9 | 6.5 | 8 | 88.9 | 1 | 0.72 | 1 | 0.72 | 3 | 1 | 3 | 0 |
| 計 | 19001 | 100.0 | 4133 | 9904 | 4964 | 675 | 3.6 | 569 | 84.3 | 29 | 0.15 | 18 | 0.09 | 210 | 71 | 106 | 153 |

## 5－（6） 大腸がん精検機関別精検受診数 （令和５年度）

| | | 精検機関 | | |
|---|---|---|---|---|
| | | 大阪がん循環器病予防センター | 他の医療機関 | 総計 |
| 地域 | X線受診 | 0 | 0 | 0 |
| | 内視鏡受診 | 0 | 808 | 808 |
| | X線内視鏡受診 | 0 | 53 | 53 |
| | 精検受診数(総)計 | 0 （ 0.0 ） | 861 （ 100.0 ） | 861 （ 100.0 ） |
| 職域 | X線受診 | 0 | 4 | 4 |
| | 内視鏡受診 | 0 | 299 | 299 |
| | X線内視鏡受診 | 0 | 1 | 1 |
| | 精検受診数(総)計 | 0 （ 0.0 ） | 304 （ 100.0 ） | 304 （ 100.0 ） |
| 検診友の会等 | X線受診 | 0 | 0 | 0 |
| | 内視鏡受診 | 0 | 13 | 13 |
| | X線内視鏡受診 | 0 | 0 | 0 |
| | 精検受診数(総)計 | 0 （ 0.0 ） | 13 （ 100.0 ） | 13 （ 100.0 ） |
| 合計 | X線受診 | 0 | 4 | 4 |
| | 内視鏡受診 | 0 | 1,120 | 1,120 |
| | X線内視鏡受診 | 0 | 54 | 54 |
| | 精検受診数(総)計 | 0 （ 0.0 ） | 1,178 （ 100.0 ） | 1,178 （ 100.0 ） |

# 5－（7） 市町村別大腸がん検診精密検査機関（令和５年度）

| 市町村名 | 要精検数 | 精検受診数(率) | | 当センター | 公的病院 | 一般病院 | 専門機関 | その他 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 豊能町 | 26 | 26 | ( 100.0 ) | 0 | 20 | 0 | 1 | 5 |
| 能勢町 | 23 | 20 | ( 87.0 ) | 0 | 5 | 3 | 0 | 12 |
| 吹田市 | 31 | 27 | ( 87.1 ) | 0 | 3 | 10 | 4 | 10 |
| 摂津市（車） | 4 | 4 | ( 100.0 ) | 0 | 0 | 3 | 0 | 1 |
| 門真市 | 10 | 10 | ( 100.0 ) | 0 | 1 | 9 | 0 | 0 |
| 四條畷市 | 9 | 5 | ( 55.6 ) | 0 | 0 | 4 | 1 | 0 |
| 四條畷市（施設） | 1 | 1 | ( 100.0 ) | 0 | 0 | 0 | 1 | 0 |
| 大東市 | 6 | 6 | ( 100.0 ) | 0 | 1 | 2 | 2 | 1 |
| 八尾市（施設） | 9 | 8 | ( 88.9 ) | 0 | 3 | 1 | 3 | 1 |
| 柏原市 | 47 | 43 | ( 91.5 ) | 0 | 20 | 2 | 19 | 2 |
| 柏原市（施設） | 17 | 13 | ( 76.5 ) | 0 | 1 | 2 | 10 | 0 |
| 松原市 | 61 | 48 | ( 78.7 ) | 0 | 0 | 22 | 26 | 0 |
| 羽曳野市 | 122 | 106 | ( 86.9 ) | 0 | 25 | 33 | 39 | 9 |
| 羽曳野市（施設） | 2 | 2 | ( 100.0 ) | 0 | 0 | 0 | 1 | 1 |
| 藤井寺市 | 105 | 86 | ( 81.9 ) | 0 | 1 | 16 | 55 | 14 |
| 藤井寺市（施設） | 6 | 5 | ( 83.3 ) | 0 | 1 | 0 | 2 | 2 |
| 富田林市（施設） | 4 | 4 | ( 100.0 ) | 0 | 0 | 1 | 3 | 0 |
| 太子町 | 18 | 16 | ( 88.9 ) | 0 | 2 | 9 | 5 | 0 |
| 千早赤阪村 | 11 | 11 | ( 100.0 ) | 0 | 6 | 5 | 0 | 0 |
| 河内長野市 | 28 | 28 | ( 100.0 ) | 0 | 17 | 4 | 1 | 6 |
| 泉大津市 | 69 | 62 | ( 89.9 ) | 0 | 35 | 7 | 14 | 6 |
| 高石市 | 55 | 48 | ( 87.3 ) | 0 | 7 | 10 | 31 | 0 |
| 高石市（施設） | 1 | 1 | ( 100.0 ) | 0 | 0 | 1 | 0 | 0 |
| 貝塚市 | 56 | 49 | ( 87.5 ) | 0 | 34 | 6 | 0 | 9 |
| 熊取町 | 68 | 62 | ( 91.2 ) | 0 | 40 | 14 | 1 | 7 |
| 泉南市 | 52 | 39 | ( 75.0 ) | 0 | 11 | 17 | 10 | 1 |
| 岬町 | 19 | 14 | ( 73.7 ) | 0 | 8 | 6 | 0 | 0 |
| 大阪市 | 79 | 67 | ( 84.8 ) | 0 | 11 | 21 | 27 | 8 |
| 大阪市国保（ドック） | 1 | 0 | ( 0.0 ) | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 大阪市国保（無料ドック） | 19 | 13 | ( 68.4 ) | 0 | 1 | 3 | 6 | 3 |
| 大阪市国保（特定ドック） | 45 | 37 | ( 82.2 ) | 0 | 3 | 11 | 20 | 3 |
| 合計 | 1,004 | 861 | ( 85.8 ) | 0 | 256 | 222 | 282 | 101 |

註） 公的病院に大学附属病院を含む

＜交通＞

■　JR 環状線「森ノ宮」下車　北出口

■　大阪メトロ 中央線・長堀鶴見緑地線「森之宮」下車　④号出口
　　東へ徒歩２分

---


## 事　業　年　報（令和５年度）

発　行　日　　令和７年３月

編集・発行　　大阪がん循環器病予防センター

〒536-8588　大阪市城東区森之宮１丁目６番107号

ＴＥＬ　０６（６９６４）０６６６（代）

ＦＡＸ　０６（６９６４）０６６５

ＵＲＬ　http://www.osaka-ganjun.jp

印　刷　所　　石川特殊特急製本株式会社

ＩＳＳＮ　２１８８－００９３


---